

# 第20回 県民意識調査報告書

調査テーマ

「参画と協働による兵庫のふるさとづくり」

平成26年度

兵 庫 県

# 目次

I	調査の概要	
1	調査目的	1
2	調査設計	1
3	回収結果	1
4	標本抽出および集計方法	2
5	回答者のプロフィール	3
6	標本誤差	5
II	調査の結果	
1	「ふるさと意識」に関することについて	6
問1	地域への愛着の程度	6
問2	ふるさとを感じる要素	10
問3	地域のつながりの程度	14
問4	地域のつながりを生む背景	19
2	「ふるさとのための活動」に関することについて	48
問5	ふるさとのための活動の状況	48
問6	活動に参加したきっかけ	75
問7	活動への参加形態	80
問8	活動に参加しない、しにくい理由	84
問9	ふるさとのための活動に関わる誘因	89
3	「県行政への参画と協働」に関することについて	95
問10	課題解決のための行政との関わり方	95
問11	県民意見の県政への反映状況	99
問12	県民に身近な県政にするための方策	103
4	毎年調査項目	107
問13	今の生活全般での満足度	107
問14	今の生活の個別側面での満足度	111
問15	去年と比べた生活の向上感	151
問16	大地震発生の可能性	155
問17	地域活動への参加状況	160
問18	県政への関心	164
問19	県政への評価	167
問20	県民局の認知度	200
III	調査票	
	第20回 県民意識調査「参画と協働による兵庫のふるさとづくり」調査票	203

## 調査結果を読む際の注意

結果数値(%)は0.1%未満を四捨五入しているため、内訳の合計が計に一致しないことがある。

グラフ中のカテゴリーの順番が、調査票と異なることがある。

グラフ・表中での選択肢表記は、語句を短縮・簡略化していることがある。

# I 調査の概要

## 1 調査目的

本調査は県民の価値観や行動志向、行政への評価・要望など、県民生活の基本的な意識の経年変化を大きな潮流として捉えることにより、政策形成、施策運営の基礎資料を得ることを目的としている。

今回は、年次テーマを「参画と協働による兵庫のふるさとづくり」とし、参画と協働の大切さが確認された震災から20年の節目を迎え、県政推進の基調である参画と協働に係る県民意識や、参画と協働の原動力となる、ふるさと意識、地域活動への取組状況等について、以下の項目により調査する。

## 2 調査設計

- (1) 調査地域 兵庫県全域
- (2) 調査対象 県内に居住する満20歳以上の男女個人
- (3) 標本数 5,000人
- (4) 調査方法 郵送法（ハガキによる督促1回）
- (5) 調査時期 平成26年8月27日（水）～9月17日（水）
- (6) 県民意識調査委員会  
設問作成にあたり、県民意識調査委員会を設置して、下記の学識経験者から指導・助言を得た。

岩木 啓子 （ライフデザイン研究所FLAP代表）

立木 茂雄 （同志社大学教授）

鳥越 皓之 （早稲田大学教授）

吉田 三千代 （(株)サンケイリビング新聞社 企画開発部長）

[五十音順]

## 3 回収結果

回収数 2,903件(回収率58.1%)

地域	標本数	回収数	回収率	無効票	有効回答
神戸	500	274	54.8%	1	273
阪神南	500	273	54.6%	1	272
阪神北	500	281	56.2%	0	281
東播磨	500	296	59.2%	0	296
北播磨	500	289	57.8%	1	288
中播磨	500	274	54.8%	1	273
西播磨	500	322	64.4%	1	321
但馬	500	298	59.6%	1	297
丹波	500	310	62.0%	2	308
淡路	500	285	57.0%	3	282
全県	5000	2,903	58.1%	12	2,891

※無効票は属性不明等  
地域不明1件

#### 4 標本抽出および集計方法

- (1) 母集団 住民基本台帳（H26.3.31）に記載された県民数（外国人県民を含む。）を母集団とした。
- (2) 標本配分 地域ごとに500の標本数を都市規模別母集団構成比に応じて配分（合計5,000人）した。
- (3) 抽出方法 層化無作為抽出法
  - ・住民基本台帳（H26.3.31）に記載された県民数を母集団数とし、10の地域毎に500の標本数を市町別・男女別・年齢10歳階級別の母集団構成比に応じて配分した。
  - ・各地点における対象者の抽出は、住民基本台帳から等間隔抽出法で抽出した。
- (4) 集計方法 地域ごとの回収数について、全県内の母集団構成比を復元するよう重み付け集計をした。

#### 地域区分



県民局・ 県民センター	該当市町
神戸	神戸市
阪神南	尼崎市、西宮市、芦屋市
阪神北	伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町
東播磨	明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町
北播磨	西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町
中播磨	姫路市、神河町、市川町、福崎町
西播磨	相生市、たつの市、赤穂市、宍粟市、太子町、上郡町、佐用町
但馬	豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町
丹波	篠山市、丹波市
淡路	洲本市、南あわじ市、淡路市

## 5 回答者のプロフィール

### ○ 性別 (%)

	男性	女性	不明
全県	41.4	55.5	3.1
神戸	41.4	56.0	2.6
阪神南	41.2	55.9	2.9
阪神北	47.7	49.8	2.5
東播磨	35.8	60.5	3.7
北播磨	42.4	55.9	1.7
中播磨	39.6	56.0	4.4
西播磨	42.1	54.2	3.7
但馬	43.4	52.5	4.0
丹波	40.9	54.9	4.2
淡路	41.8	53.5	4.6

### ○ 年齢 (%)

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	不明
全県	7.1	13.1	14.3	15.5	21.8	16.6	8.5	3.0
神戸	7.3	12.8	14.3	15.8	22.0	16.1	9.2	2.6
阪神南	8.8	17.3	13.2	13.2	21.7	16.5	6.6	2.6
阪神北	5.7	12.8	15.7	16.0	22.4	16.7	8.2	2.5
東播磨	6.4	13.9	15.9	17.6	19.9	15.2	7.4	3.7
北播磨	7.3	11.8	14.6	12.8	22.2	19.8	10.1	1.4
中播磨	7.0	11.7	13.9	16.5	22.0	17.2	7.3	4.4
西播磨	6.5	9.3	13.7	17.8	22.7	17.1	9.3	3.4
但馬	6.4	8.4	11.8	14.5	23.9	18.2	13.5	3.4
丹波	6.8	10.7	11.4	14.3	22.7	14.6	15.3	4.2
淡路	6.4	8.5	13.8	15.6	20.6	18.4	12.1	4.6

### ○ 職業 (%)

	職業別								
	自営業	正規社員 (職員)	会社等の 役員	契約・ 派遣社員	パート・ アルバイト	主婦 (主夫)	学生	その他 無職	不明
全県	8.0	23.2	1.9	5.7	13.0	18.6	1.7	24.0	3.8
神戸	5.9	20.5	2.9	5.5	10.6	23.8	2.2	25.6	2.9
阪神南	6.3	26.5	1.1	4.8	15.1	16.5	1.8	23.9	4.0
阪神北	7.1	24.2	1.4	5.7	13.2	20.6	0.7	23.5	3.6
東播磨	5.4	24.7	1.7	7.8	16.2	15.5	1.7	23.0	4.1
北播磨	13.2	22.6	1.7	5.9	14.9	15.6	1.7	21.5	2.8
中播磨	10.3	22.3	2.6	5.5	12.1	16.8	2.2	23.4	4.8
西播磨	11.8	24.3	1.6	6.5	10.9	16.8	1.6	22.1	4.4
但馬	14.8	21.9	1.3	6.4	11.4	12.8	0.3	25.9	5.1
丹波	13.6	21.1	1.6	5.2	13.0	13.0	1.0	25.0	6.5
淡路	22.0	21.3	1.1	3.2	11.7	11.3	1.1	23.0	5.3

○ 世帯構成 (%)

	1人世帯	夫婦だけ (1世代)	親と子ども (2世代)	親と子と孫 (3世代)	その他	不明
全県	8.6	24.6	52.5	10.0	1.2	3.2
神戸	10.3	27.5	52.0	6.6	1.1	2.6
阪神南	14.7	21.7	54.8	5.5	0.4	2.9
阪神北	7.8	26.7	52.7	8.5	1.4	2.8
東播磨	4.7	19.9	61.8	8.8	1.0	3.7
北播磨	5.2	27.8	45.8	18.1	1.0	2.1
中播磨	4.4	26.0	51.3	12.1	1.5	4.8
西播磨	5.9	23.7	41.4	24.0	2.5	2.5
但馬	3.4	18.2	50.2	23.6	1.3	3.4
丹波	2.3	25.3	44.5	21.1	1.9	4.9
淡路	8.9	24.8	41.1	17.7	2.5	5.0

○ 在住年数 (%)

	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20年以上	不明
全県	1.4	5.5	5.4	9.2	11.2	11.2	52.9	3.1
神戸	1.5	7.7	7.3	10.6	12.1	13.6	44.7	2.6
阪神南	2.6	8.1	7.4	11.8	14.3	11.0	41.9	2.9
阪神北	1.1	6.0	5.7	10.7	13.5	11.7	48.0	3.2
東播磨	0.3	2.4	3.7	7.4	8.1	11.1	63.9	3.0
北播磨	1.7	1.4	2.4	3.8	7.3	7.3	73.6	2.4
中播磨	1.1	5.1	3.7	8.1	11.7	11.4	54.2	4.8
西播磨	1.2	1.6	1.9	7.2	6.2	8.1	71.3	2.5
但馬	0.7	1.7	3.0	4.4	7.1	5.7	74.7	2.7
丹波	1.9	1.9	2.3	4.5	4.2	8.8	72.1	4.2
淡路	0.4	1.8	2.8	6.0	8.2	7.1	69.1	4.6

## 6 標本誤差

世論調査で無作為抽出法をとった場合は、数学的に標本誤差を計算することが可能であり、誤差の幅はサンプル数と得られた結果の比率などによって異なる。

今回の調査のサンプル数についての標本誤差の幅は、以下のとおりである。

誤差の算出 (層化抽出、信頼度95%の場合)

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(100-P)}{n}}$$

N : 母集団 n : 回答者 P : 回答比率(%)

〈例：サンプル数2,891の場合〉

回答比率	10%	20%	30%	40%	50%
(%)	(または90%)	(または80%)	(または70%)	(または60%)	
誤差(%)	±1.12	±1.49	±1.70	±1.82	±1.86

## Ⅱ 調査の結果

### 1 『ふるさと意識』に関することについて

#### 問1 地域への愛着の程度

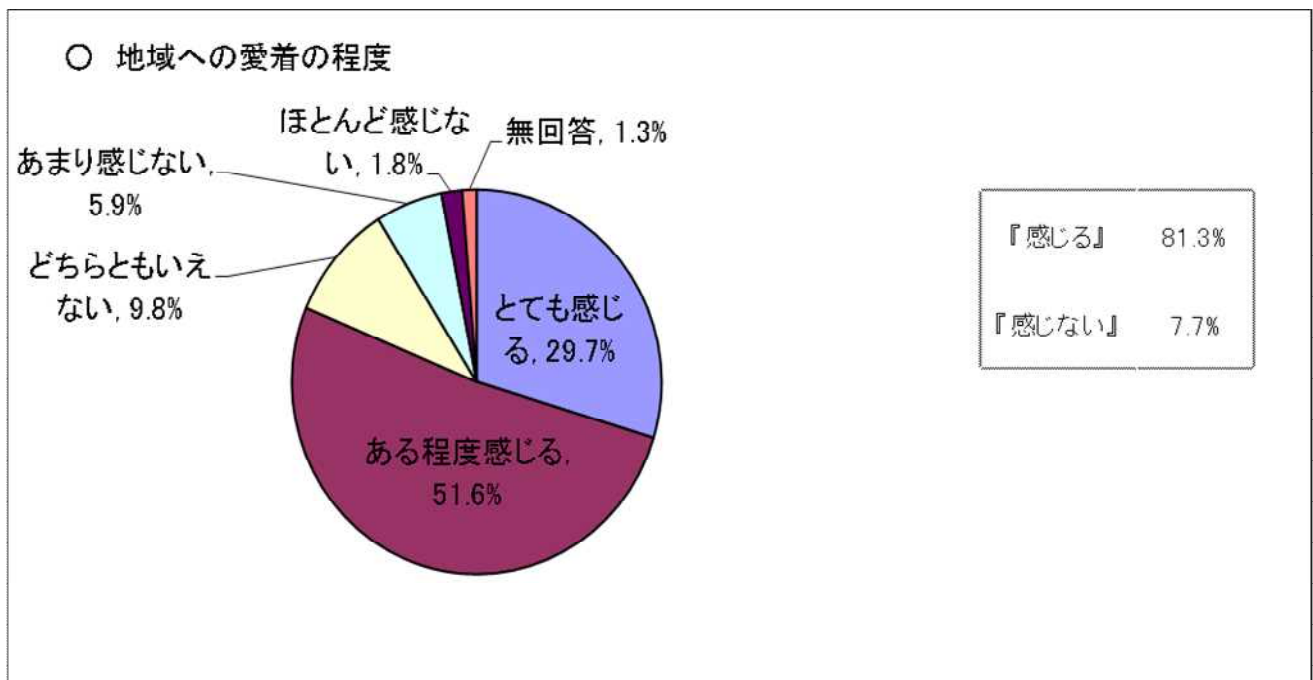
問1

お住まいの地域にどの程度、愛着を感じていますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- |           |            |             |
|-----------|------------|-------------|
| 1 とても感じる  | 2 ある程度感じる  | 3 どちらともいえない |
| 4 あまり感じない | 5 ほとんど感じない |             |

【全 県】

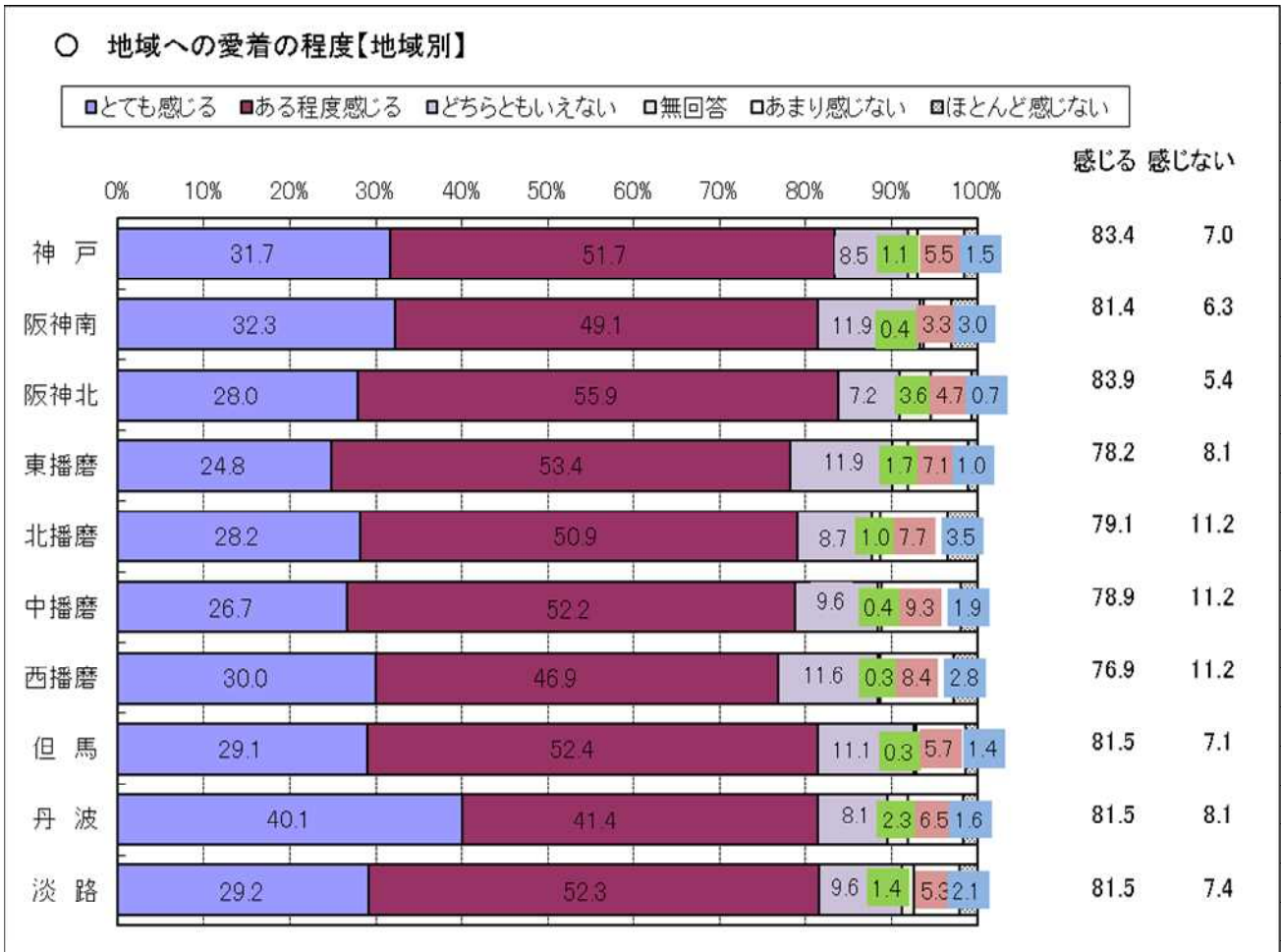
「とても感じる」と「ある程度感じる」を合わせた『感じる』が81.3%、「あまり感じない」と「ほとんど感じない」を合わせた『感じない』が7.7%となっており、地域に愛着を感じている人が約8割を占めている。



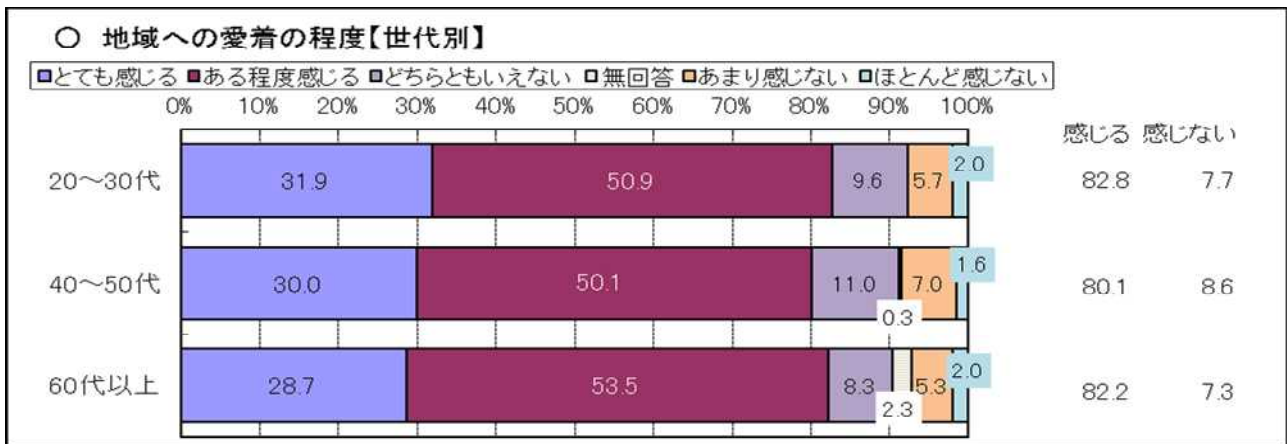


【地域別】

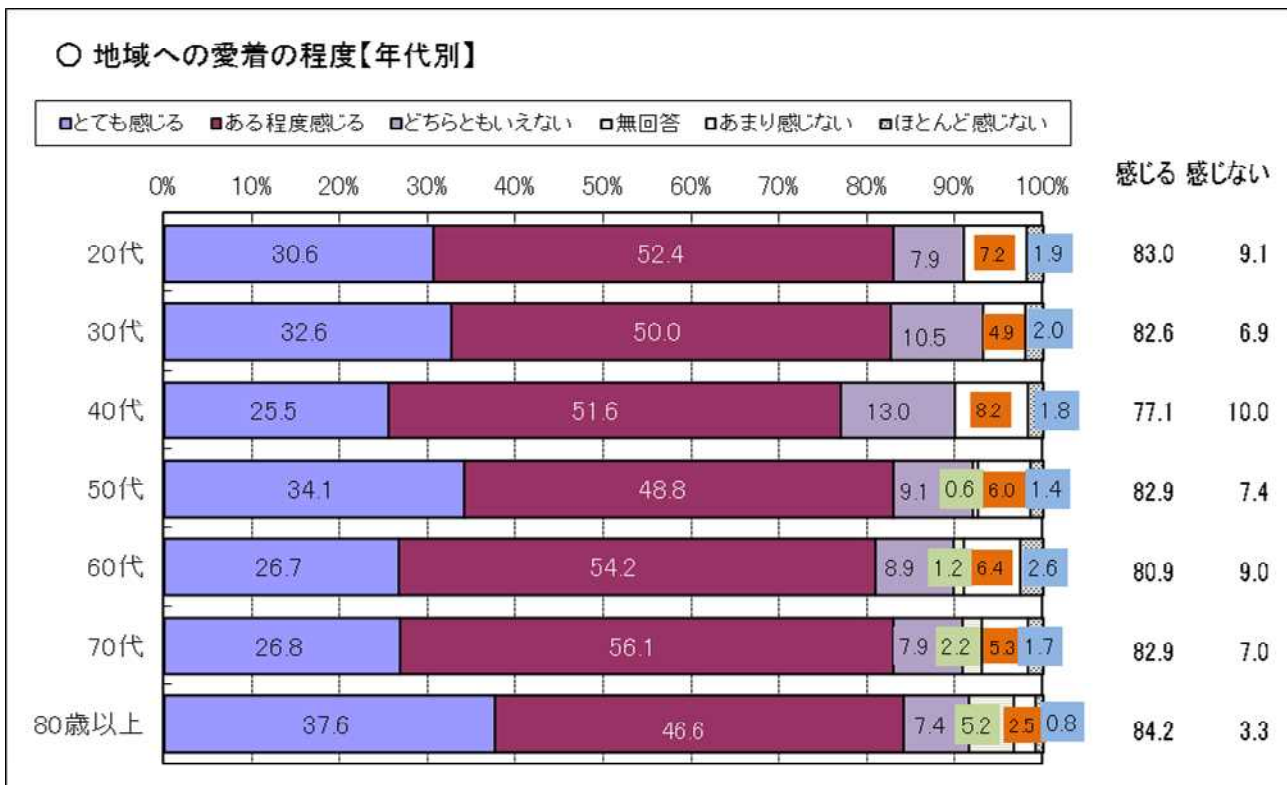
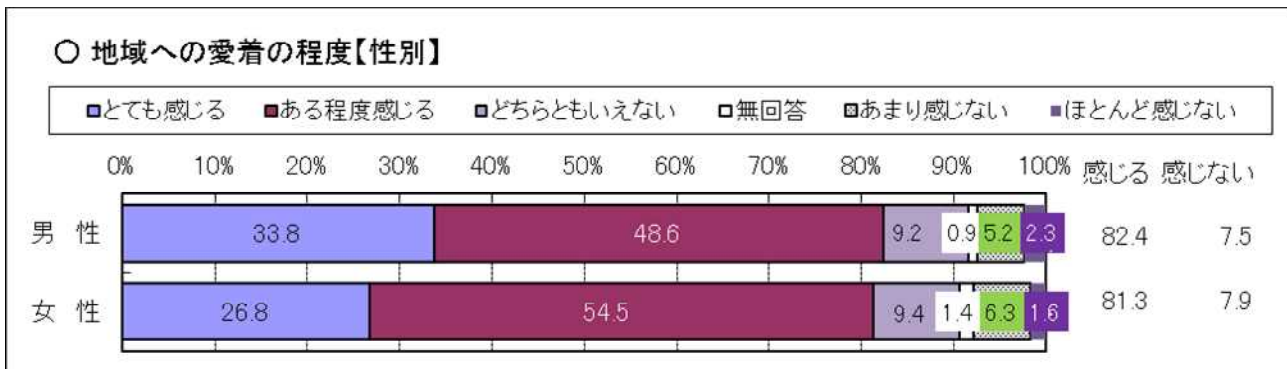
- 愛着を感じている人の割合は、阪神北が最も高く、神戸、阪神南、但馬、丹波、淡路で全県の愛着の程度（81.3%）を上回っているが差はほとんどない。



【世代別】 愛着を感じる人の割合は、80歳以上が最も高くなっており、40代が最も低くなっているが、世代別による差はほとんどない。

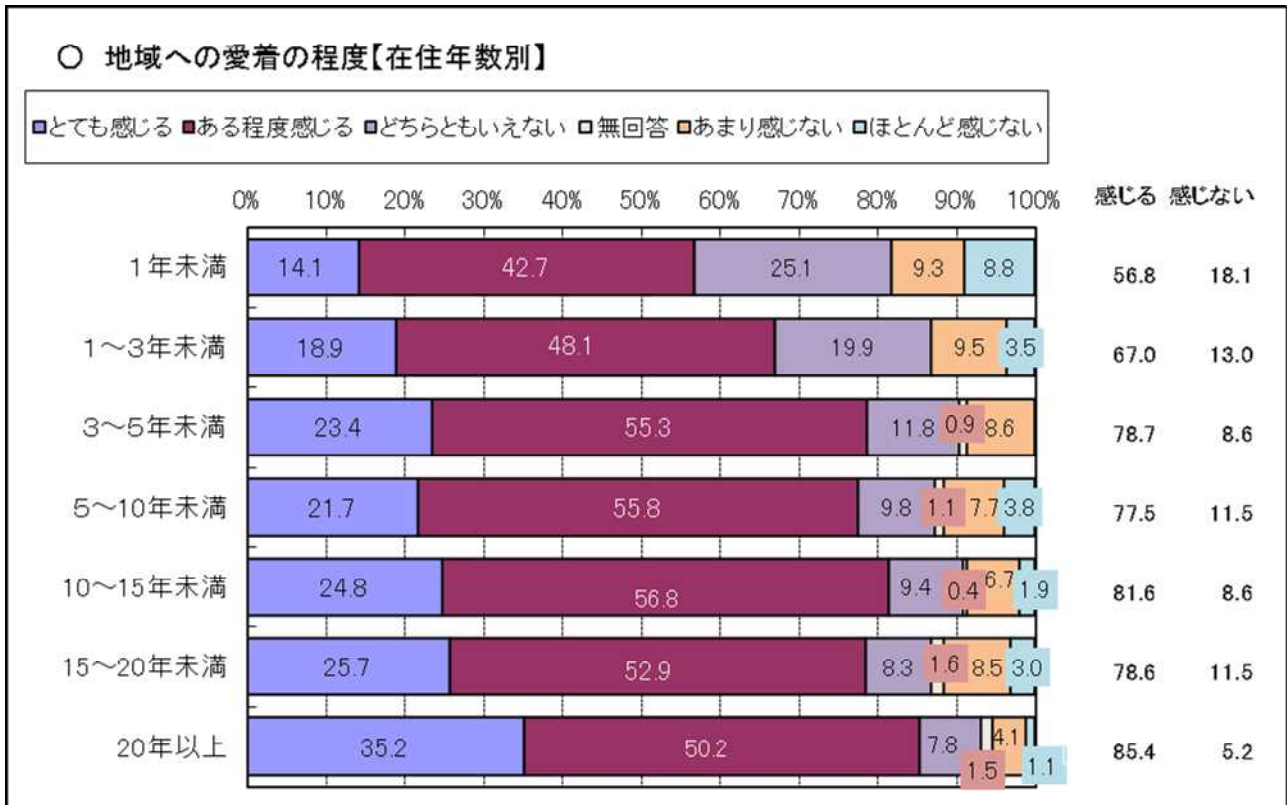


【性別、年代別】



【在住年数別】

●在住年数が長い人の方が、「とても感じる」が高くなる傾向にある。





【地域別】

- 全県で最も高い「山や海、森や川などの自然」を地域別で見ると、淡路と但馬が6割強で上位となっており、神戸、西播磨、丹波で全県（44.9%）を上回っている。全県で次に高い「近所の人や友人との付き合い」では丹波が49.2%で最も高く、東播磨、北播磨、中播磨、西播磨、但馬で全県（38.0%）を上回っている。

○ 地域に愛着や誇りを感じるどころ【地域別】

	最大値											最小値		(%)	
	山や海、森や川などの自然	近所の人や友人との付き合い	家族・親戚の存在	町並み、名所、史跡	お祭り、伝統芸能、地域のイベント	ショッピングセンター、ファミリーレストラン	地域の活動への関わり	商店街	地域の歴史や偉人・著名人	地域の特産品や郷土料理	方言、地域の言葉	地域の産業や企業	その他	特にない	無回答
全 県	44.9	38.0	29.6	26.2	23.5	13.7	9.4	6.2	5.7	5.6	4.4	4.3	4.4	9.1	1.1
地域別															
神 戸	55.0	35.8	23.6	27.3	15.5	17.3	7.4	12.2	5.5	2.2	3.3	3.0	2.6	11.1	0.7
阪神南	34.6	36.8	29.4	33.8	17.1	19.0	11.5	8.6	4.8	0.7	2.2	5.6	8.2	9.7	0.4
阪神北	43.4	33.0	24.7	36.9	22.9	15.4	9.0	3.6	8.6	8.6	1.4	3.9	5.4	6.8	0.7
東播磨	37.4	39.8	36.7	17.3	24.1	12.9	11.2	1.7	1.7	9.2	6.1	6.5	5.1	8.5	2.0
北播磨	39.4	44.6	39.4	11.8	37.6	3.5	12.2	1.0	1.7	8.4	8.0	6.3	4.2	9.8	1.7
中播磨	35.2	41.5	33.0	28.5	40.0	8.9	6.7	3.7	9.6	3.0	6.7	3.0	3.0	9.3	1.9
西播磨	52.5	41.9	33.1	19.1	30.3	5.3	9.7	1.3	10.3	10.9	6.9	5.0	3.4	8.1	2.2
但 馬	60.5	42.6	37.5	12.8	30.7	2.4	12.5	1.0	5.4	11.1	7.1	3.0	2.4	6.1	1.7
丹 波	54.1	49.2	35.5	15.6	31.6	5.2	8.1	0.0	2.9	28.0	8.8	2.3	1.3	3.9	1.6
淡 路	62.6	37.0	33.1	7.8	32.4	6.4	11.4	1.4	4.3	16.4	11.0	3.9	2.1	7.1	1.8
地域間の差	28.0	16.2	15.8	29.1	24.5	16.6	5.8	12.2	8.6	27.3	9.6	4.2	6.9	7.2	1.8

【性別・年代別】30代と80歳以上以外は、全県と同様に「山や海、森や川などの自然が」最も高い。30代は「家族・親戚の存在」が、80歳以上は「近所の人や友人との付き合い」が最も高くなっている。また、「近所の人や友人との付き合いは」は高齢になるほど高くなっている。

○ 地域に愛着や誇りを感じる場所【性別】

	最大値	最小値														(%)
	然山や海、森や川などの自然	合近所の人や友人との付き合い	家族・親戚の存在	町並み、名所、史跡	お祭り、伝統芸能、地域のイベント	ファミリーレストラン、ショッピングセンター	地域の活動への関わり	商店街	人地域の歴史や偉人・著名	地域の特産品や郷土料理	方言、地域の言葉	地域の産業や企業	その他	特にな	無回答	
全 県	44.9	38.0	29.6	26.2	23.5	13.7	9.4	6.2	5.7	5.6	4.4	4.3	4.4	9.1	1.1	
性別																
男 性	47.0	34.1	28.3	25.8	24.0	13.8	10.4	5.7	7.3	4.9	5.1	5.6	4.7	9.8	0.8	
女 性	43.3	41.0	31.0	26.9	23.0	13.7	8.7	6.6	4.5	6.1	4.1	3.4	4.2	8.2	1.2	
性別間の差	3.7	6.9	2.7	1.1	1.0	0.1	1.7	0.9	2.8	1.2	1.0	2.2	0.5	1.6	0.4	

○ 地域に愛着や誇りを感じる場所【年代別】

	最大値	最小値														(%)
	然山や海、森や川などの自然	合近所の人や友人との付き合い	家族・親戚の存在	町並み、名所、史跡	お祭り、伝統芸能、地域のイベント	ファミリーレストラン、ショッピングセンター	地域の活動への関わり	商店街	人地域の歴史や偉人・著名	地域の特産品や郷土料理	方言、地域の言葉	地域の産業や企業	その他	特にな	無回答	
全 県	44.9	38.0	29.6	26.2	23.5	13.7	9.4	6.2	5.7	5.6	4.4	4.3	4.4	9.1	1.1	
年代別																
20代	47.8	31.2	34.2	40.9	23.8	10.7	1.8	7.7	4.4	7.1	14.2	4.8	3.5	4.6	0.8	
30代	33.8	32.4	39.9	33.0	24.8	14.1	3.1	6.3	6.7	6.2	5.5	1.9	3.4	7.4	0.8	
40代	38.1	33.4	30.1	27.4	25.6	14.1	6.9	5.5	4.4	5.6	4.4	4.6	4.8	9.6	0.5	
50代	48.9	33.8	31.8	32.1	21.1	11.2	6.7	5.2	6.5	6.2	4.9	2.7	6.3	8.8	1.0	
60代	49.9	38.4	26.8	21.0	19.8	14.1	11.8	5.4	4.8	5.1	3.1	7.2	3.7	10.7	1.5	
70代	47.0	46.1	24.0	18.8	24.9	17.7	16.9	6.9	4.6	4.6	2.4	4.2	5.4	10.1	1.2	
80歳以上	45.6	50.5	26.1	21.5	28.4	10.8	14.1	9.0	10.4	5.5	2.2	3.5	2.3	6.8	1.4	
年代間の差	16.1	19.3	15.9	22.1	8.6	7.0	15.1	3.8	6.0	2.5	12.0	5.3	4.0	6.1	1.0	

【在住年数別】

○ 地域に愛着や誇りを感じる場所【在住別】

最大値 最小値 (%)

	山や海、森や川などの自然	近所の人や友人との付き合い	家族・親戚の存在	町並み、名所、史跡	お祭り、伝統芸能、地域のイベント	ショッピングセンター、ファミリーレストラン	地域の活動への関わり	商店街	地域の歴史や偉人・著名人	料理	方言、地域の言葉	地域の産業や企業	その他	特にない	無回答
全 県	44.9	38.0	29.6	26.2	23.5	13.7	9.4	6.2	5.7	5.6	4.4	4.3	4.4	9.1	1.1
職業別															
1年未満	17.2	4.7	28.0	50.8	7.3	10.9	1.1	9.6	6.0	1.4	1.5	1.1	6.0	19.0	0.0
1～3年未満	38.1	20.1	30.3	33.3	25.5	16.2	6.1	13.8	6.9	3.1	1.5	3.1	2.8	9.5	2.7
3～5年未満	34.2	32.2	32.9	30.3	21.5	19.9	2.5	14.3	3.4	4.2	4.8	7.3	4.8	13.4	0.5
5～10年未満	40.5	34.2	29.4	31.9	16.8	16.1	3.3	3.0	6.4	5.6	3.8	5.9	4.5	11.5	0.2
10～15年未満	40.5	36.2	27.7	28.9	20.0	16.4	10.1	7.1	7.3	4.5	2.7	2.4	5.4	10.5	0.6
15～20年未満	49.3	33.5	24.9	35.0	20.1	14.7	5.9	5.1	6.0	6.0	5.5	4.8	2.2	10.1	0.1
20年以上	48.1	43.3	31.1	21.2	26.4	11.6	12.5	5.2	5.3	6.3	5.2	4.3	4.7	7.1	0.1
在住間の差	32.1	38.6	8.0	29.6	19.1	9.0	11.4	11.3	3.9	4.9	4.0	6.2	3.8	11.9	2.7

### 問3 地域の近所づきあいの程度

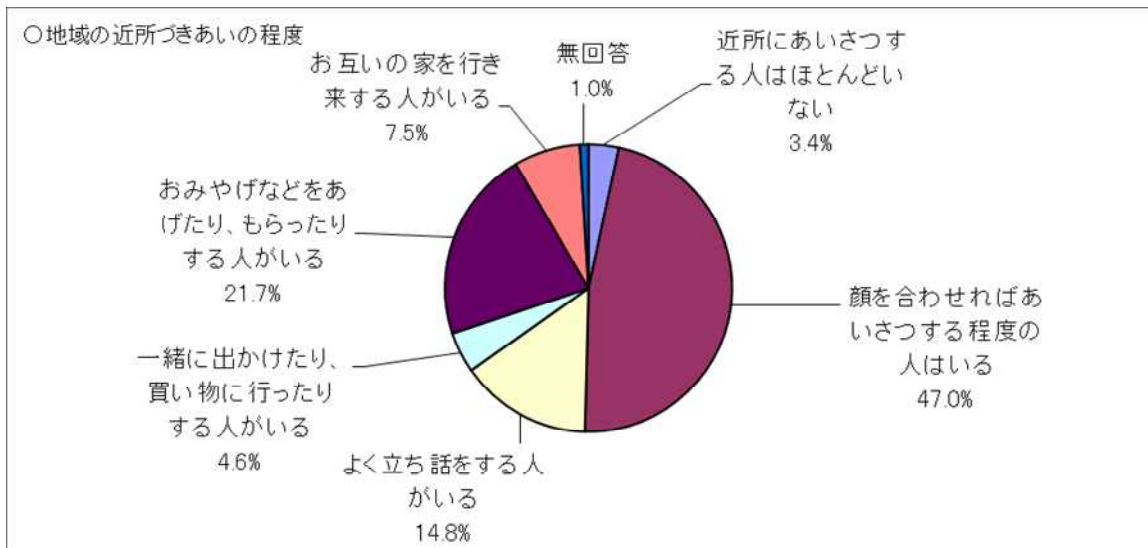
#### 問3

お住まいの地域で、あなたの近所づきあいに一番近いのはどれですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 近所にあいさつする人はほとんどいない
- 2 顔を合わせればあいさつする程度の人はいる
- 3 よく立ち話をする人がある
- 4 一緒に出かけたり、買い物に行ったりする人がある
- 5 おみやげなどをあげたり、もらったりする人がある
- 6 お互いの家を行き来する人がある

#### 【全 県】

- 「顔を合わせればあいさつする程度の人はいる」が47.0%と最も高く、次に「おみやげなどをあげたり、もらったりする人がある」が21.7%で、「よく立ち話をする人がある」が14.8%と続いている。





【「地域に愛着をととても感じる人」、「地域活動に参加したことがある人」及び「今の生活に満足している人」と、「近所づきあいの程度」との関係性】

近所づきあいの程度が比較的濃いと考えられる項目(3～6)を選んだ人は、比較的薄いと考えられる項目(1と2)を選んだ人と比べ「地域への愛着をととても感じる人」、「地域活動に参加したことがある人」や「今の生活に満足している人」の割合が高くなっており、近所づきあいの程度と地域への愛着、地域活動への参加や生活の満足度には関係性があると考えられる。

○「地域に愛着をととても感じる人」、「地域活動に参加したことがある人」及び「今の生活に満足している人」と、「近所づきあいの程度」との関係性

	全 県	どつ いす なる ない 近 所 に あ い と ん さ	度ば のあ 人い はさ はつ す 程 れ	す る 人 が い る よ く 立 ち 話 を	行 た り 一 緒 に 出 か け る た り 買 い 物 に か け る	ら を あ お み や げ な ど ら つ た り す る 人 が い る	る 行 き お 互 い の 家 い を 来 す る 人 が	計 い 近 所 づ き あ い の 合 が 薄 い (1 と 2 の 合 計)	計 い 近 所 づ き あ い の 合 が 濃 い (3 と 6 の 合 計)
地域に愛着をととても感じる人(※1)	29.7	11.9	21.5	36.4	31.4	36.9	49.7	20.9	38.2
地域活動に参加したことがある人(※2)	62.0	26.5	50.2	76.5	71.7	76.1	76.5	48.6	75.9
今の生活に満足している人(※3)	8.3	7.7	7.9	9.7	8.5	7.8	8.7	7.9	8.6

※1 地域に愛着をととても感じる人(問1で「とても感じる」選択)の割合

※2 地域活動に参加したことがある人(問6で「参加したことがない」を選んだ人と無回答以外)の割合

※3 今の生活に満足している人(問13で「満足」選択)の割合

【地域別】

●地域別でみると、都市部より、郡部の方が比較的、近所づきあいが濃い傾向にある。

○ 地域の近所づきあいの程度【地域別】		最大値			最小値			(%)
	1 近所 にあい さつ する 人は ほと んど い ない	2 顔を 合わ せら ば あ い さ つ す る 程 度 の 人 は い る	3 よく 立ち 話を す る 人 が い る	4 一緒 に出 かけ た り 、 買 い 物 に 行 っ た り す る 人 が い る	5 お み や げ な ど を あ げ た り 、 も ら っ た り す る 人 が い る	6 お 互 い の 家 を 行 き 来 す る 人 が い る	無 回 答	3 ～ 6 の 合 計
全 県	3.4	47.0	14.8	4.6	21.7	7.5	1.0	48.6
地域別								
神 戸	3.7	49.1	14.0	3.7	21.8	6.6	1.1	46.1
阪神南	6.3	53.5	8.9	3.3	19.3	7.4	1.1	39.0
阪神北	2.5	50.5	14.7	5.0	20.4	5.7	1.1	45.9
東播磨	2.4	44.9	17.0	4.1	23.5	7.5	0.7	52.0
北播磨	3.5	36.9	23.0	5.9	20.9	8.4	1.4	58.2
中播磨	1.9	47.4	15.6	7.0	20.7	7.4	0.0	50.7
西播磨	1.3	34.1	17.8	8.1	25.9	11.9	0.9	63.8
但 馬	2.0	32.8	21.6	5.4	27.0	9.8	1.4	63.9
丹 波	1.3	33.2	21.8	6.2	23.1	12.4	2.0	63.5
淡 路	2.5	40.6	17.8	4.3	23.8	10.0	1.1	55.9
地域間の差	5.0	20.7	14.1	4.8	7.7	6.7	2.0	24.9

【性別、年代別】

●性別で見ると、男性より女性の方が近所づきあいが濃い傾向にある。

●年代別で見ると、高齢になるほど、比較的、近所づきあいが濃くなる傾向にある。

○ 地域の近所づきあいの程度【性別】		最大値	最小値	(%)			
	近所にあいさつする人はほとんどいない	顔を合わせればあいさつする程度の人はいらる	よく立ち話をする人がいる	一緒に出かけたり、買い物に行ったりする人がいる	おみやげなどをあげたり、もらったりする人がいる	お互いの家を行き来する人がいる	無回答
全 県	3.4	47.0	14.8	4.6	21.7	7.5	1.0
性別							
男 性	3.6	53.7	13.6	1.6	21.6	5.2	0.7
女 性	3.3	42.0	15.6	7.0	21.8	9.3	1.0
性別間の差	0.3	11.7	2.1	5.4	0.2	4.2	0.3

○ 地域の近所づきあいの程度【年代別】		最大値	最小値	(%)			
	近所にあいさつする人はほとんどいない	顔を合わせればあいさつする程度の人はいらる	よく立ち話をする人がいる	一緒に出かけたり、買い物に行ったりする人がいる	おみやげなどをあげたり、もらったりする人がいる	お互いの家を行き来する人がいる	無回答
全 県	3.4	47.0	14.8	4.6	21.7	7.5	1.0
年代別							
20代	8.6	66.5	3.4	5.2	9.0	7.1	0.0
30代	5.9	57.5	10.3	4.5	13.5	7.7	0.7
40代	3.5	52.5	11.5	3.4	18.1	10.2	0.9
50代	3.5	50.9	14.6	3.6	19.8	7.5	0.1
60代	2.9	42.7	18.0	4.2	25.6	5.7	0.9
70代	1.0	36.3	18.0	6.8	30.3	6.8	0.9
80歳以上	1.2	30.9	21.8	5.8	27.7	9.5	3.1
年代間の差	7.6	35.6	18.4	3.4	21.3	4.5	3.1

【在住年数別】

●在住年数別で見ると、在住年数が長い方が、比較的、近所づきあいが濃くなる傾向にある。

○ 地域の近所づきあいの程度【在住別】		最大値			最小値			(%)
	近所にあいさつする人はほとんどいない	顔を合わせればあいさつする程度の人はいらる	よく立ち話をする人がいる	一緒に出かけたり、買い物に行ったりする人がいる	おみやげなどをあげたり、もらったりする人がいる	お互いの家を行き来する人がいる	無回答	
全 県	3.4	47.0	14.8	4.6	21.7	7.5	1.0	
職業別								
1年未満	19.6	62.8	0.0	4.9	11.5	1.2	0.0	
1～3年未満	14.0	66.2	7.1	2.8	6.5	3.4	0.0	
3～5年未満	8.0	54.5	8.9	1.4	18.9	8.0	0.3	
5～10年未満	4.6	56.8	9.9	5.2	15.5	8.1	0.0	
10～15年未満	4.2	54.1	15.2	3.3	18.2	4.7	0.2	
15～20年未満	2.0	52.1	12.3	6.3	20.4	6.3	0.0	
20年以上	1.3	39.8	17.8	5.1	25.8	8.9	0.0	
在住間の差	18.2	26.4	17.8	4.9	19.3	7.6	0.3	

## 問4 居住する地域の様子

### 問4

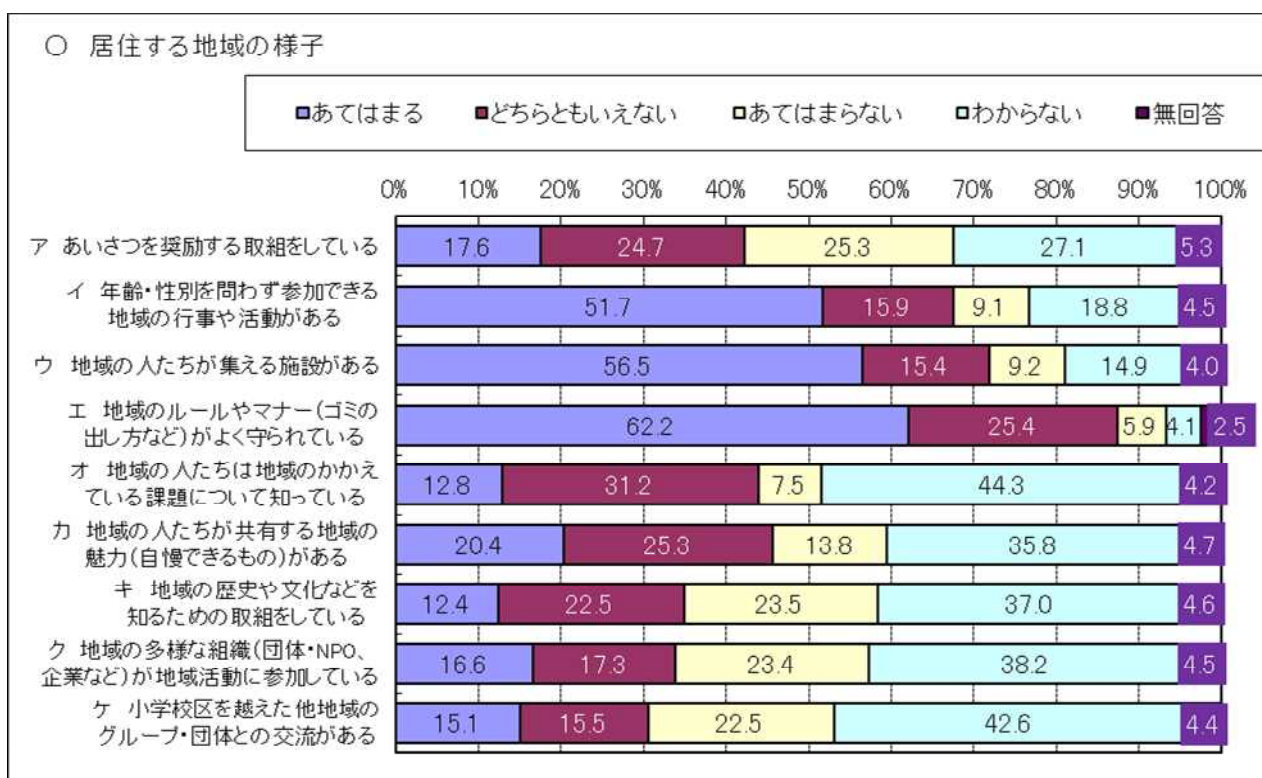
お住まいの地域の様子はどうか。それぞれの項目ごとに、一番近いものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- ア あいさつを奨励する取組をしている
- イ 年齢・性別を問わず参加できる地域の行事や活動がある
- ウ 地域の人たちが集える施設がある
- エ 地域のルールやマナー（ゴミの出し方など）がよく守られている
- オ 地域の人たちは地域のかかえている課題について知っている
- カ 地域の人たちが共有する地域の魅力（自慢できるもの）がある
- キ 地域の歴史や文化などを知るための取組をしている
- ク 地域の多様な組織（団体・NPO、企業など）が地域活動に参加している
- ケ 小学校区を越えた他地域のグループ・団体との交流がある

1 あてはまる    2 どちらともいえない    3 あてはまらない    4 わからない

### 【全 県】

- 居住する地域の様子は、「地域のルールやマナーがよく守られている」、「地域の人たちが集える施設がある」、「年齢・性別を問わず参加できる地域の行事や活動がある」が上位となっている。



【「近所づきあいの濃い人」、「地域に愛着をととても感じる人」、「地域活動に参加したことがある人」及び「今の生活に満足している人」と、「居住する地域の様子」との関係性】

全県では上位ではないが、次の項目については、近所づきあいの程度が濃いと考えられる項目や、地域への愛着をととても感じる、地域活動に参加したことがある、今の生活に満足しているを選択した人の割合が高くなっている。

- ・ 地域のかかえている課題について知っている
- ・ あいさつを奨励する取組をしている
- ・ 他地域のグループ・団体との交流がある
- ・ 共有する地域の魅力がある
- ・ 多様な組織が地域活動に参加している

○「近所づきあいの濃い人」、「地域に愛着をととても感じる人」、「地域活動に参加したことがある人」及び「今の生活に満足している人」と、「居住する地域の様子」との関係性

(%)

	く 守 ら れ て い る エ 地 域 の ル ー ル や マ ナ ー が よ く 守 ら れ て い る	ウ 施 設 が あ る 地 域 の 人 た ち が 集 え る	が あ る イ 年 齢 ・ 性 別 を 問 わ ず 参 加 で き る 地 域 の 行 事 や 活 動	も の カ 地 域 の 人 た ち が 共 有 す る 地 域 の 魅 力 （ 自 慢 で き る も の ） が あ る	組 を し て い る ア あ い さ つ を 奨 励 す る 取 組	活 動 に 参 加 し て い る ク 地 域 の 多 様 な 組 織 （ 団 体 ・ ソ シ ャ ル ・ 企 業 な ど ） が 地 域	流 が あ る ケ 小 学 校 区 を 越 え た 他 地 域 の グ ル ー プ ・ 団 体 と の 交 流	知 っ て い る か か え て い る オ 地 域 の 人 た ち は 地 域 の 課 題 に つ い て	る を キ 地 域 の 歴 史 や 文 化 な ど を 知 る た め の 取 組 を し て い る
全 県	62.2	56.5	51.7	20.4	17.6	16.6	15.1	12.8	12.4
近所づきあいの程度が濃い(※1)	50.3	56.5	58.4	56.5	67.7	62.3	65.9	69.5	61.8
地域に愛着をととても感じる(※2)	33.7	33.6	35.1	47.2	41.9	42.6	37.9	46.9	40.5
地域活動に参加(※3)	65.7	74.4	77.2	75.5	80.1	86.6	88.5	86.3	82.5
今の生活に満足(※4)	9.2	9.3	10.2	15.0	7.4	12.4	12.6	9.7	9.9

※1 近所づきあいの程度が濃いと考えられる項目(問3で3～6選択)を選択した人の割合

※2 地域に愛着をととても感じる人(問1で「とても感じる」選択)の割合

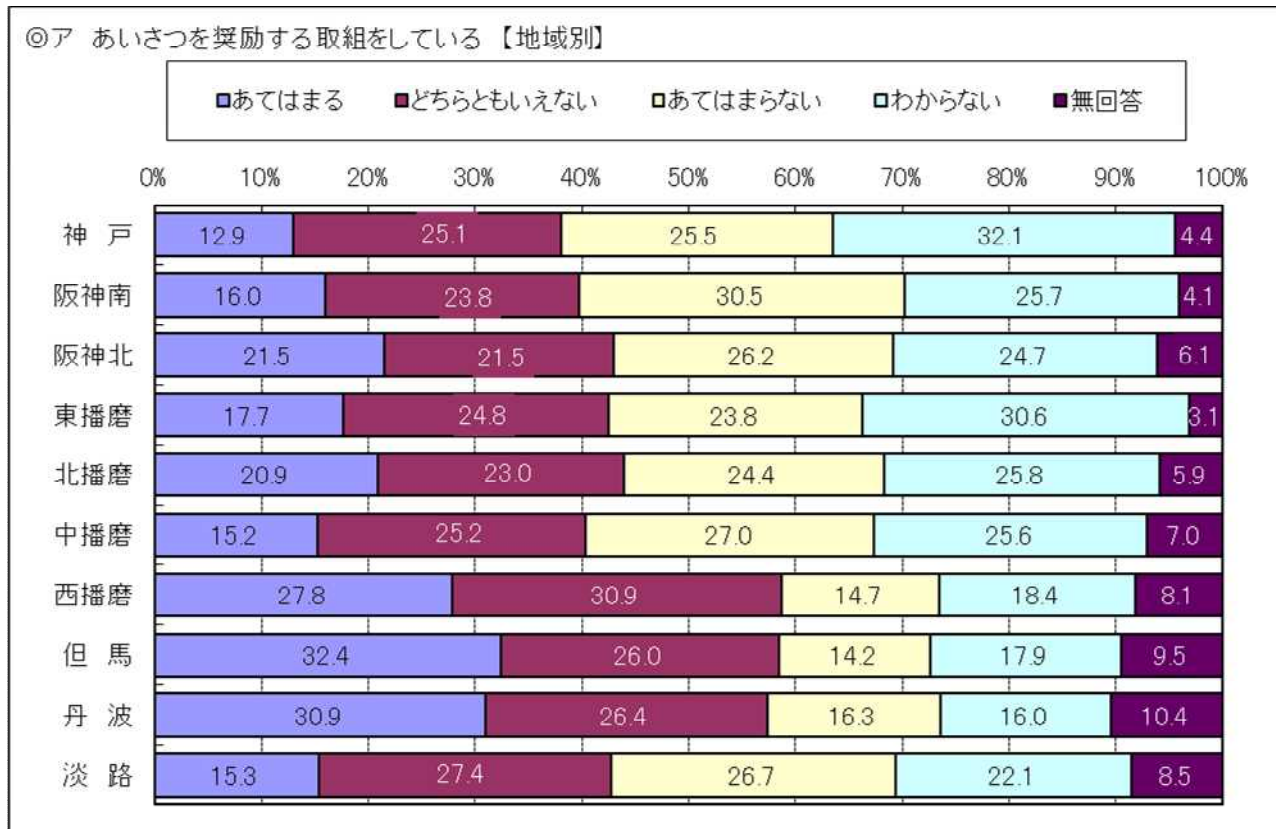
※3 地域活動に参加したことがある人(問6で「参加したことがない」を選んだ人と無回答以外)の割合

※4 今の生活に満足している人(問13で「満足」選択)の割合

〔あいさつを奨励する取組をしている〕

【地域別】

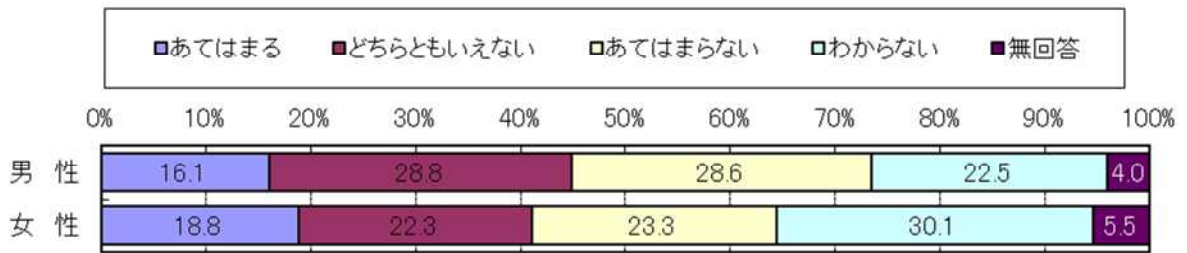
- 地域別で見ると、但馬が「あてはまる」の割合が最も高く、阪神北、東播磨、北播磨、西播磨、丹波で全県（17.6%）を上回っている。



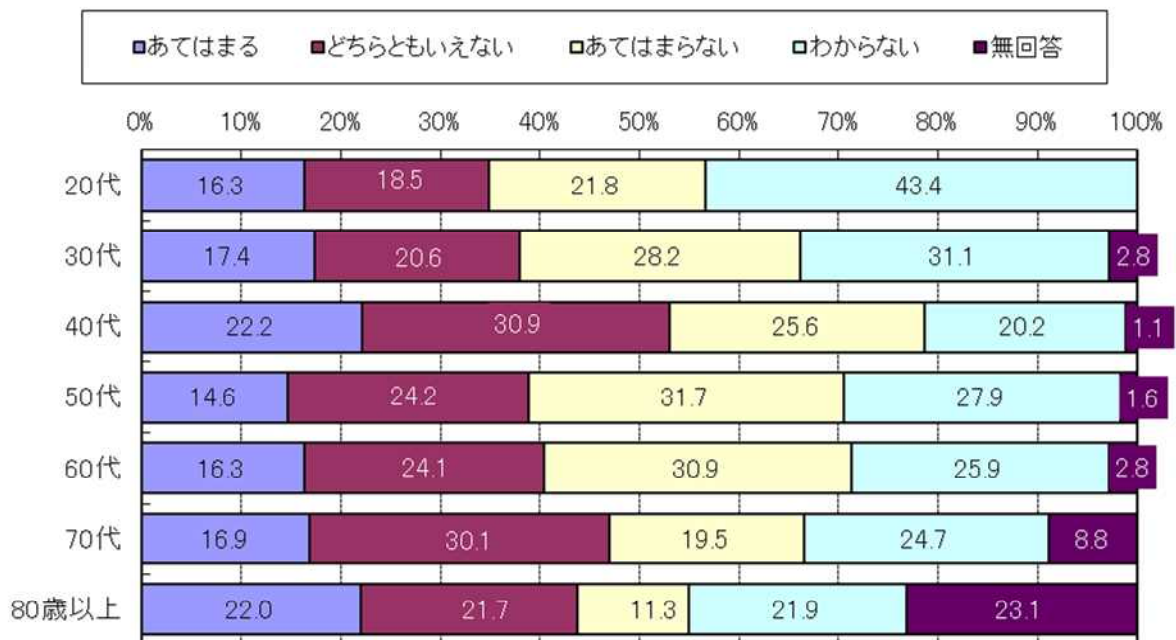
【性別、年代別】

- 性別では、女性の方が「あてはまる」の割合が高く、年代別では、40代が最も高くなっている。

◎ア あいさつを奨励する取組をしている【性別】



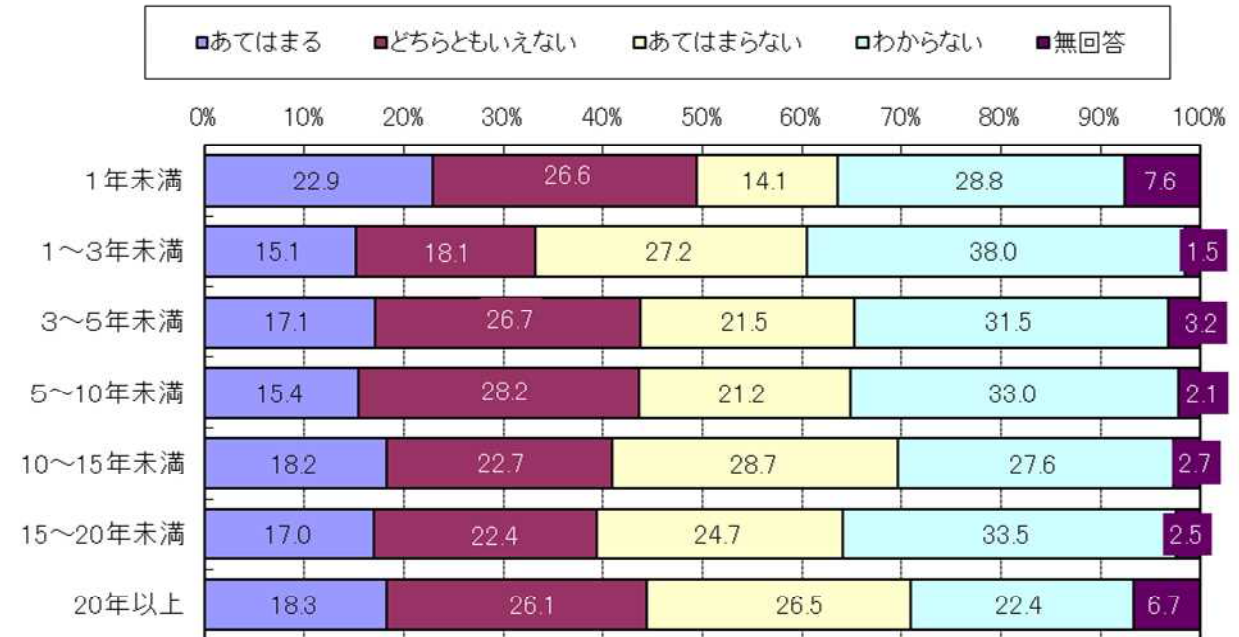
◎ア あいさつを奨励する取組をしている【年代別】





【在住年数別】

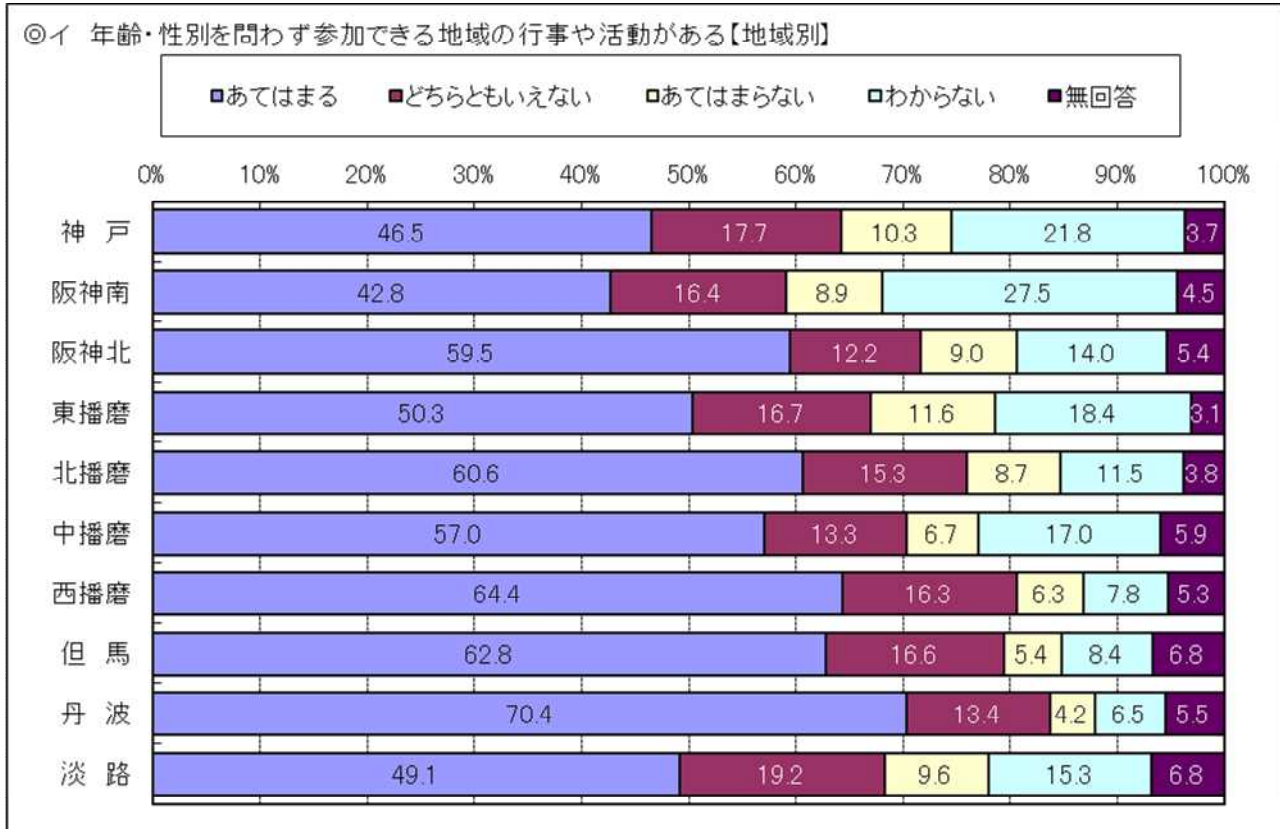
◎ア あいさつを奨励する取組をしている【在住別】



〔年齢・性別を問わず参加できる地域の行事や活動がある〕

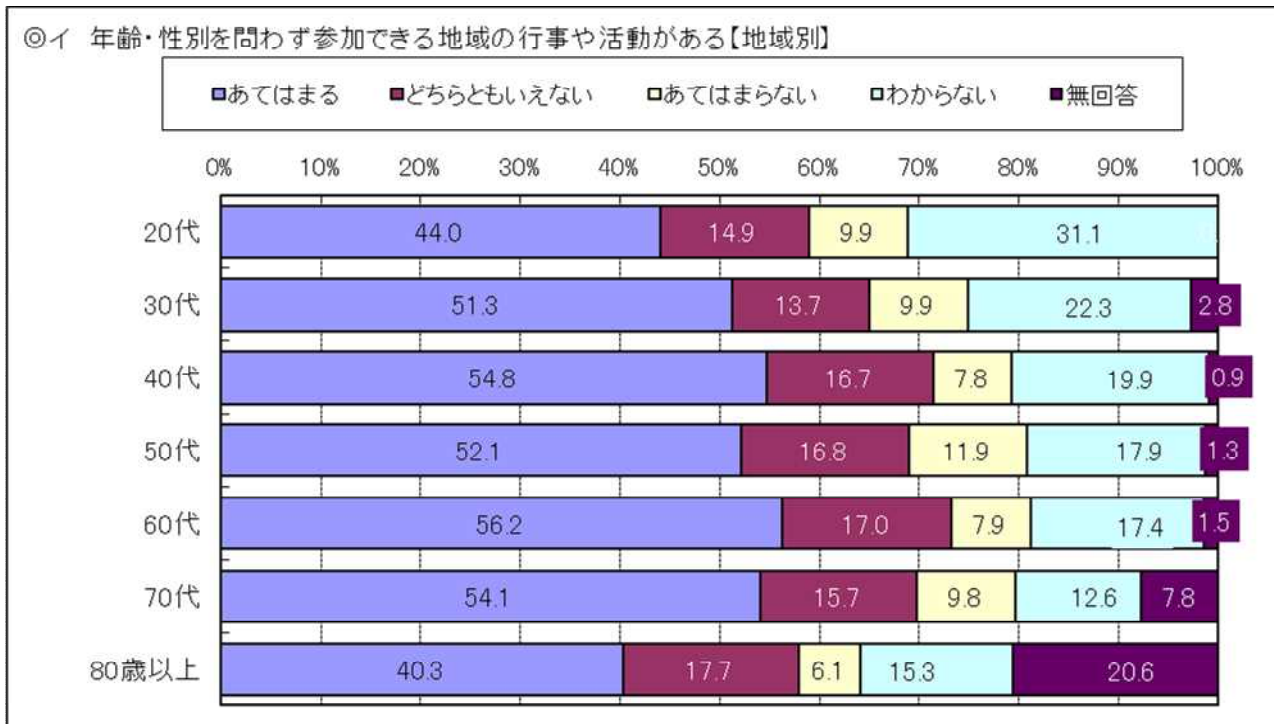
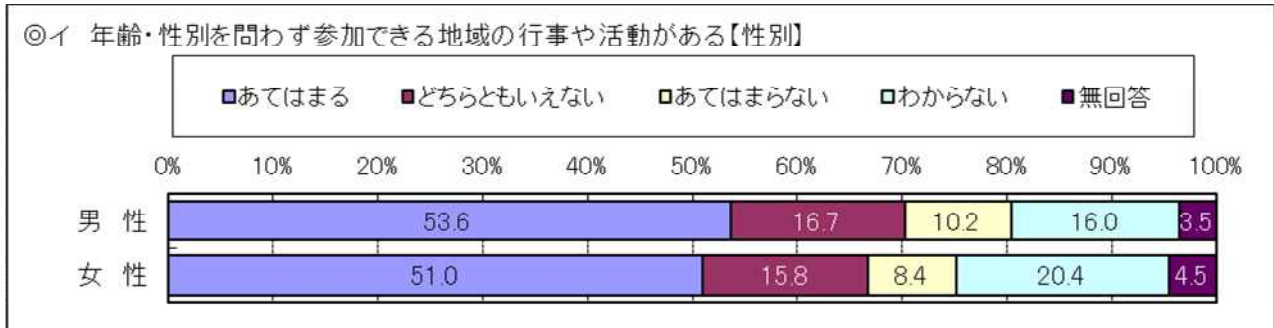
【地域別】

- 地域別で見ると、丹波が「あてはまる」の割合が最も高く、阪神北、北播磨、中播磨、西播磨、但馬で全県（51.7%）を上回っている。



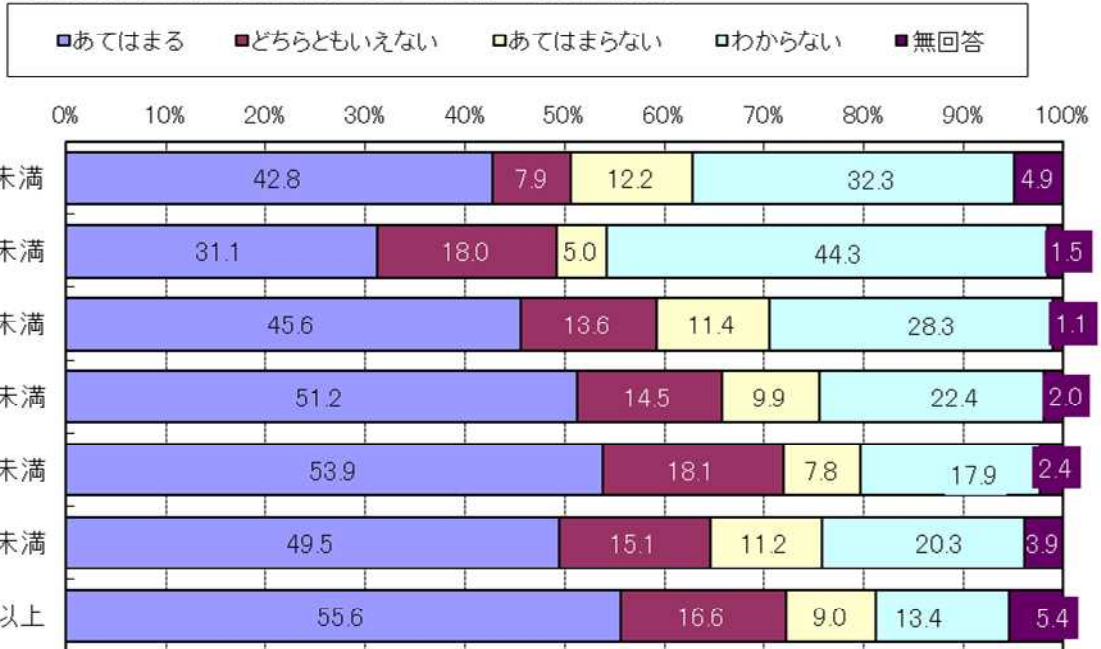
【性別、年代別】

- 性別では、男性の方が「あてはまる」の割合が高く、年代別では、40代から70代が全県(51.7%)を上回っている。



【在住年数別】

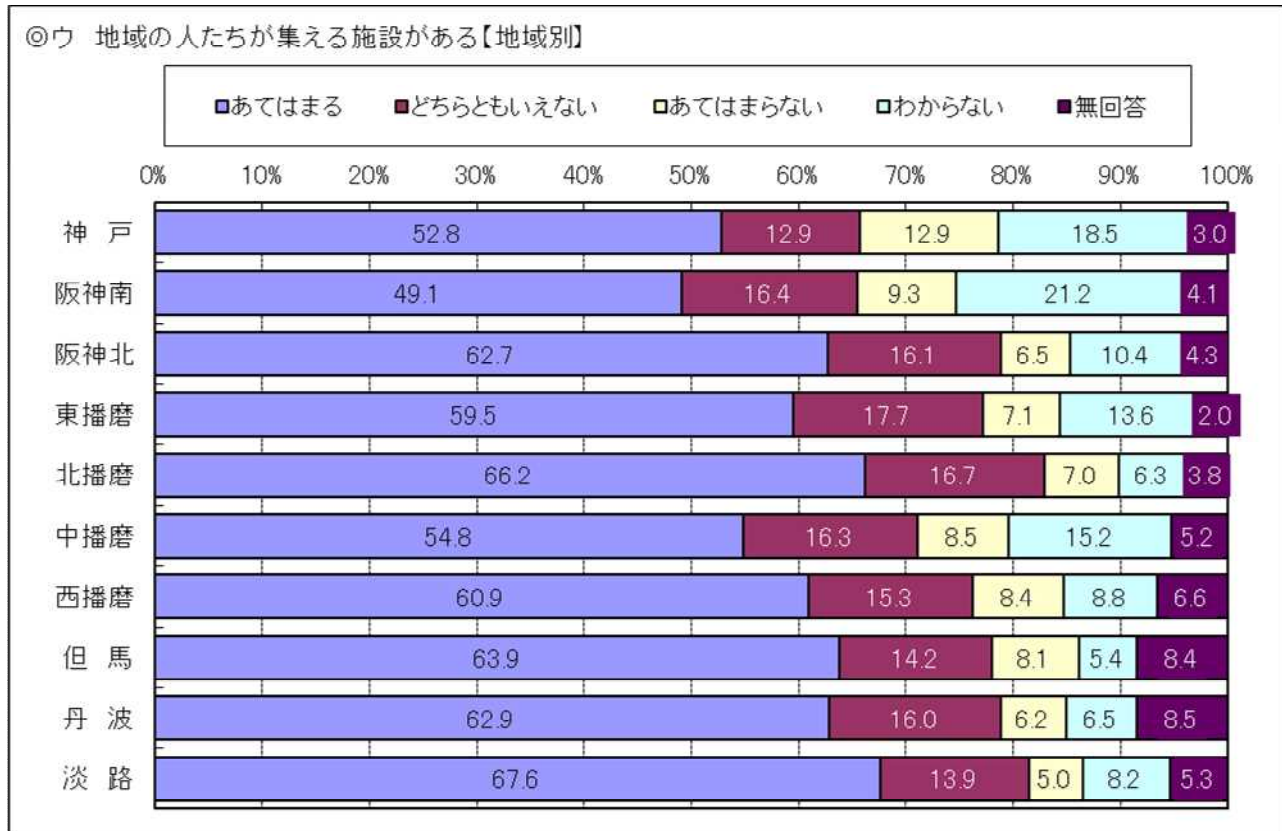
◎イ 年齢・性別を問わず参加できる地域の行事や活動がある【在住別】



〔地域の人たちが集える施設がある〕

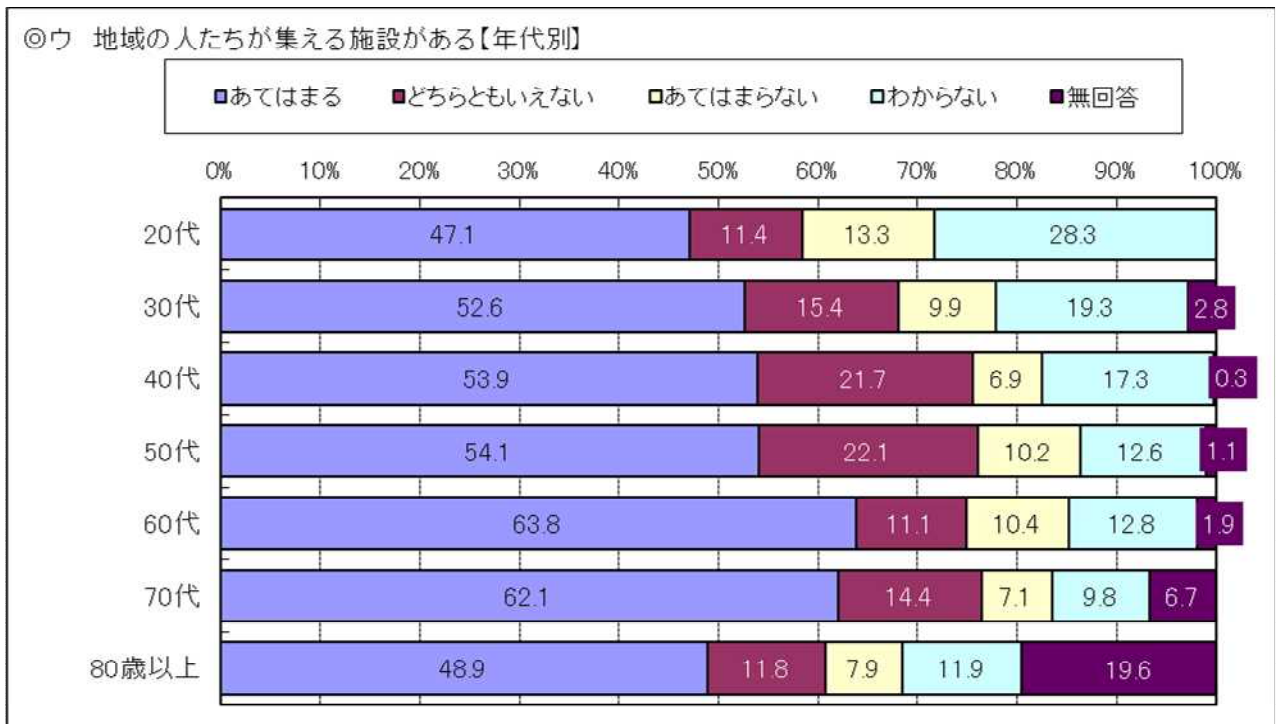
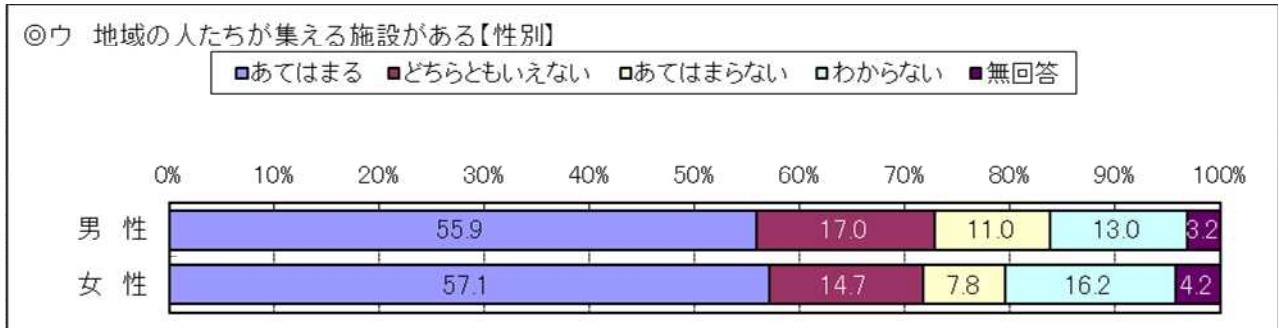
【地域別】

- 地域別でみると、淡路が「あてはまる」の割合が最も高く、阪神北、東播磨、北播磨、西播磨、但馬、丹波で全県（56.5%）を上回っている。

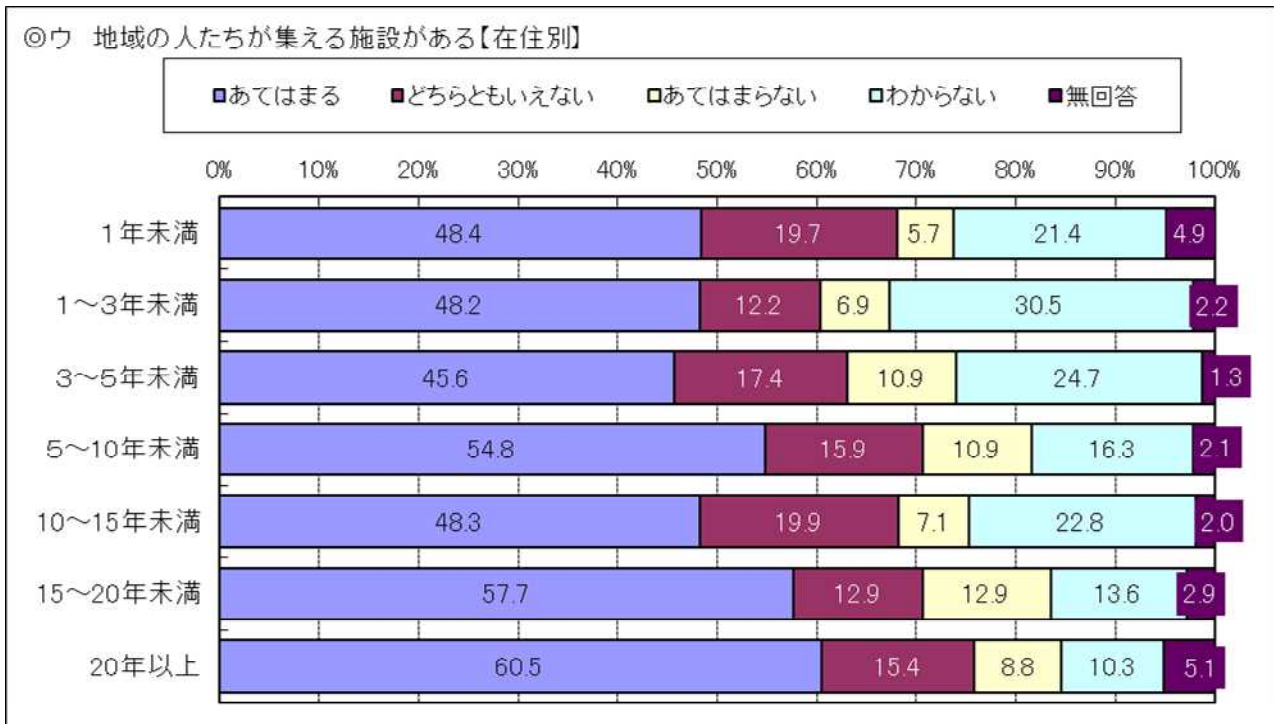


【性別、年代別】

- 性別では、女性の方が「あてはまる」の割合が高く、年代別では、60代と70代で全県（56.5%）を上回っている。



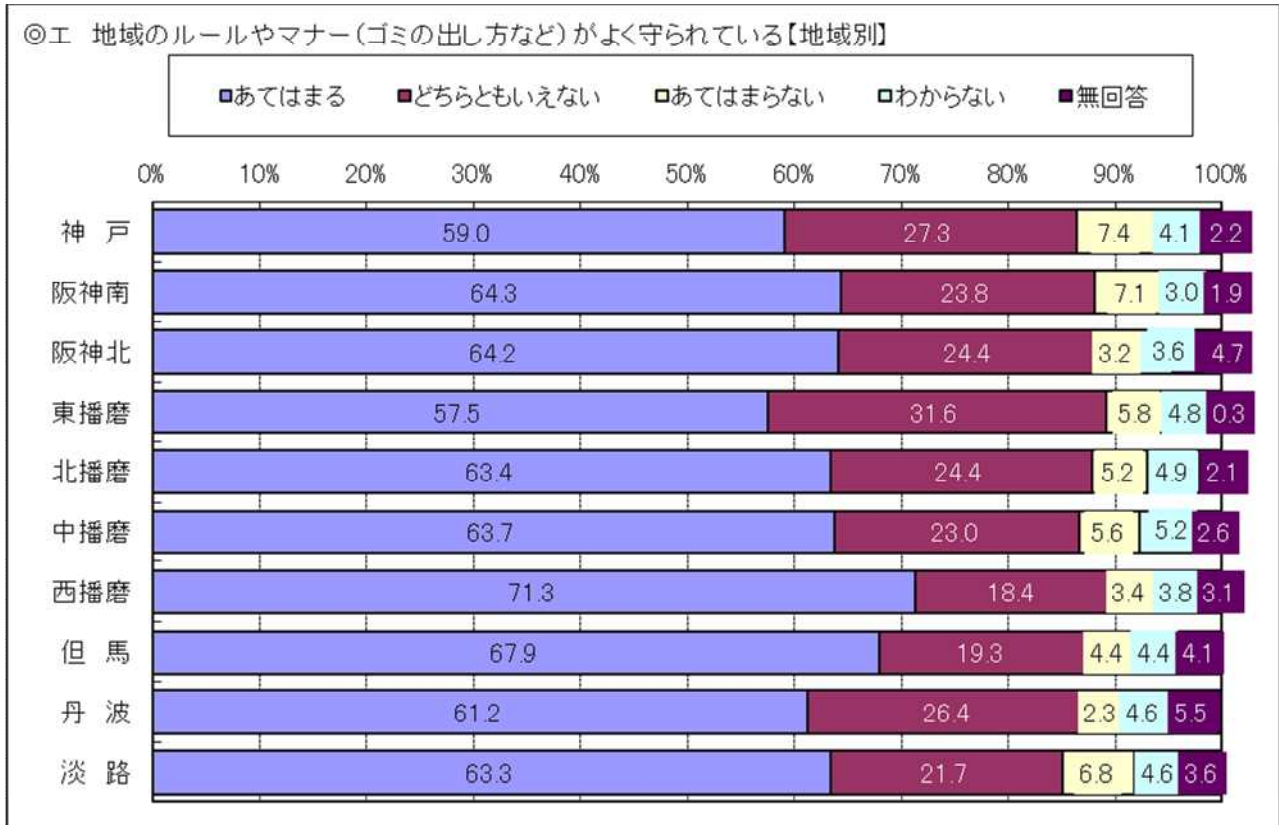
【在住年数別】



〔地域のルールやマナー（ゴミの出し方など）がよく守られている〕

【地域別】

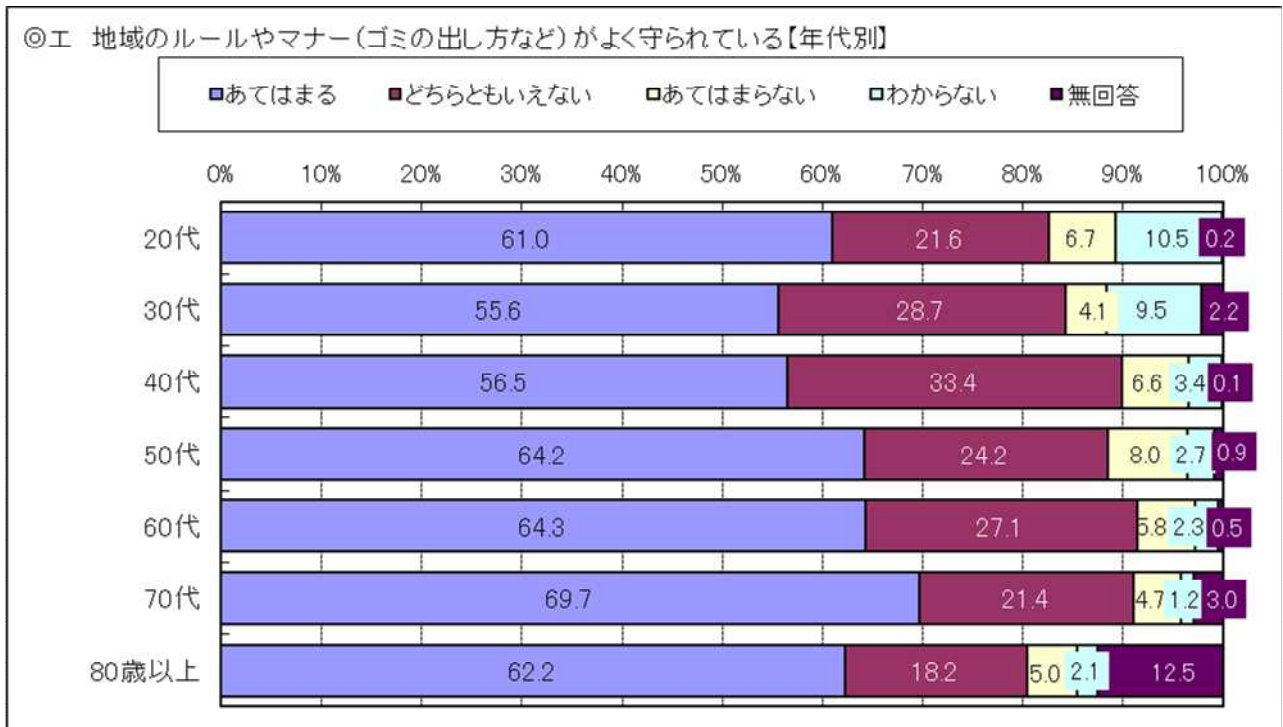
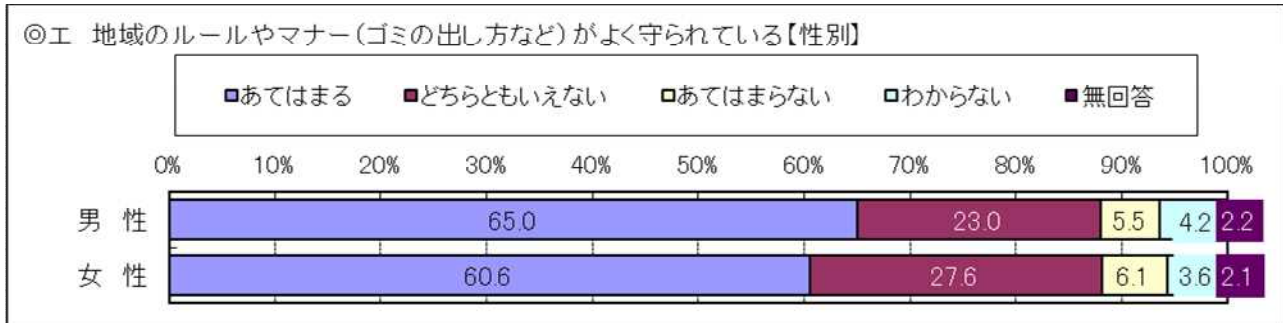
- 地域別でみると、西播磨が「あてはまる」の割合が最も高く、阪神南、阪神北、北播磨、中播磨、但馬、淡路で全県（62.2%）を上回っている。



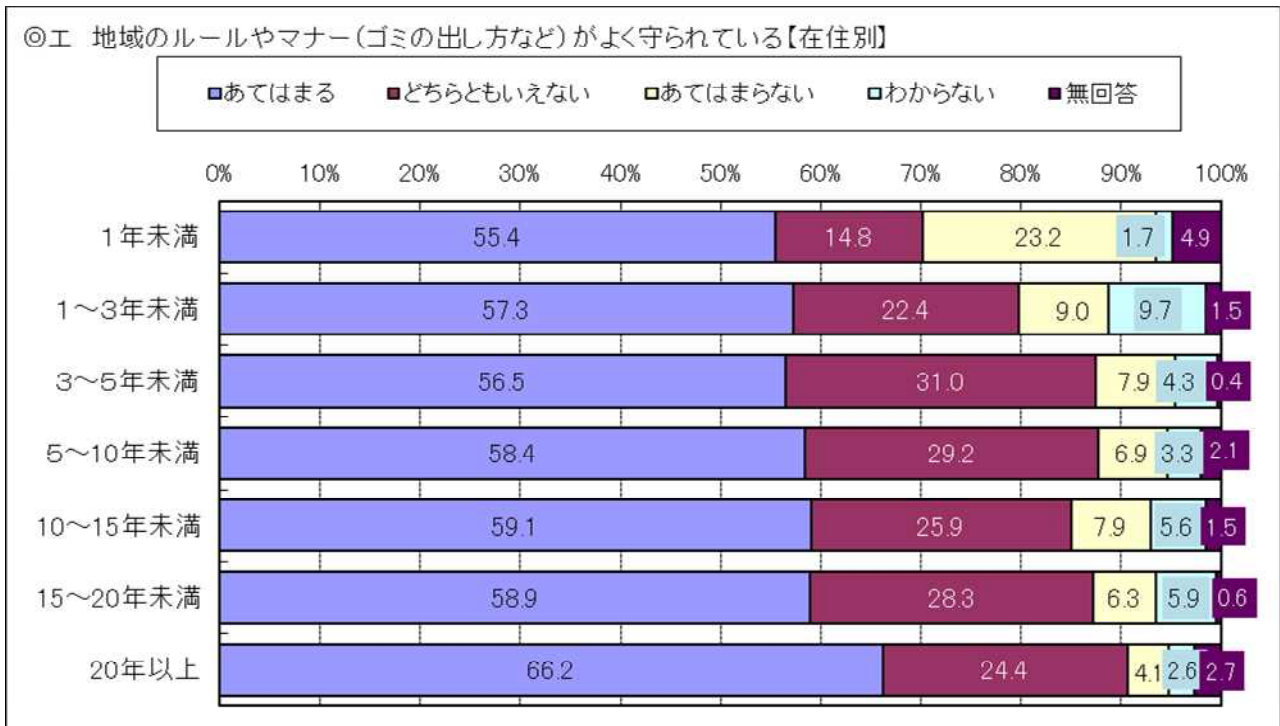


【性別、年代別】

- 性別では、男性の方が「あてはまる」の割合が高く、年代別では、50代以上で全県（62.2%）を上回っている。



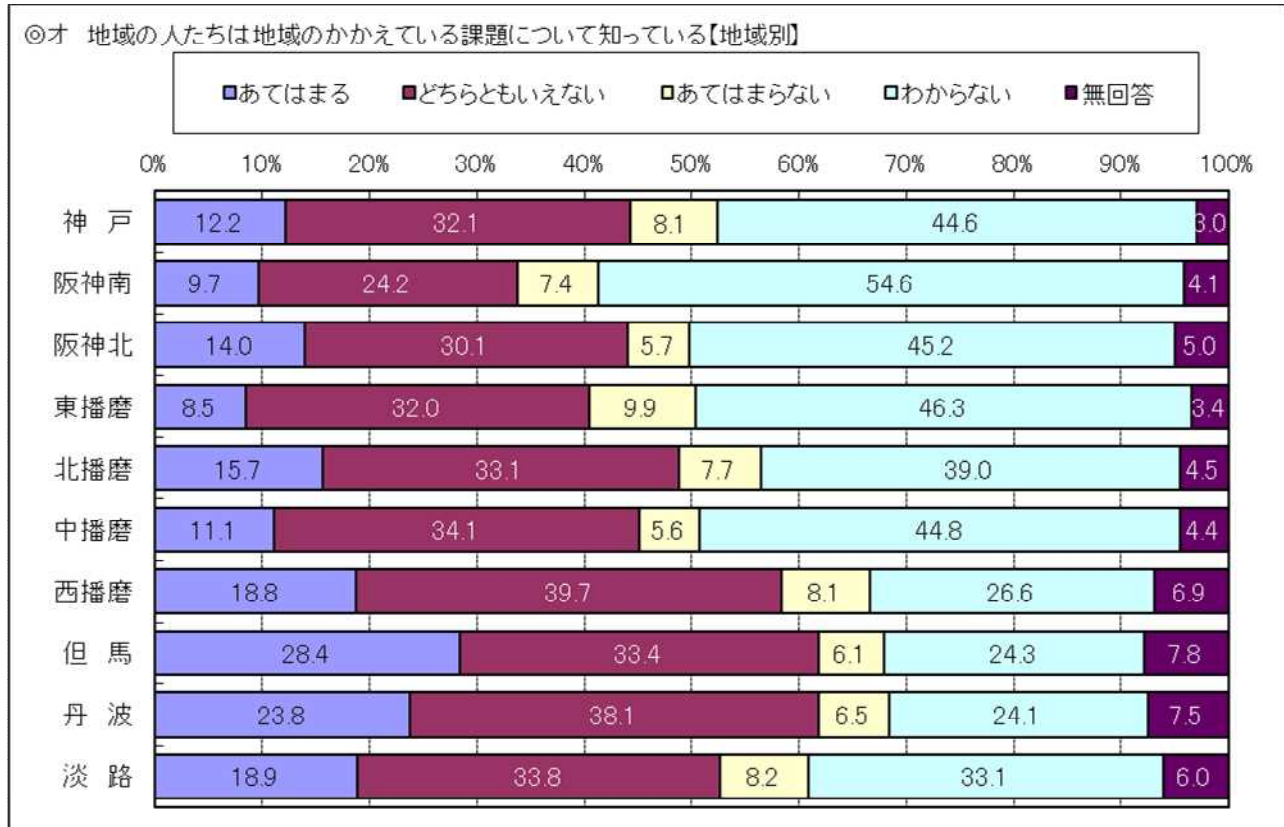
【在住年数別】



〔地域の人たちは地域のかかえている課題について知っている〕

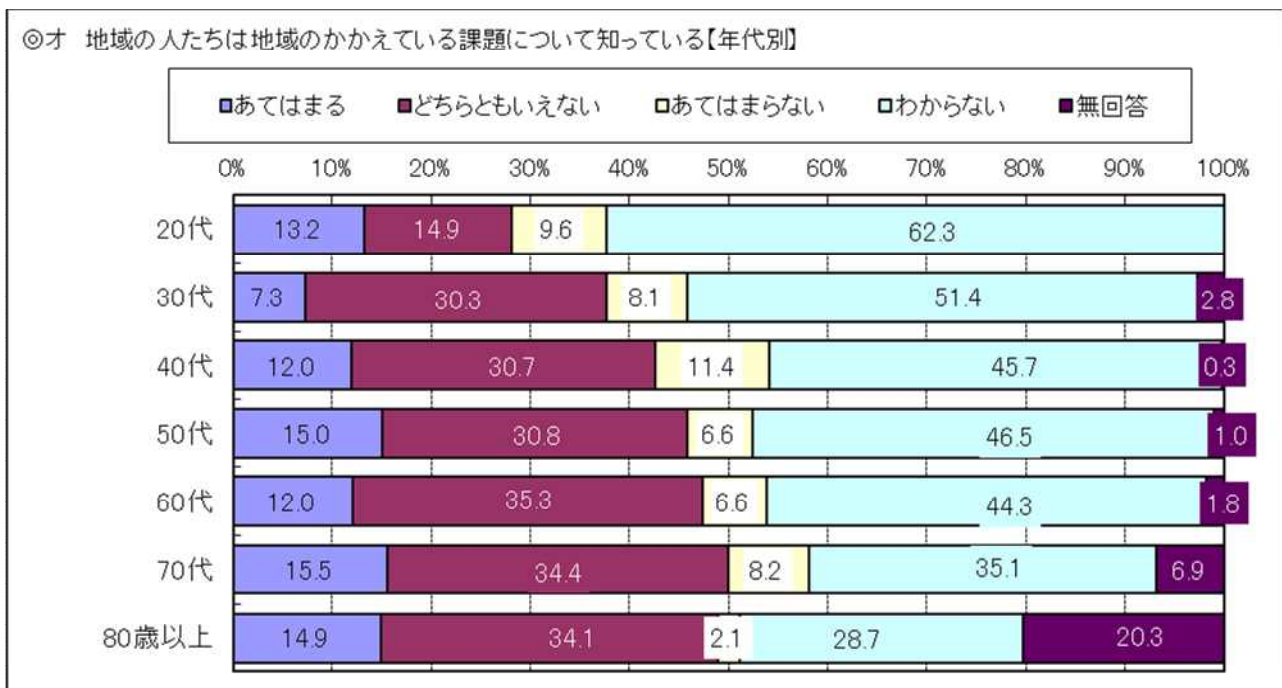
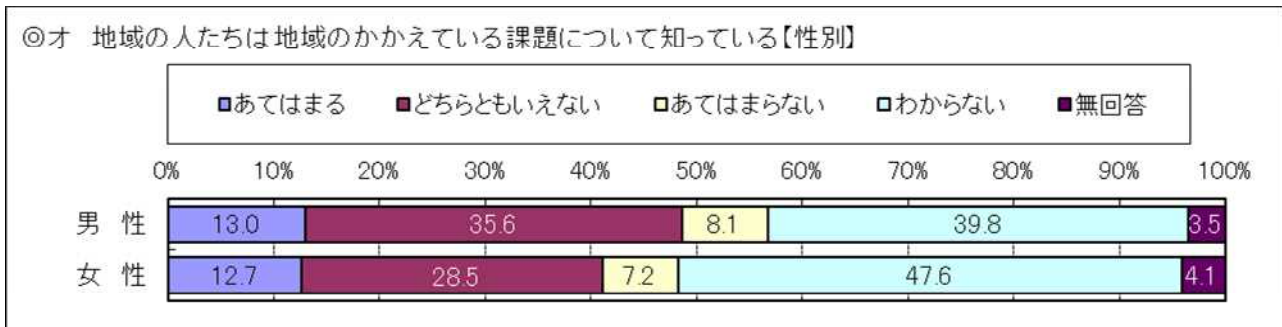
【地域別】

- 地域別でみると、但馬が「あてはまる」の割合が最も高く、阪神北、北播磨、西播磨、丹波、淡路で全県（12.8%）を上回っている。



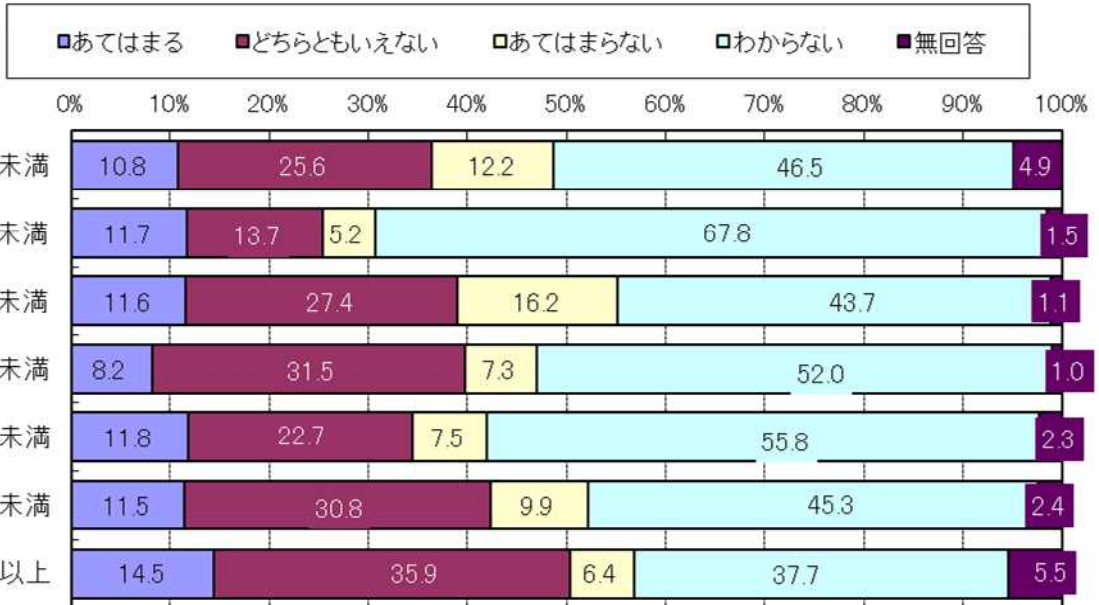
【性別、年代別】

- 性別では、男性の方が「あてはまる」の割合が高く、年代別では、70代が最も高くなっている。



【在住年数別】

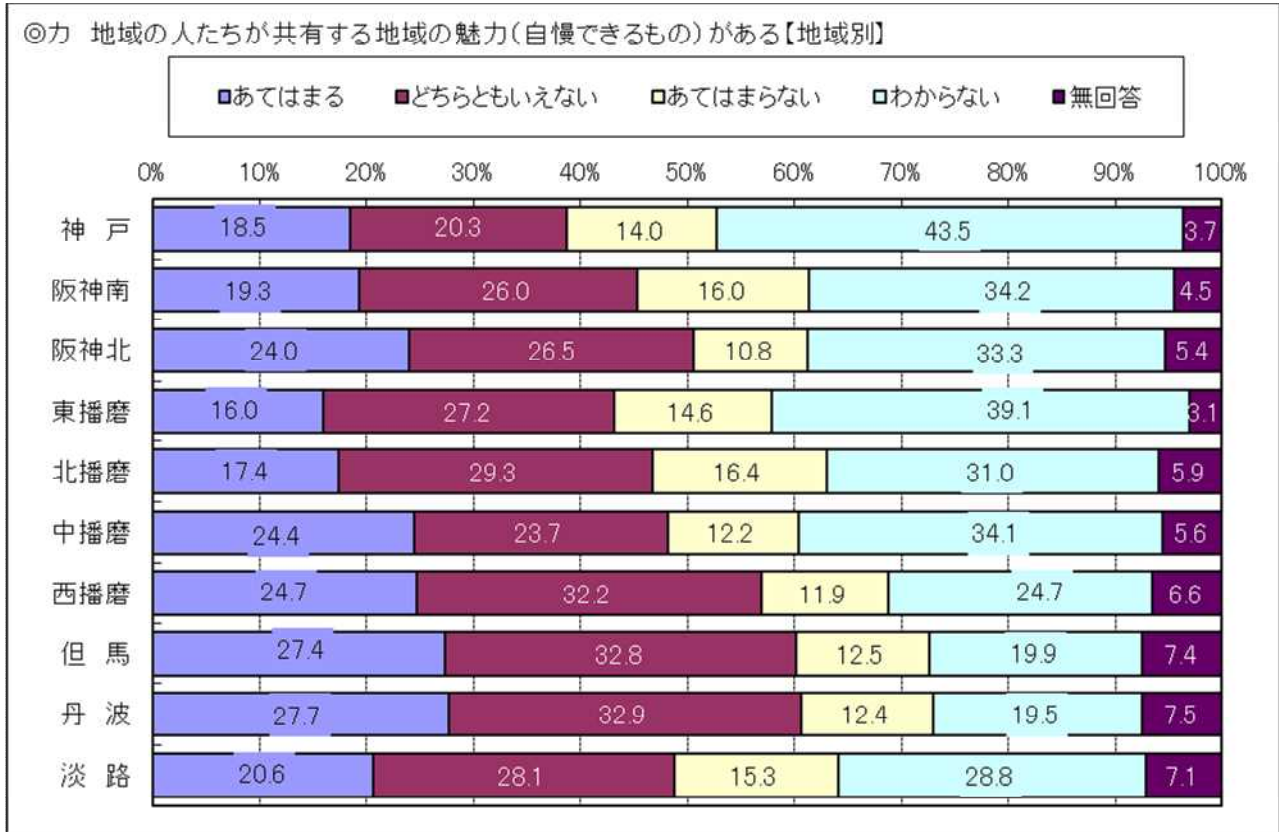
◎オ 地域の人たちは地域のかかえている課題について知っている【在住別】



〔地域の人たちが共有する地域の魅力（自慢できるもの）がある〕

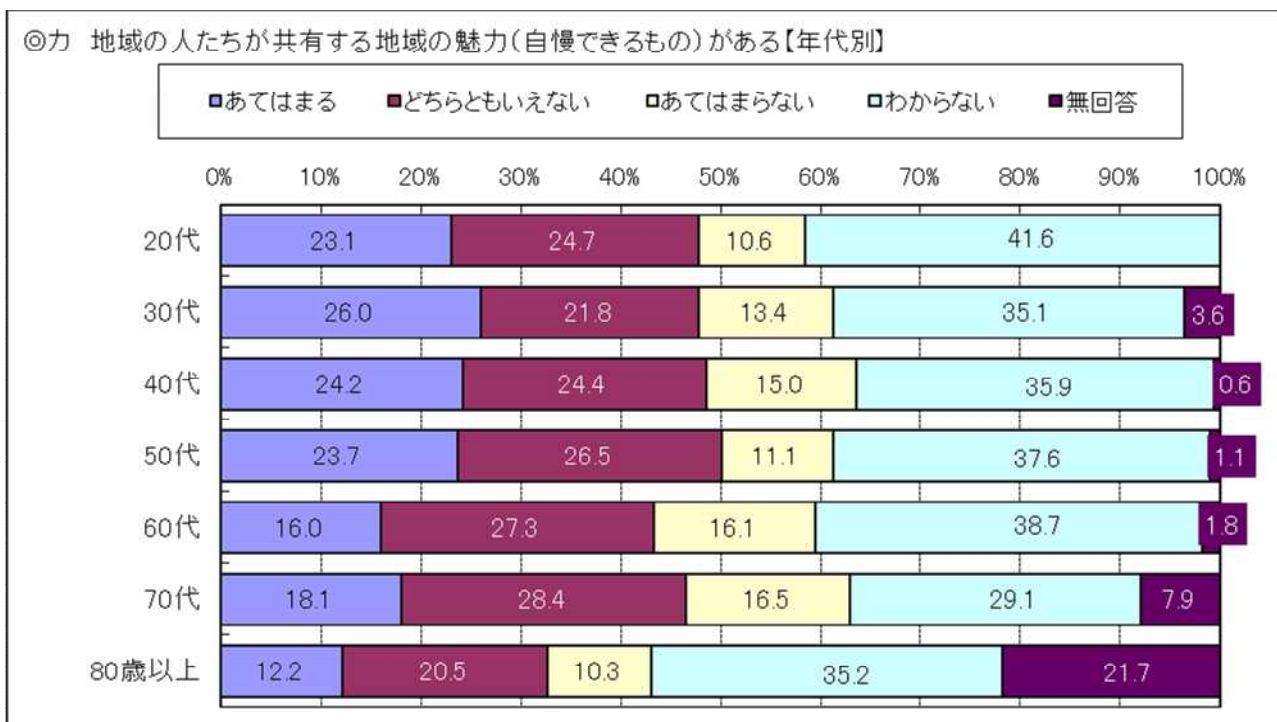
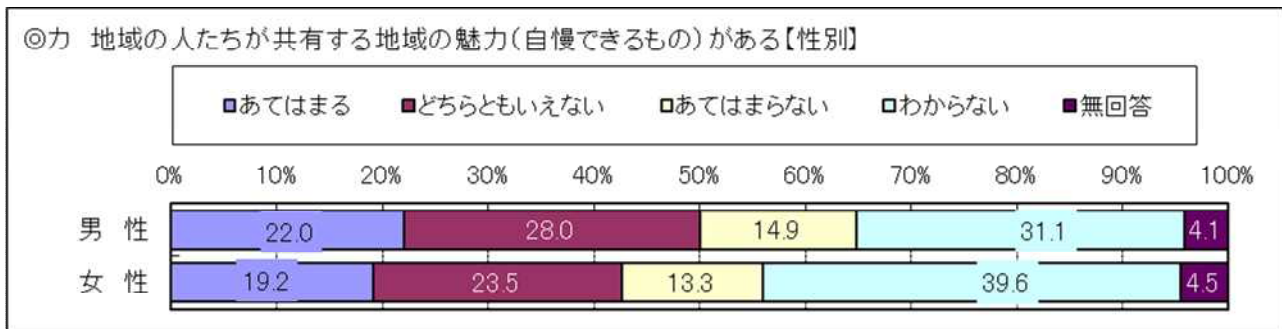
【地域別】

- 地域別で見ると、丹波が「あてはまる」の割合が最も高く、阪神北、中播磨、西播磨、但馬、淡路で全県（20.4%）を上回っている。



【性別、年代別】

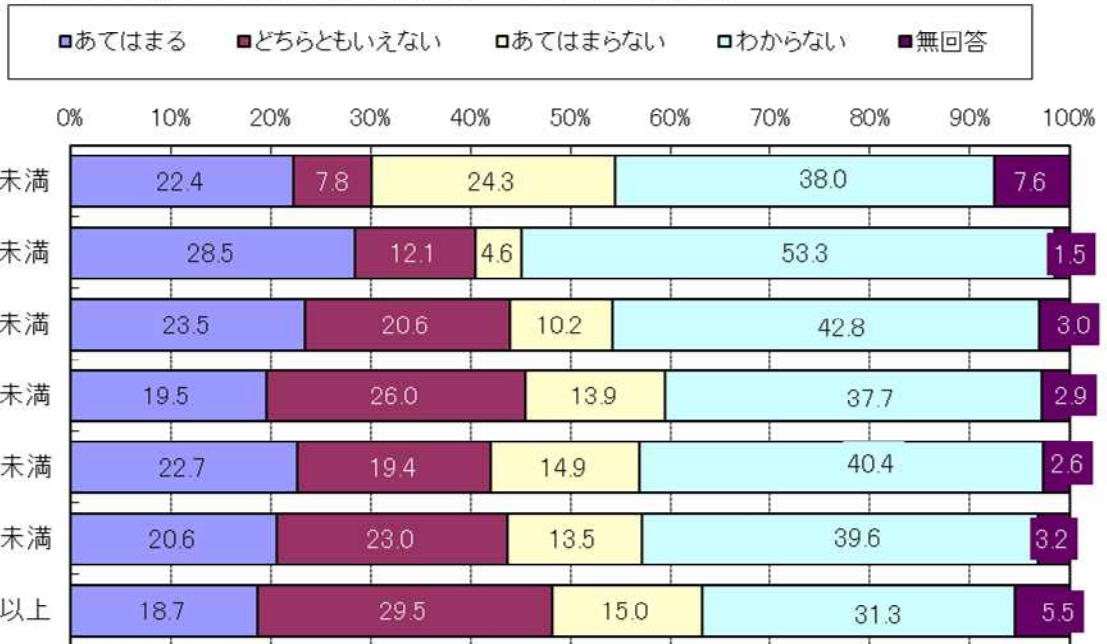
- 性別では、男性の方が「あてはまる」の割合が高く、年代別では、20代から50代で全県(20.4%)を上回っている。





【在住年数別】

◎カ 地域の人たちが共有する地域の魅力(自慢できるもの)がある【在住別】

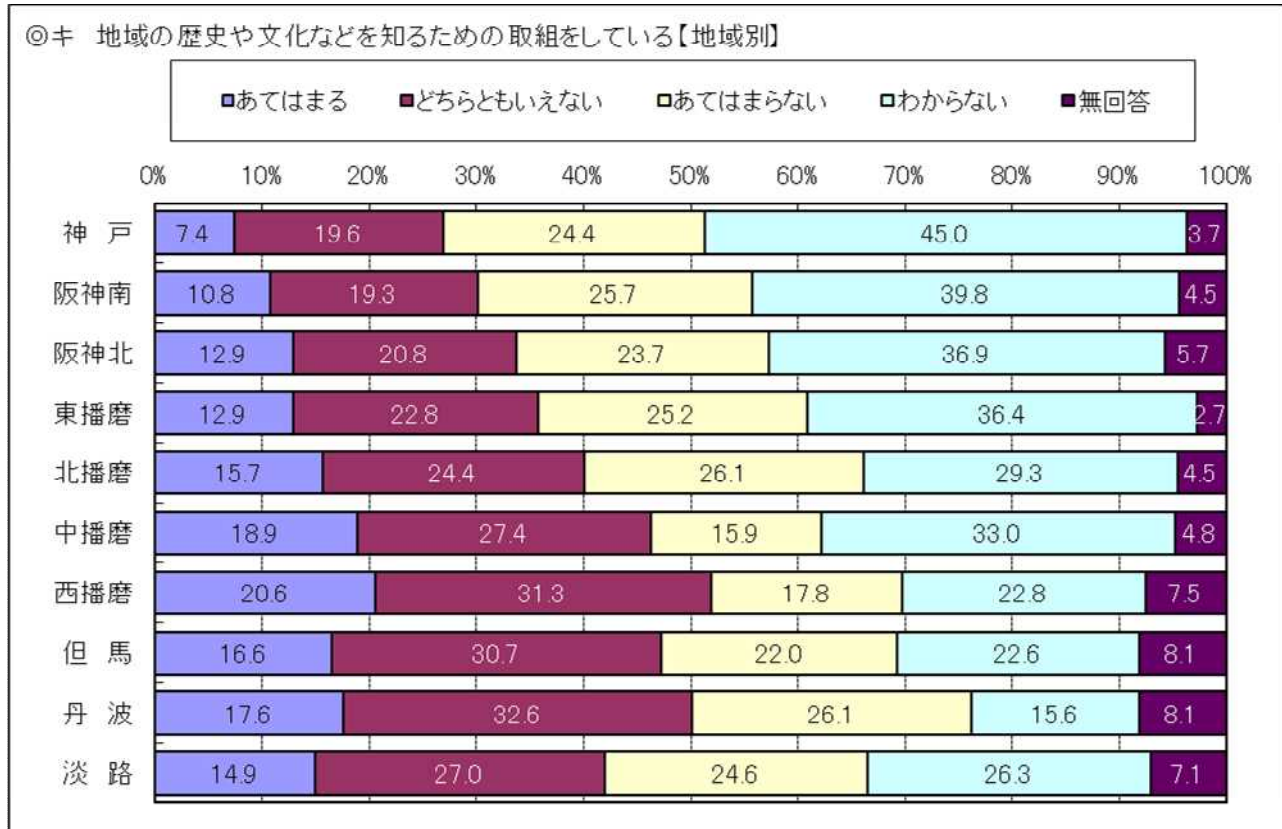




〔地域の歴史や文化などを知るための取組をしている〕

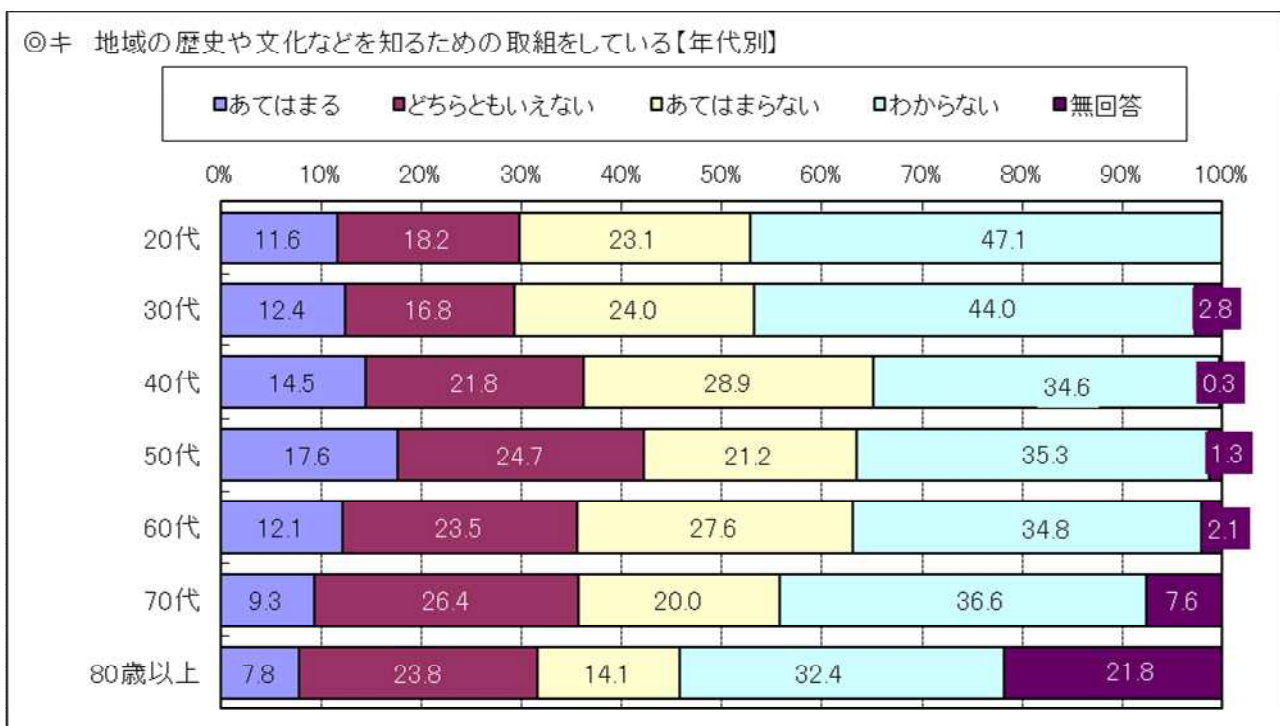
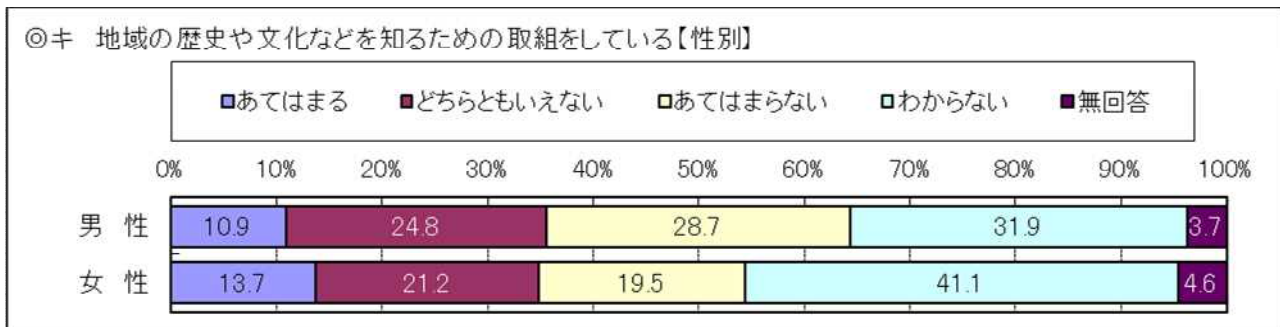
【地域別】

- 地域別でみると、西播磨が「あてはまる」の割合が最も高く、神戸、阪神南以外は全県（12.4%）を上回っている。



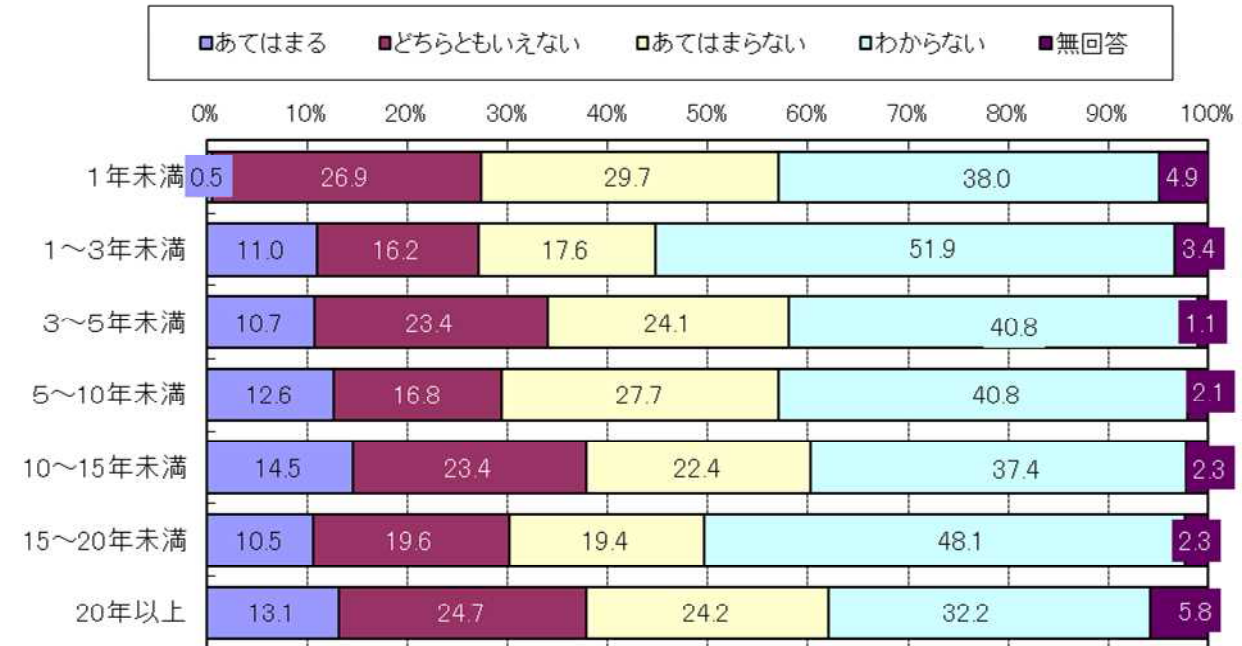
【性別、年代別】

- 性別では、女性の方が「あてはまる」の割合が高く、年代別では、30代から50代で全県(12.4%)を上回っている。



【在住年数別】

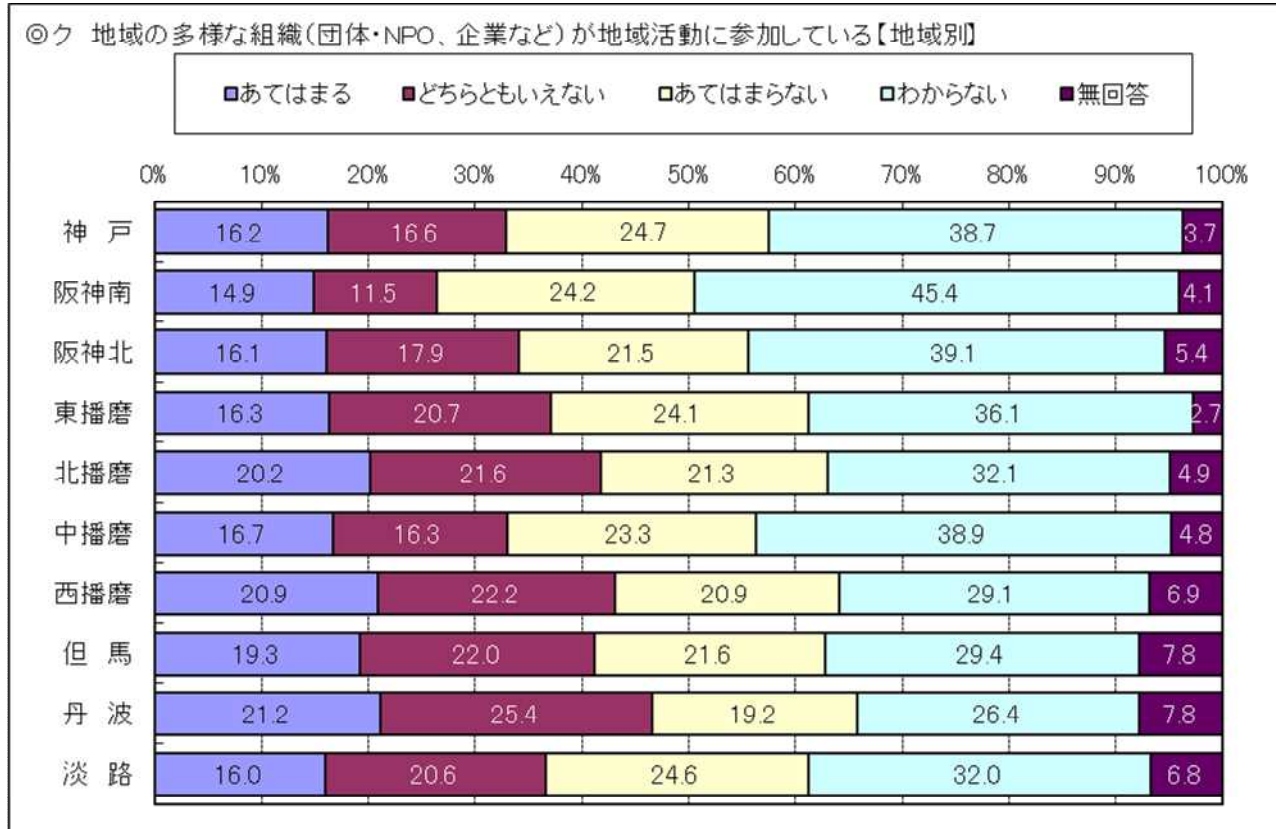
◎キ 地域の歴史や文化などを知るための取組をしている【在住別】



〔地域の多様な組織（団体・NPO・企業など）が地域活動に参加している〕

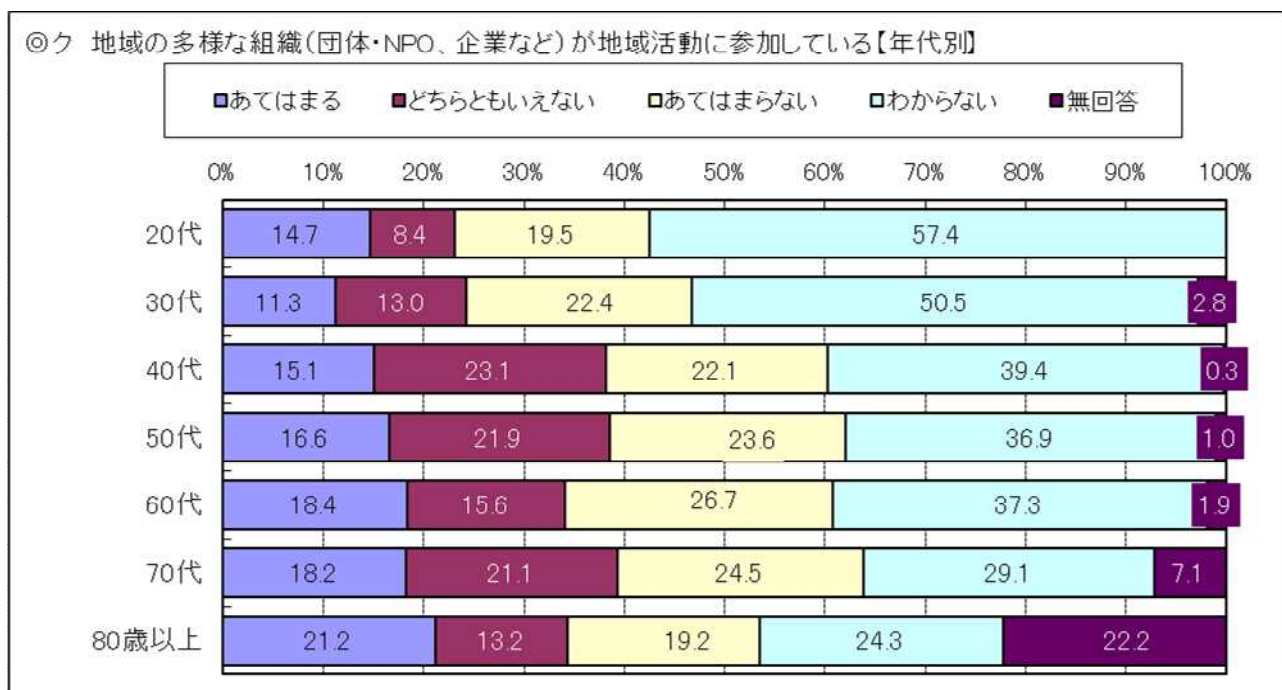
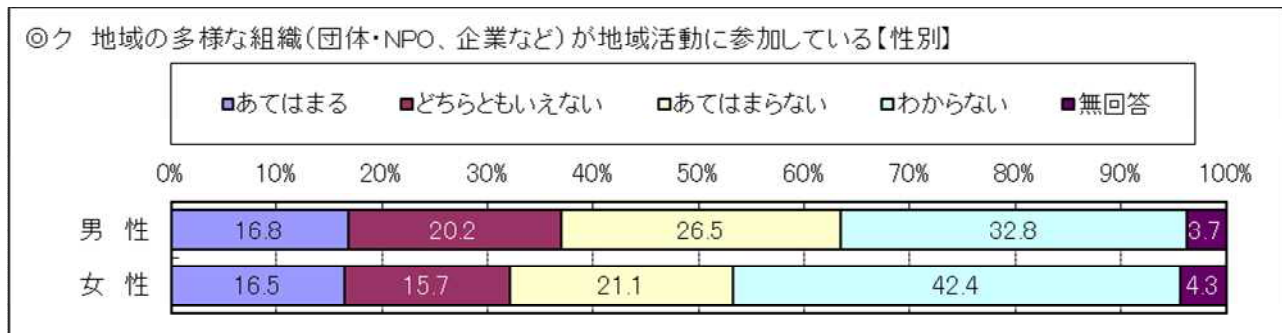
【地域別】

- 地域別でみると、丹波が「あてはまる」の割合が最も高く、北播磨、中播磨、西播磨、但馬で全県（16.6%）を上回っている。



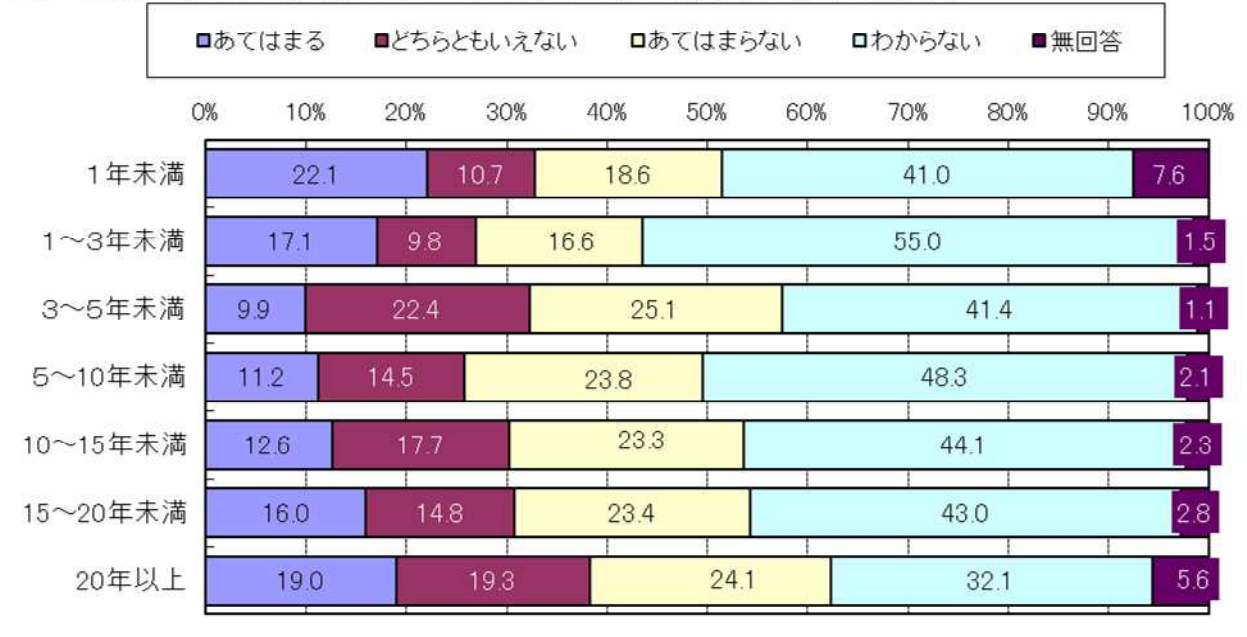
【性別、年代別】

- 性別では、男性の方が「あてはまる」の割合が高く、年代別では、50代以上で全県（16.6%）を上回っている。



【在住年数別】

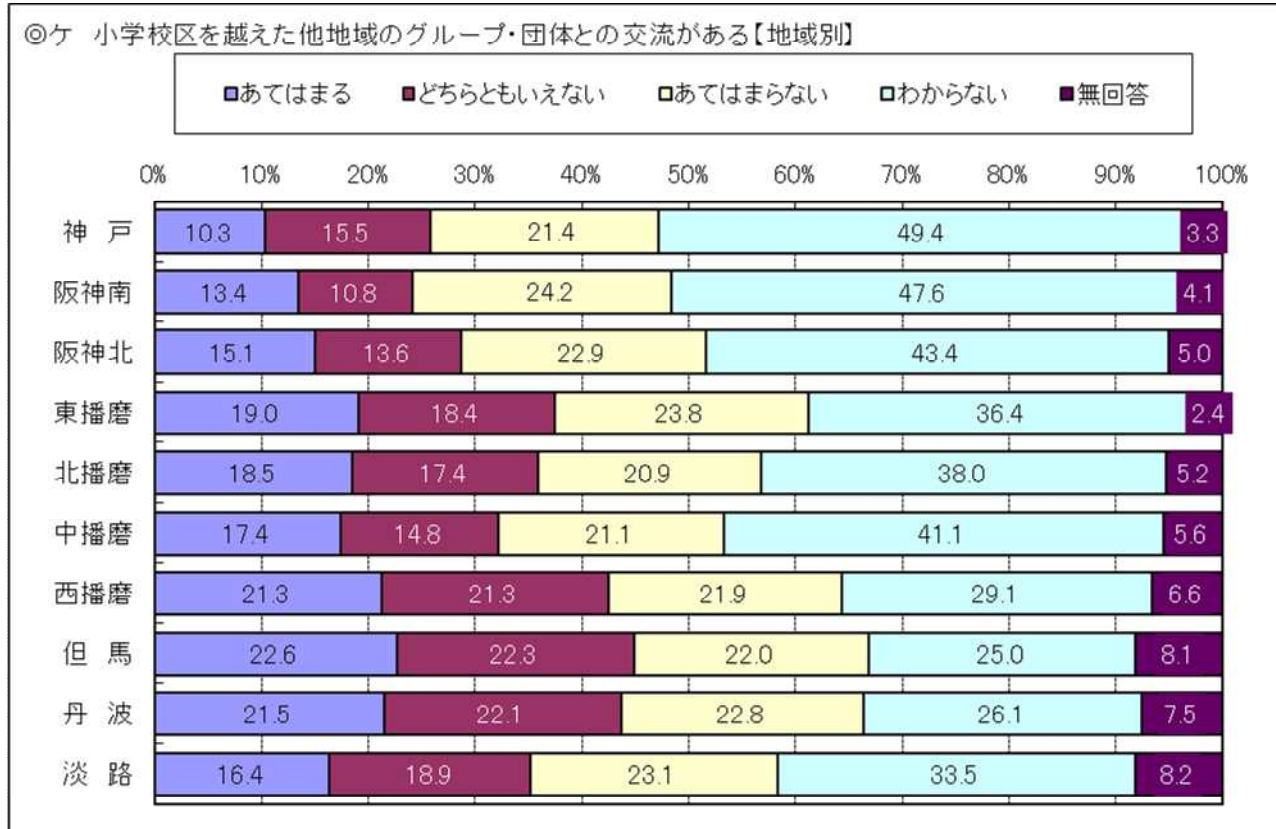
◎ク 地域の多様な組織(団体・NPO、企業など)が地域活動に参加している【在住別】



〔小学校区を超えた他地域のグループ・団体との交流がある〕

【地域別】

- 地域別でみると、但馬が「あてはまる」の割合が最も高く、神戸、阪神南以外は全県（15.1%）を上回っている。

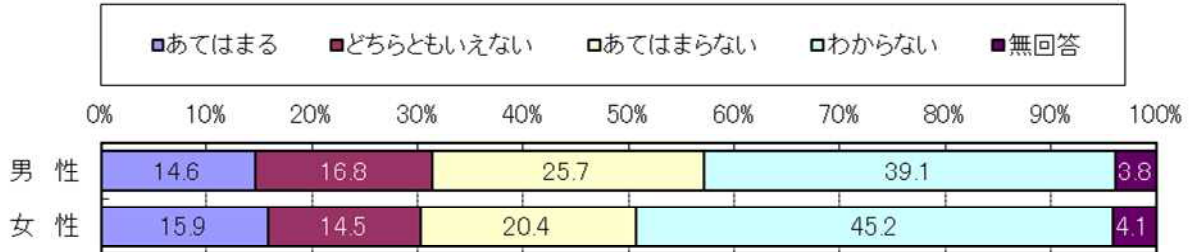




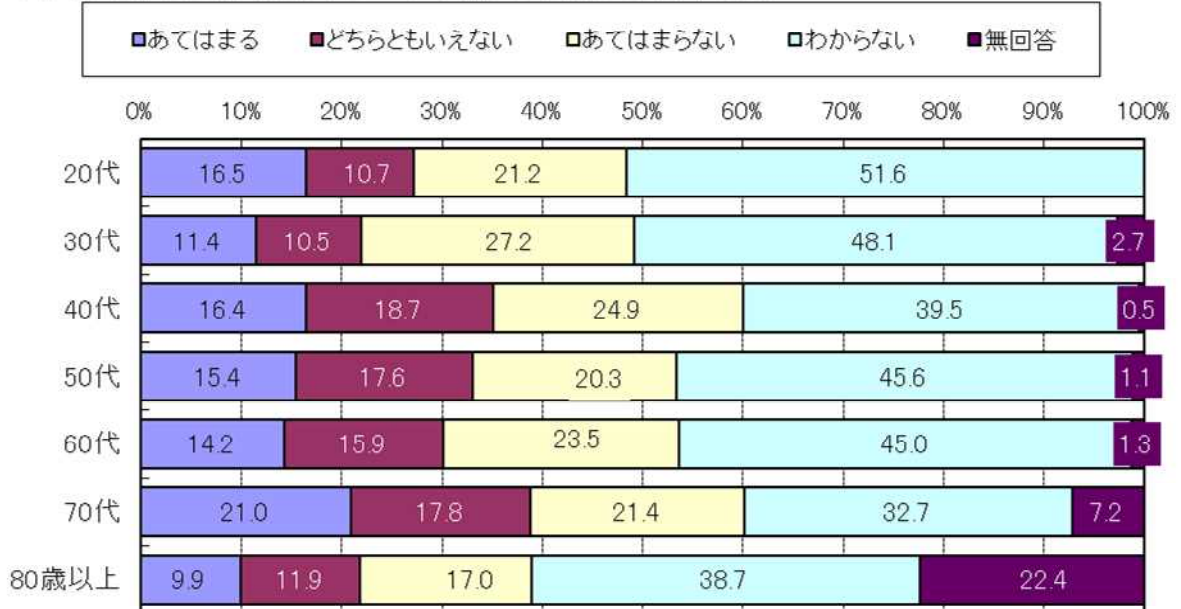
【性別、年代別】

- 性別では、女性の方が「あてはまる」の割合が高く、年代別では、20代、40代、50代、70代で全県（15.1%）を上回っている。

◎ケ 小学校区を越えた他地域のグループ・団体との交流がある【性別】



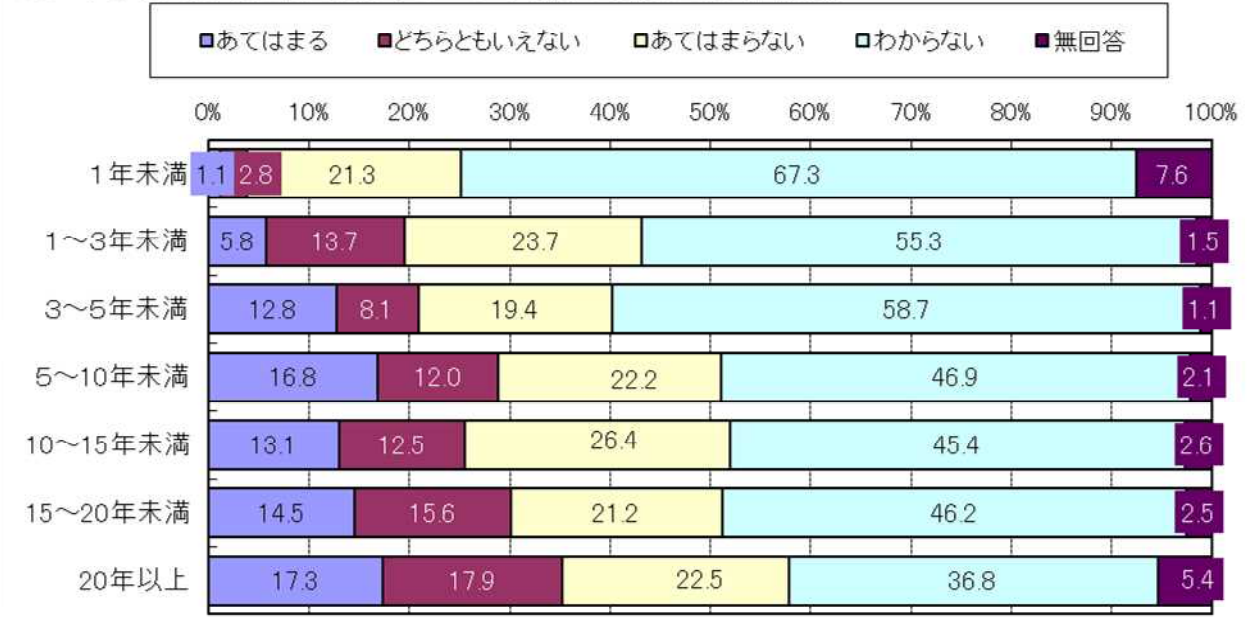
◎ケ 小学校区を越えた他地域のグループ・団体との交流がある【年代別】





【在住年数別】

◎ケ 小学校区を越えた他地域のグループ・団体との交流がある【在住別】



## 2 『ふるさとのための活動』に関することについて

### 問5 地域の団体等での活動の参加状況

#### 問5

お住まいの地域の団体やグループでの活動についてお聞きします。過去おおむね1年間に、次のア～クの活動に参加したことがありますか。その場合、どのような立場で参加しましたか。あなたの状況に一番近いものをそれぞれの活動ごとに1つ選んで、番号に○をつけてください。

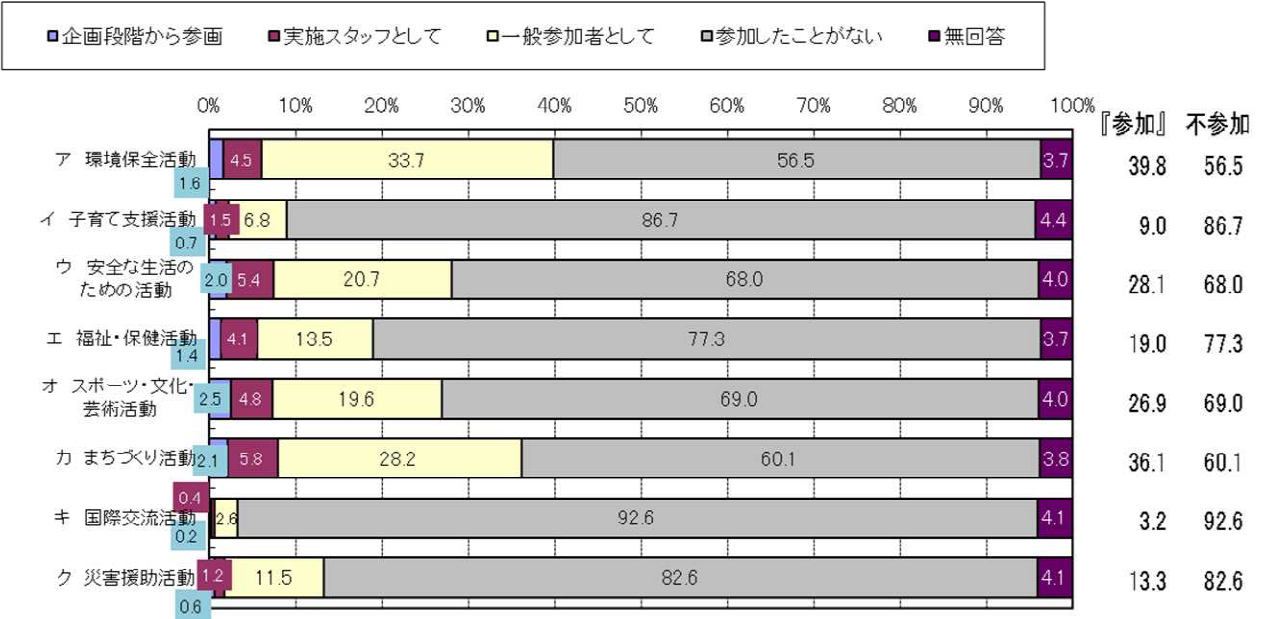
- ア 環境保全活動（自然保護、環境美化、リサイクルなど）
- イ 子育て支援活動（子育て支援、託児ボランティアなど）
- ウ 安全な生活のための活動（防犯、防災、消費生活、交通安全運動など）
- エ 福祉・保健活動（高齢者・障害者の生活支援、健康づくりなど）
- オ スポーツ・文化・芸術活動（同好会・サークル活動、伝統文化の継承など）
- カ まちづくり活動（地域のイベント、まちおこしなど）
- キ 国際交流活動（日本にいる外国人の支援など）
- ク 災害援助活動（支援物資の送付、災害発生時の救援など）

- |            |             |
|------------|-------------|
| 1 企画段階から参画 | 2 実施スタッフとして |
| 3 一般参加者として | 4 参加したことがない |

#### 【全 県】

- 「企画段階から参画」では、「スポーツ・文化・芸術活動」(2.5%)が最も高く、「まちづくり活動」(2.1%)、「安全な生活のための活動」(2.0%)がそれぞれ続いている。「実施スタッフとして」では、「まちづくり活動」(5.8%)が最も高く、「安全な生活のための活動」(5.4%)、「スポーツ・文化・芸術活動」(4.8%)がそれぞれ続いている。
- 「一般参加者として」では、「環境保全活動」(33.7%)が最も高く、次に「まちづくり活動」(28.2%)が続く。「まちづくり活動」は前回より10.7ポイント下がっている。
- 一方で、「参加したことがない」では、「国際交流活動」(92.6%)、「子育て支援活動」(86.7%)、「災害救助活動」(82.6%)で多く、いずれも8割を上回っている。

○ 地域の団体等での活動の参加状況



※『参加』は「企画段階から参画」、「実施スタッフとして」、「一般参加者として」を合わせたもの

【地域に愛着を感じている人の地域団体等での活動への参加状況】

地域活動に参加したことがある人は、地域に愛着をととも感じる人の割合が、全回答者の割合(29.7%)と比べ、高くなっている。

○ 地域団体等での活動への参加状況と地域への愛着の程度 (%)

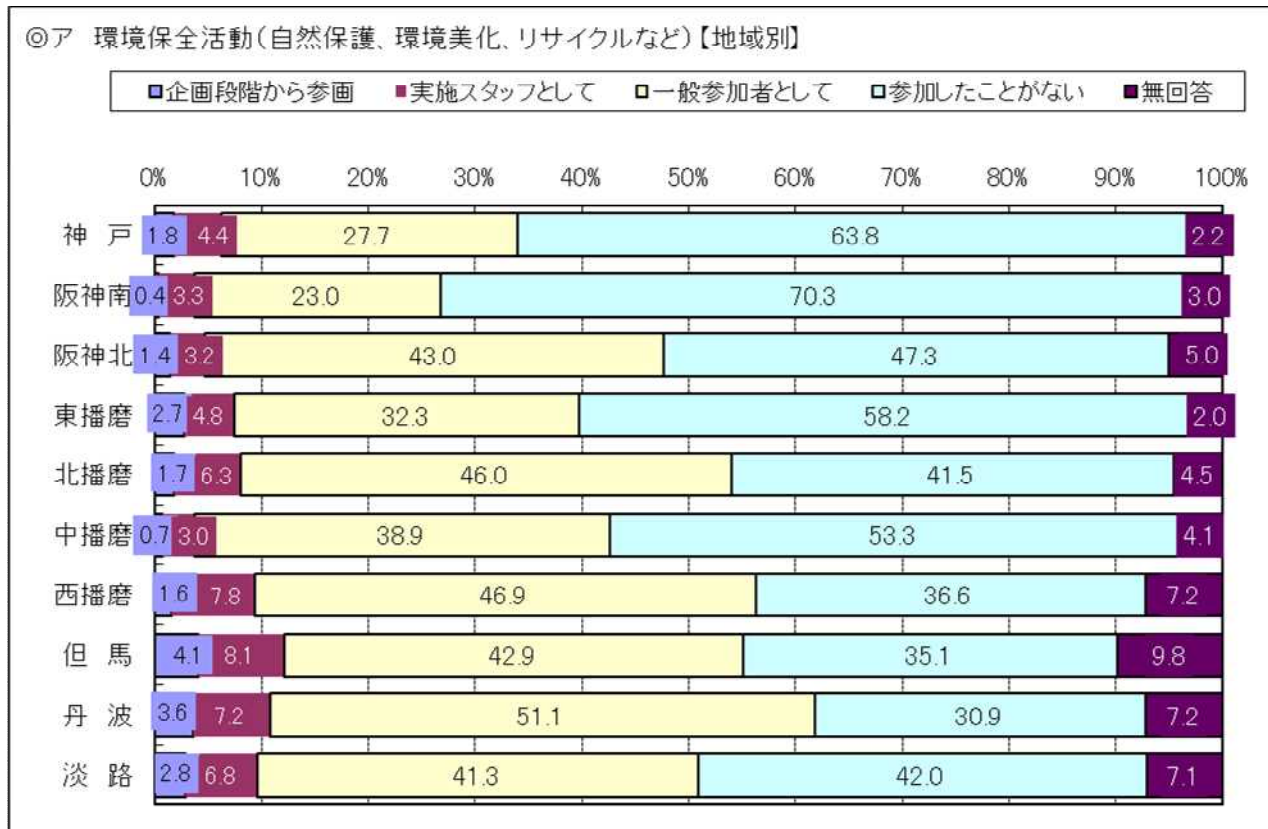
			① 環境保全活動	② まちづくり活動	③ 安全な生活のため の活動	④ スポーツ・文 化・芸術活動	⑤ 福祉・保健活動	⑥ 災害援助活動	⑦ 子育て支援活動	⑧ 国際協力活動
参加			39.8	36.1	28.1	26.9	19.0	13.3	9.0	3.2
地域への愛着※	ととも感じる	(全回答者) 29.7	34.9	35.6	37.3	36.2	39.0	37.5	38.0	40.5
	ある程度感じる	51.6	51.7	52.6	50.0	54.7	51.1	52.1	49.0	45.0
	どちらとも いえない	9.8	7.1	6.1	7.3	4.9	4.8	5.1	8.0	4.9
	『感じない』	7.7	4.5	4.6	3.5	3.6	3.8	3.2	2.8	3.2

※ ①～⑧の活動に参加したことがある人のうち、地域への愛着の程度の割合

〔環境保全活動〕

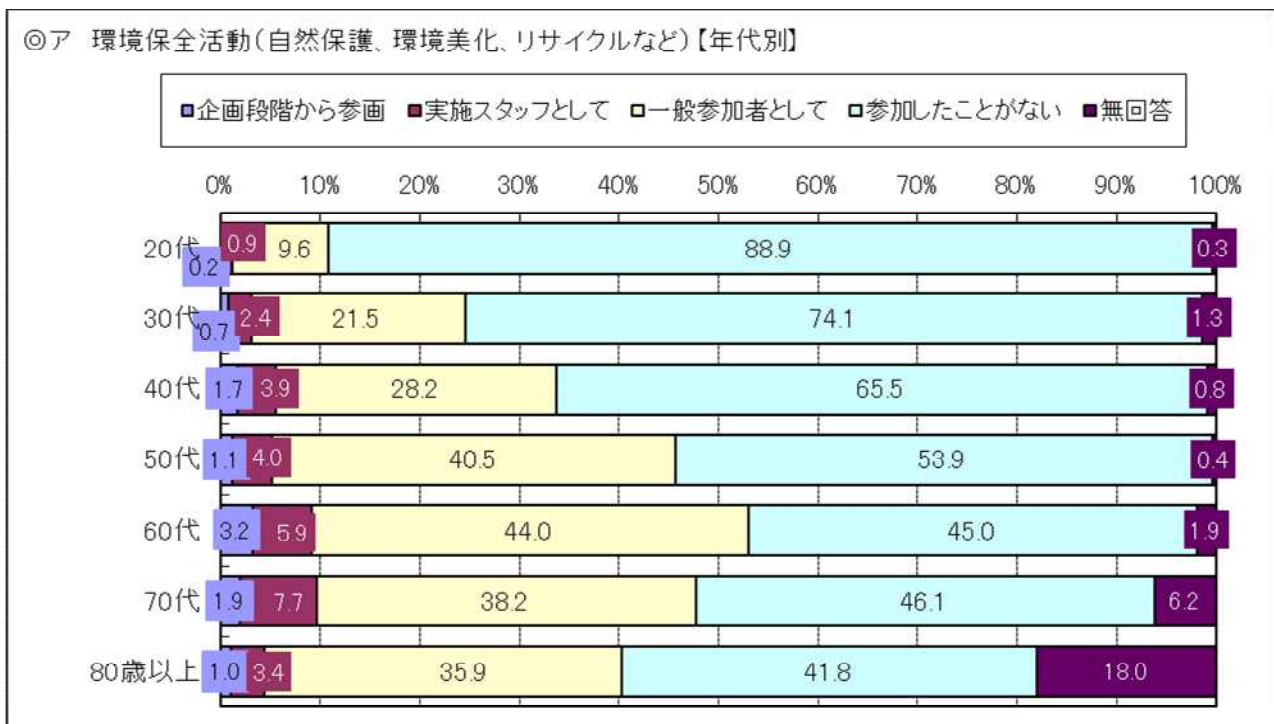
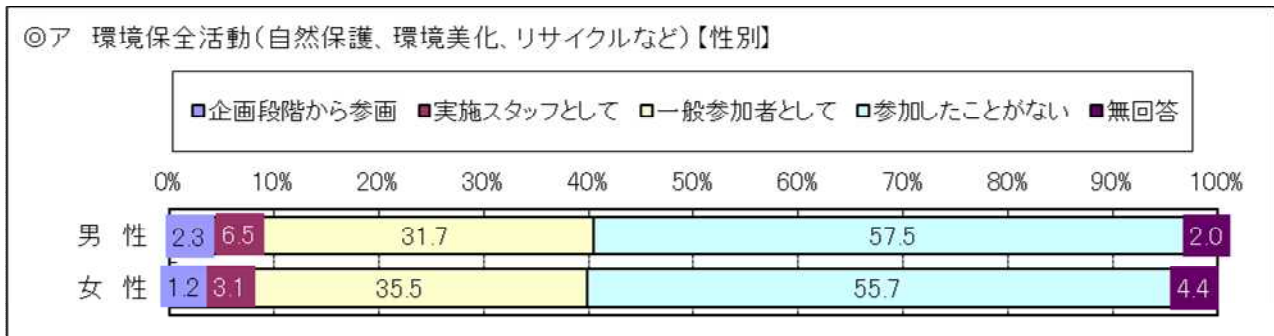
【地域別】

- 地域別でみると、丹波が『参加』の割合が最も高く、神戸、阪神南以外は全県（39.8%）を上回っている。



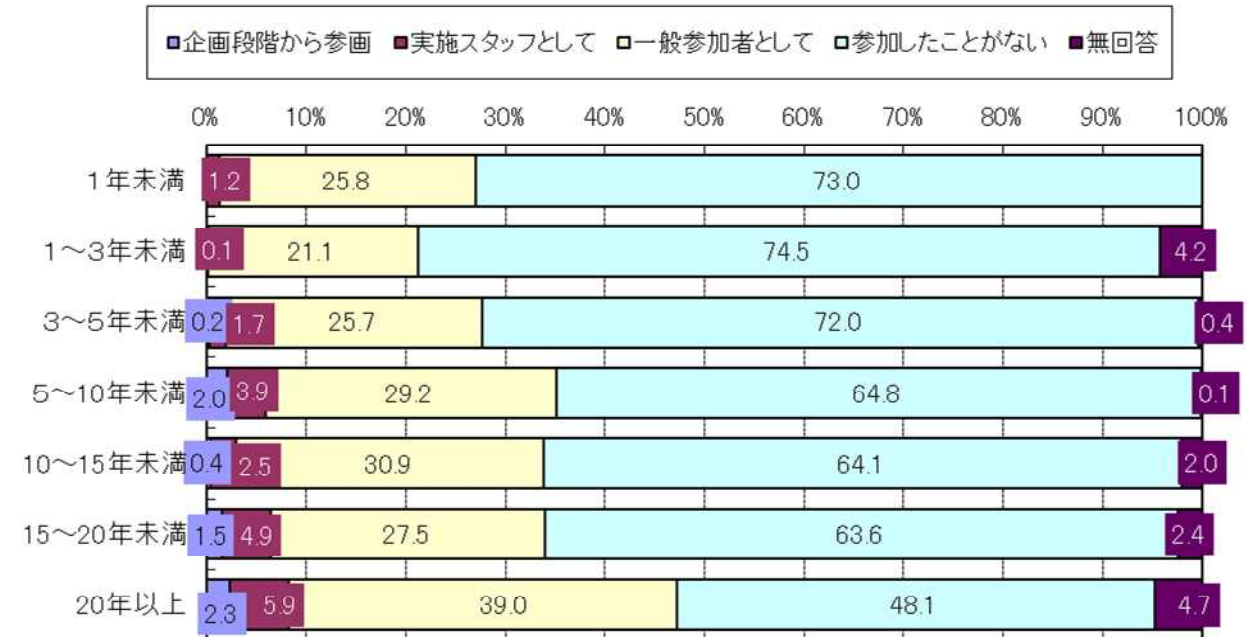
【性別、年代別】

- 性別では、男性の方が『参加』の割合が高く、年代別では、50代以上で全県（39.8%）を上回っている。



【在住年数別】

◎ア 環境保全活動(自然保護、環境美化、リサイクルなど)【在住別】



〔子育て支援活動〕

【地域別】

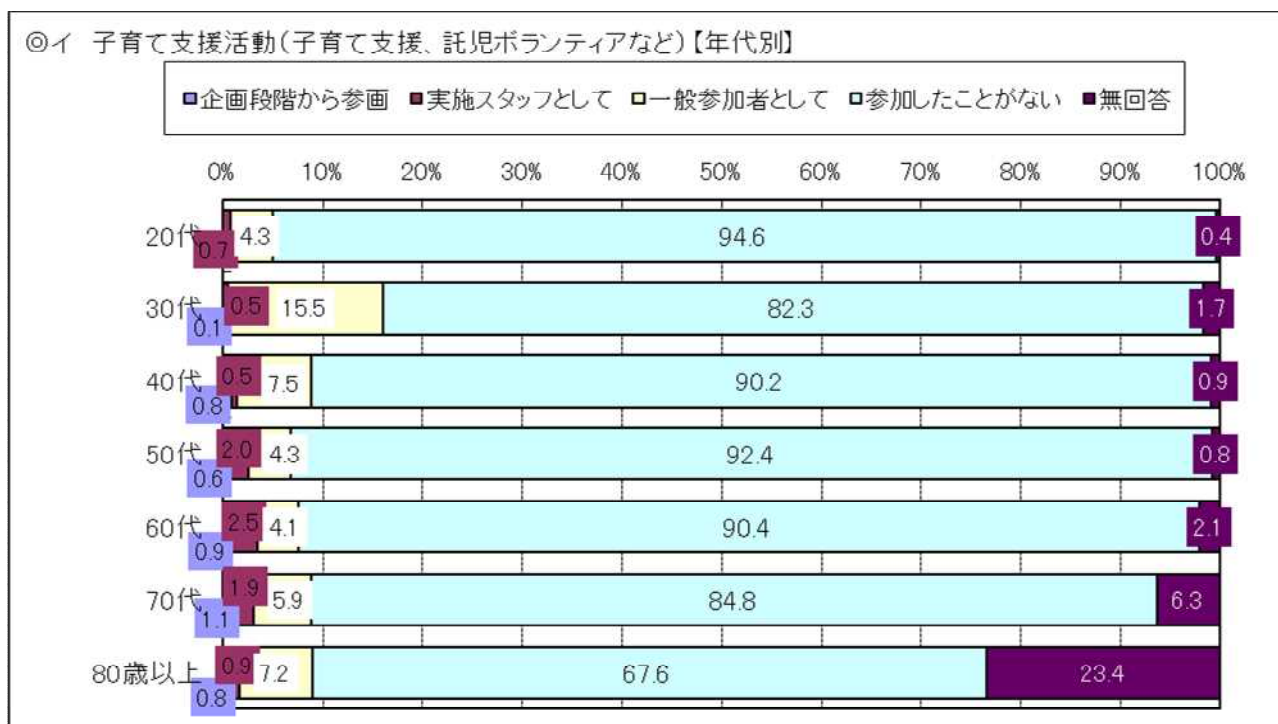
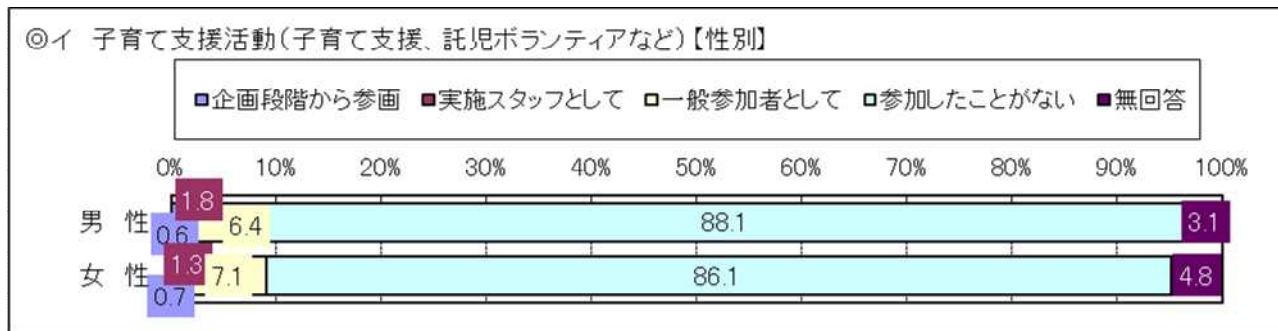
- 地域別でみると、但馬が『参加』の割合が最も高く、神戸、阪神北以外は全県（9.0%）を上回っている。



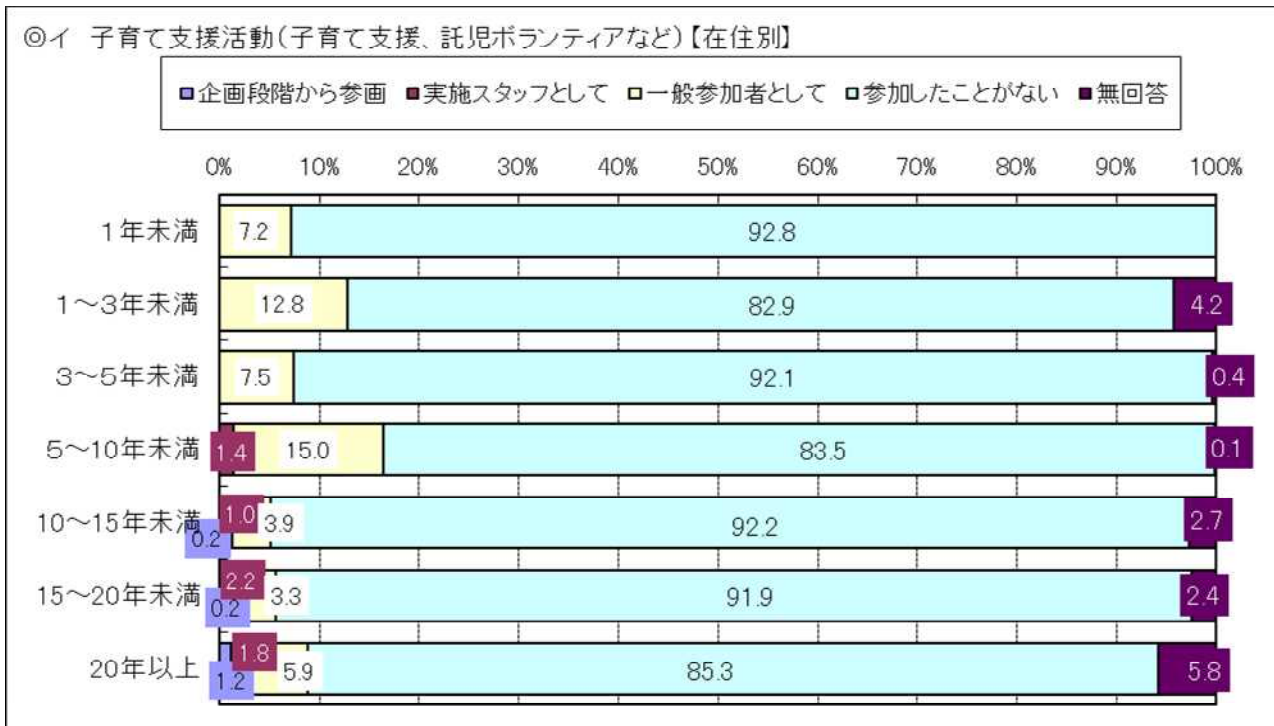


【性別、年代別】

- 性別では、女性の方が『参加』の割合が高く、年代別では、30代だけが全県（9.0%）を上回っている。



【在住年数別】

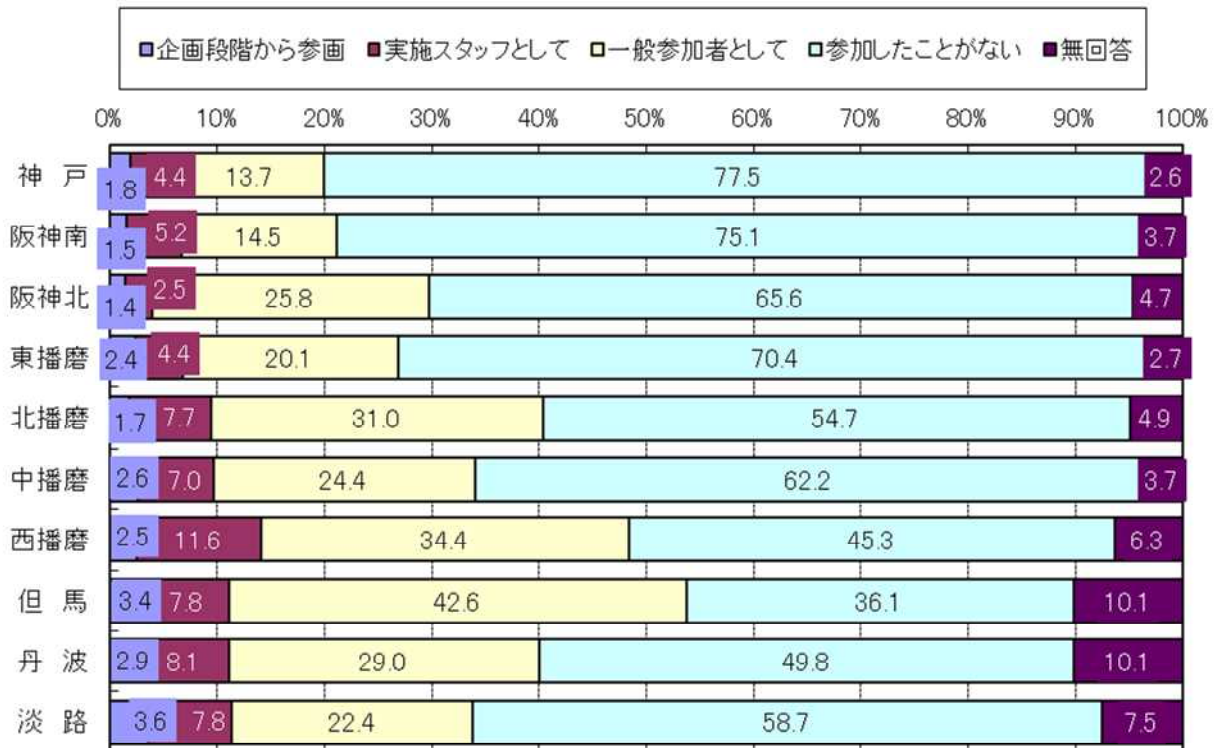


〔安全な生活のための活動〕

【地域別】

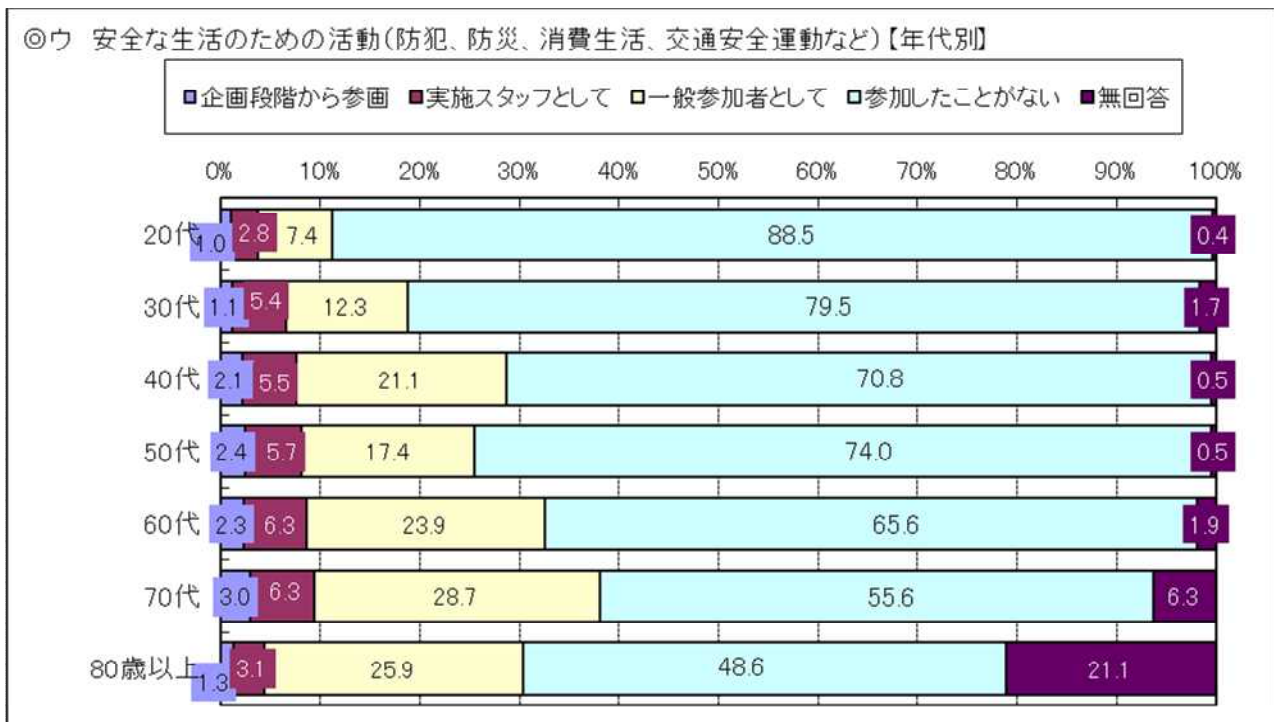
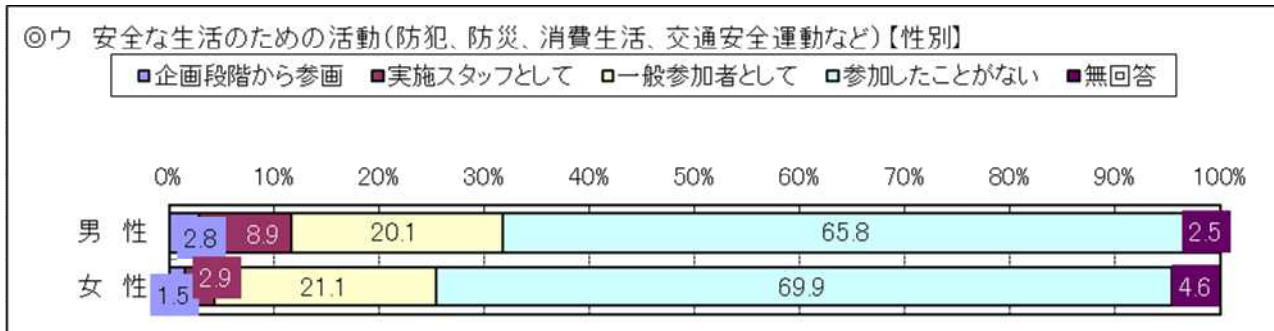
- 地域別でみると、但馬が『参加』の割合が最も高く、神戸、阪神南、東播磨以外は全県（28.1%）を上回っている。

◎ウ 安全な生活のための活動(防犯、防災、消費生活、交通安全運動など)【地域別】



【性別、年代別】

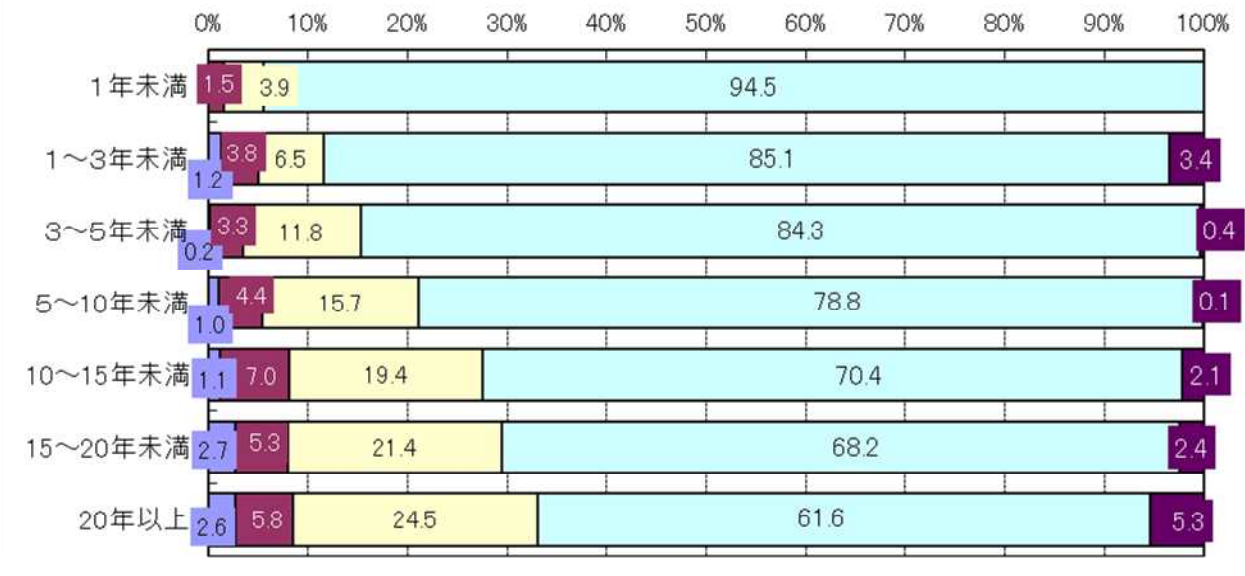
- 性別では、男性の方が『参加』の割合が高く、年代別では、40代と60代以上で全県（28.1%）を上回っている。



【在住年数別】

◎ウ 安全な生活のための活動(防犯、防災、消費生活、交通安全運動など)【在住別】

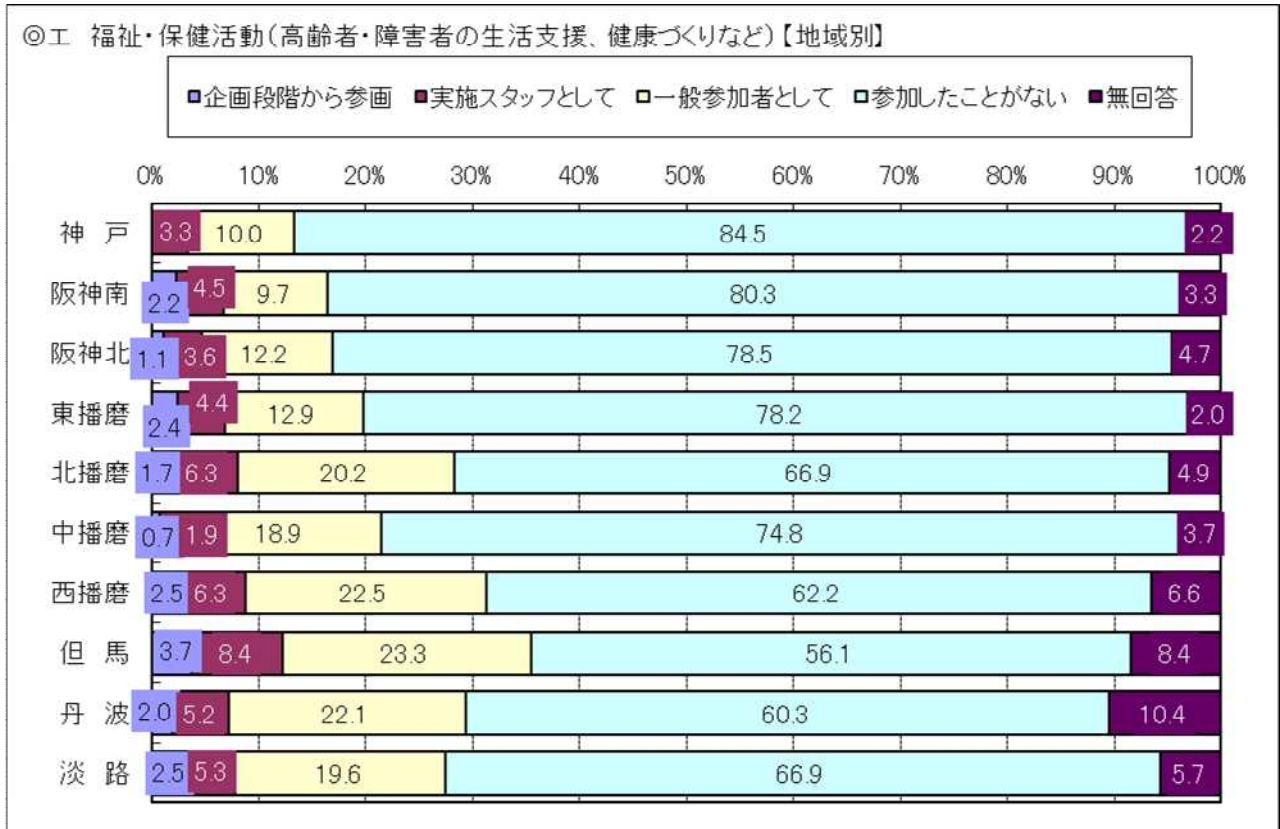
■企画段階から参画 ■実施スタッフとして □一般参加者として □参加したことがない ■無回答



〔福祉・保健活動〕

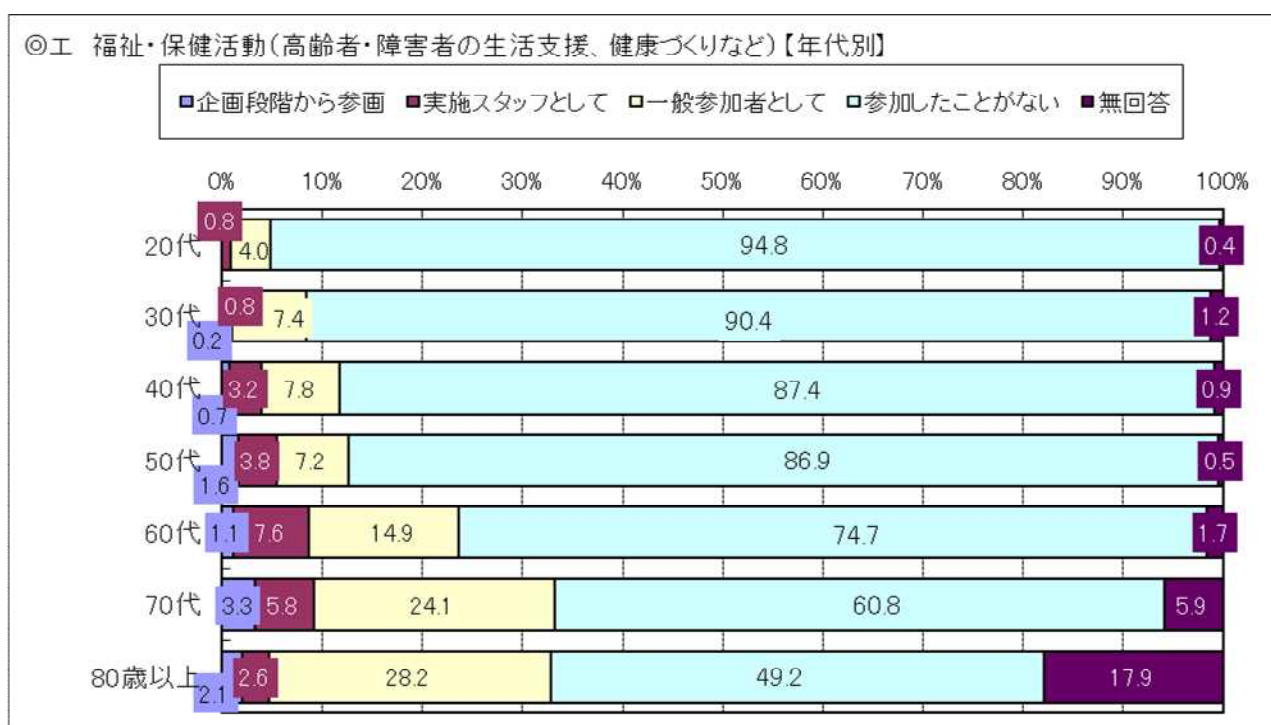
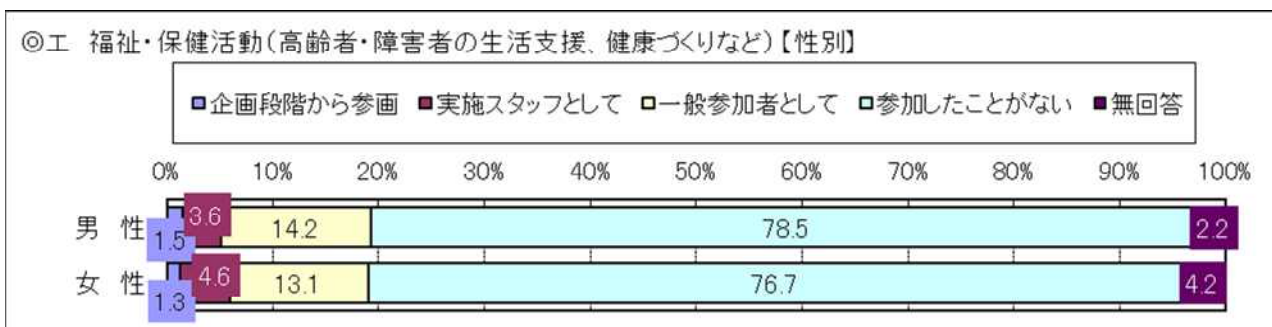
【地域別】

- 地域別でみると、但馬が『参加』の割合が最も高く、神戸、阪神南、阪神北以外は全県（19.0%）を上回っている。



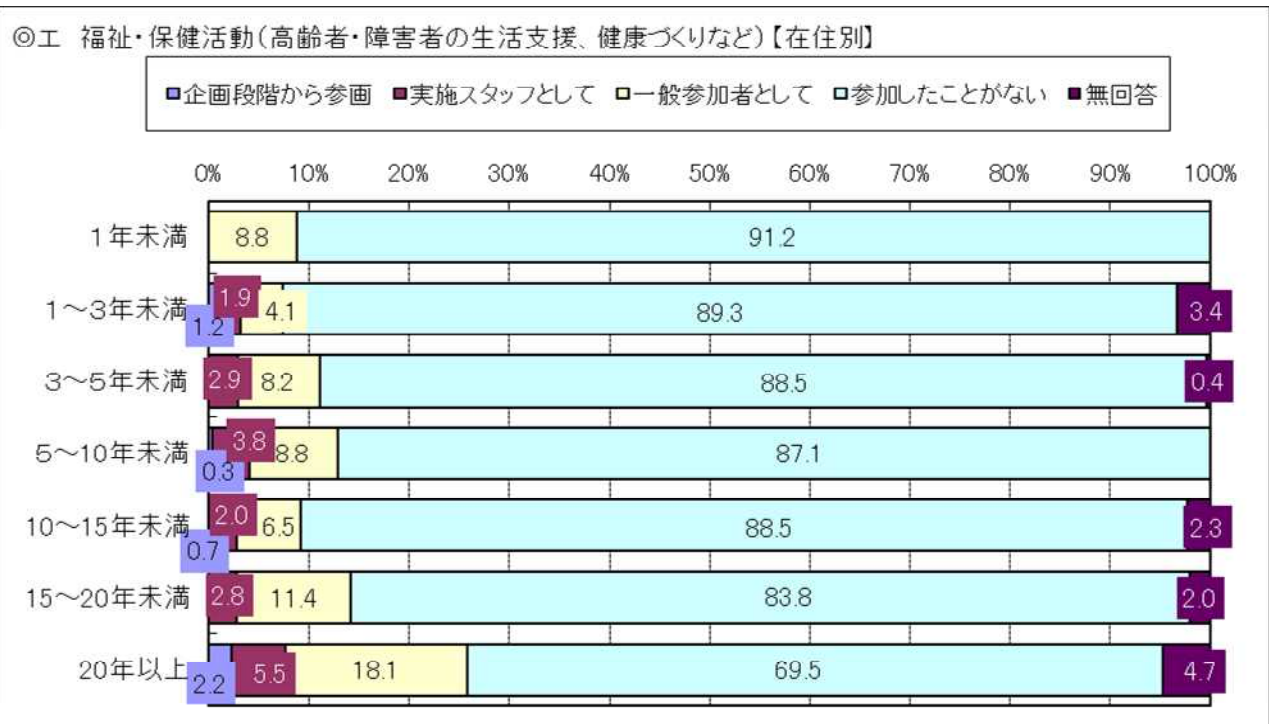
【性別、年代別】

- 性別では、男性の方が『参加』の割合が高く、年代別では、60代以上で全県（19.0%）を上回っている。





【在住年数別】

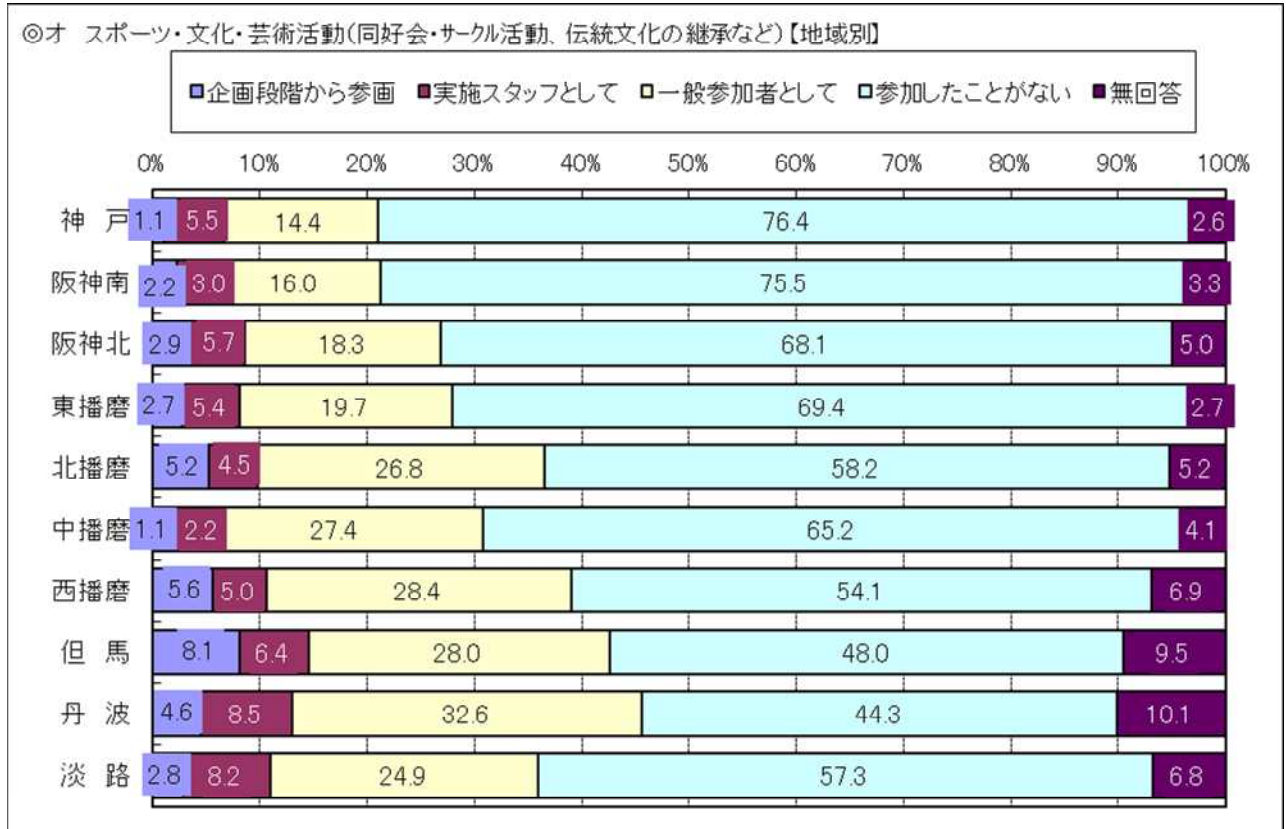




〔スポーツ・文化・芸術活動〕

【地域別】

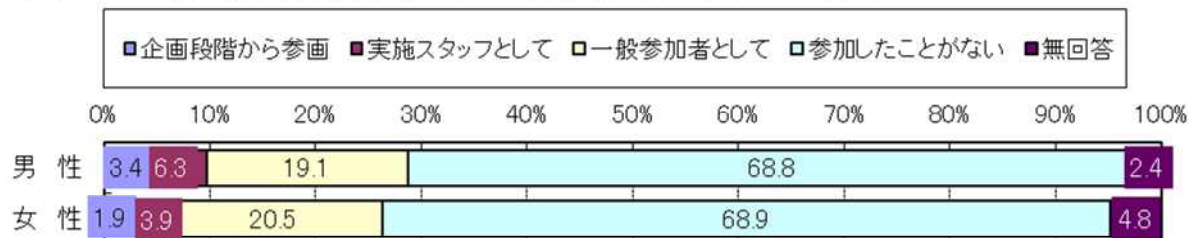
- 地域別でみると、丹波が『参加』の割合が最も高く、神戸、阪神南以外は全県（26.9%）を上回っている。



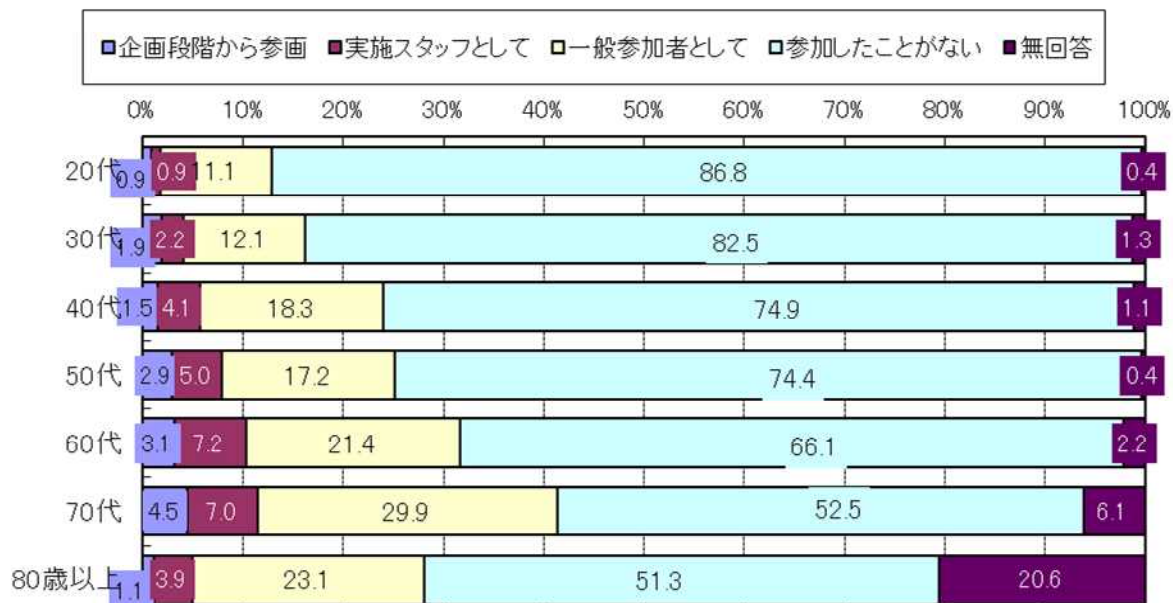
【性別、年代別】

- 性別では、男性の方が『参加』の割合が高く、年代別では、60代以上で全県（26.9%）を上回っている。

◎オ スポーツ・文化・芸術活動(同好会・サークル活動、伝統文化の継承など)【性別】



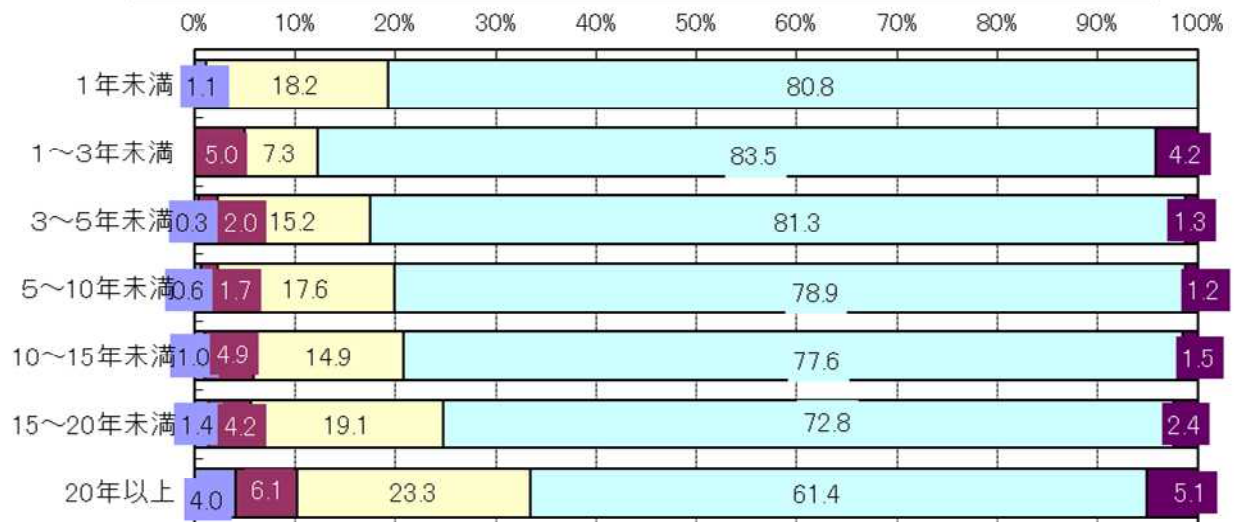
◎オ スポーツ・文化・芸術活動(同好会・サークル活動、伝統文化の継承など)【年代別】



【在住年数別】

◎オ スポーツ・文化・芸術活動(同好会・サークル活動、伝統文化の継承など)【在住別】

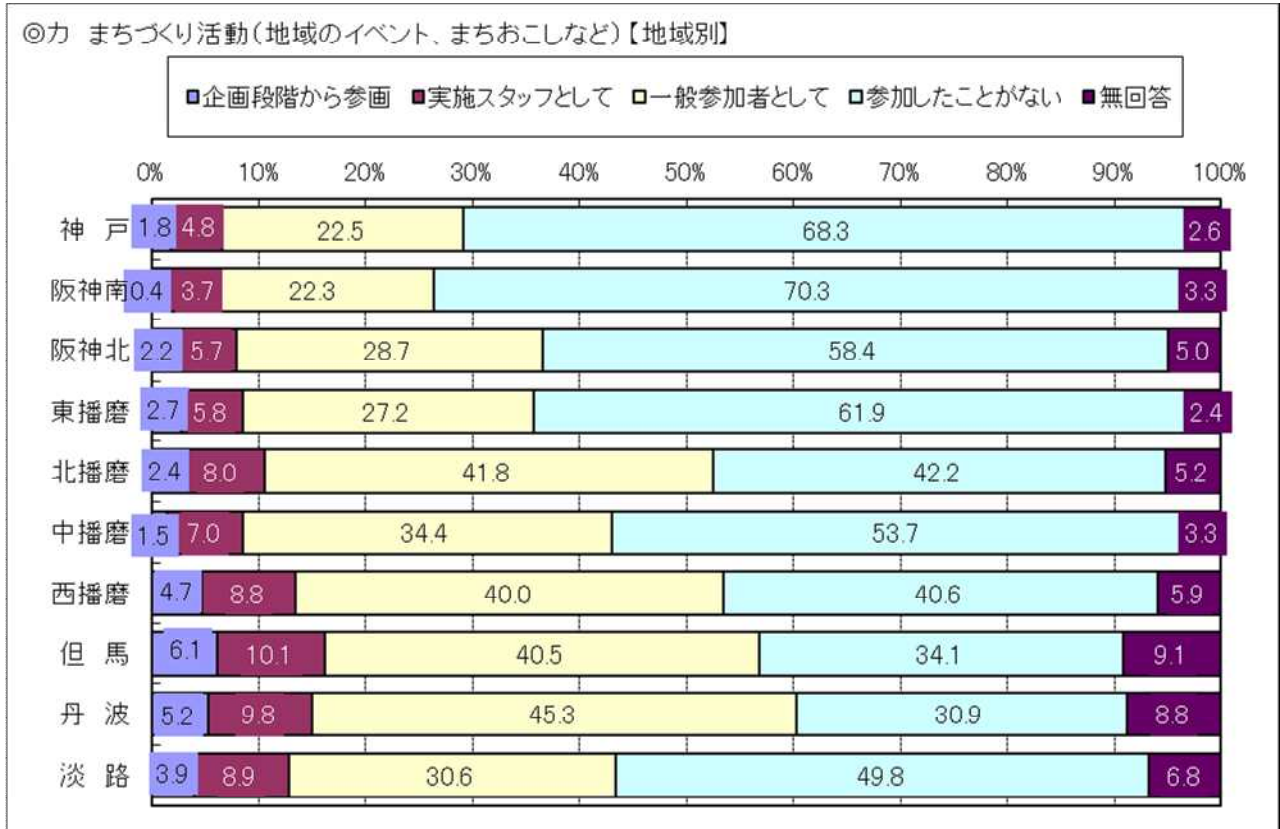
■ 企画段階から参画 ■ 実施スタッフとして □ 一般参加者として □ 参加したことがない ■ 無回答



〔まちづくり活動〕

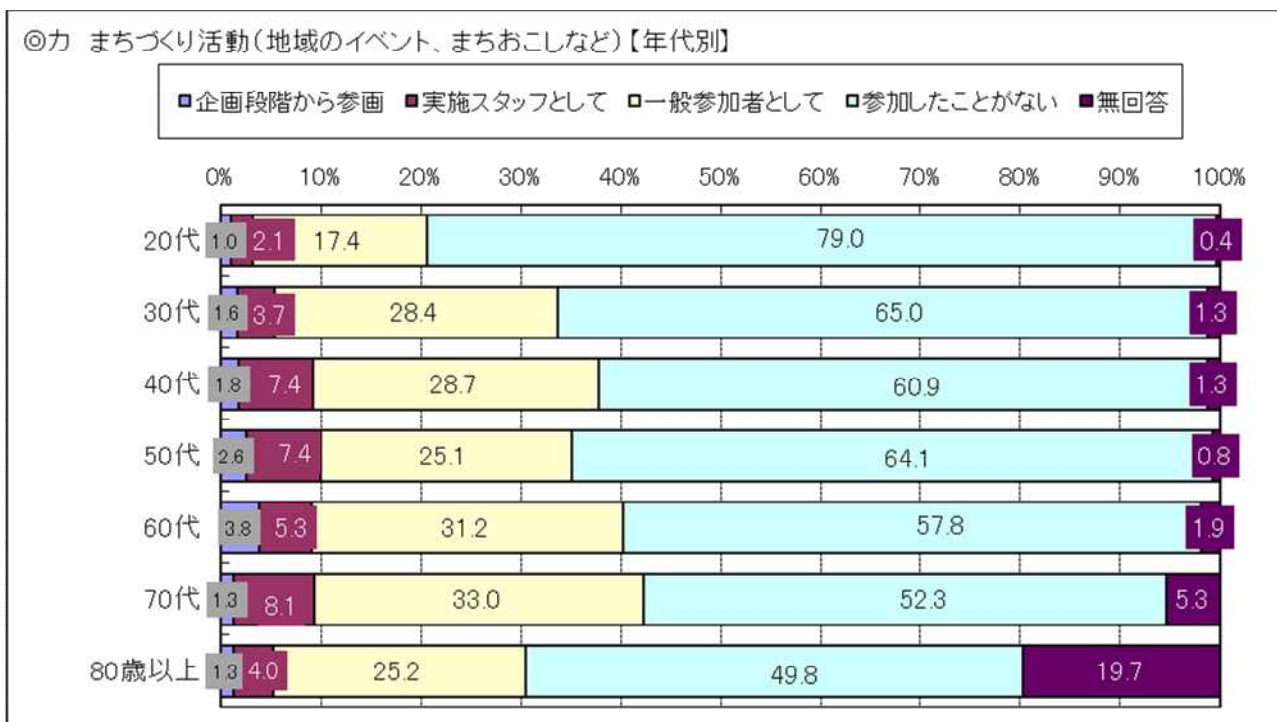
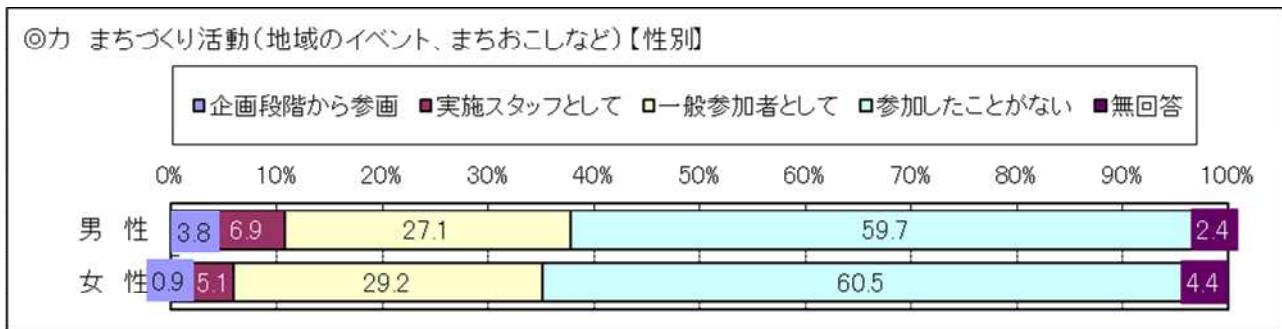
【地域別】

- 地域別でみると、丹波が『参加』の割合が最も高く、神戸、阪神南、東播磨以外は全県（36.1%）を上回っている。

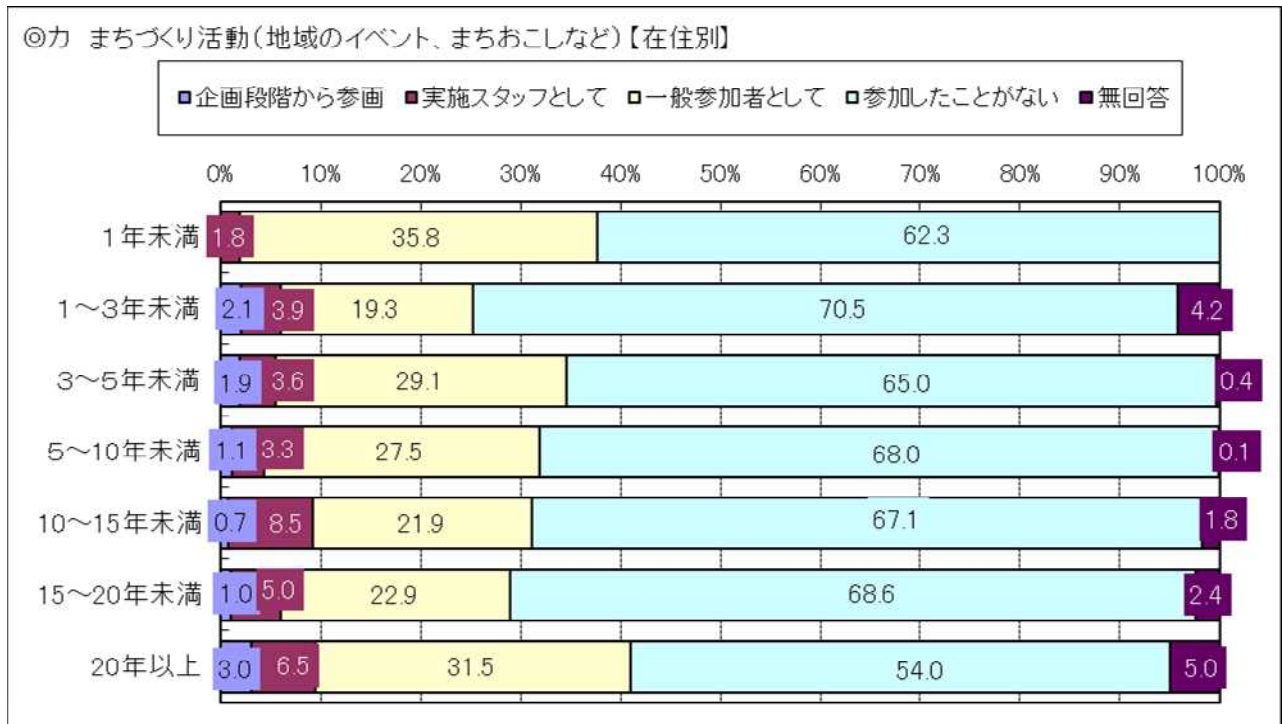


【性別、年代別】

- 性別では、男性の方が『参加』の割合が高く、年代別では、40代、60代、70代で全県(36.1%)を上回っている。



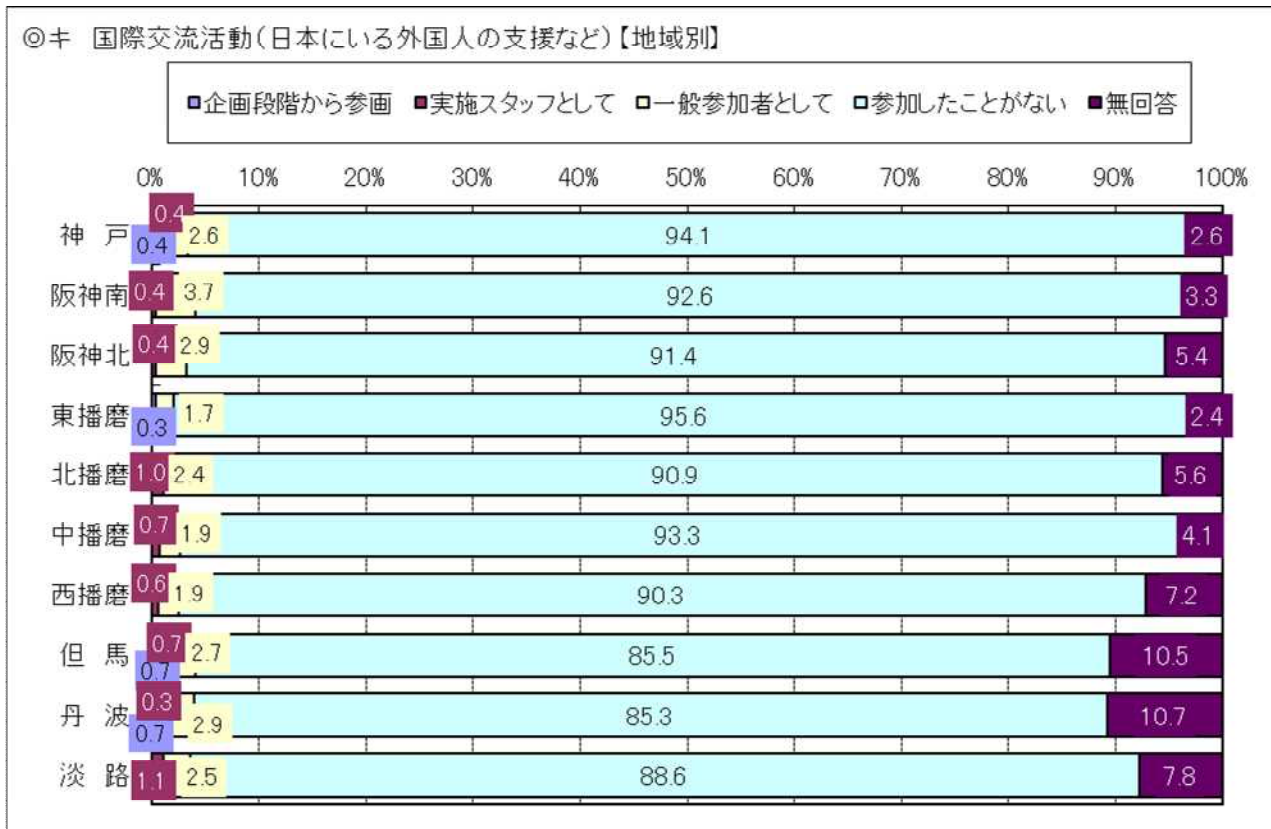
【在住年数別】



〔国際交流活動〕

【地域別】

- 地域別でみると、阪神南と但馬が『参加』の割合が同率で最も高く、東播磨、中播磨、西播磨以外は全県（3.2%）を上回っている。

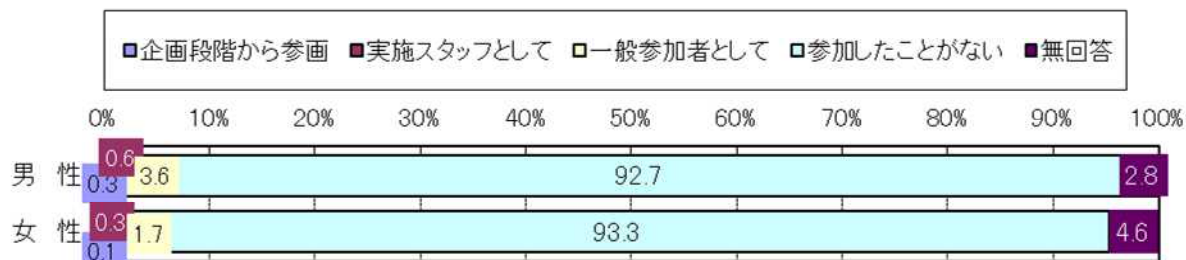




【性別、年代別】

- 性別では、男性の方が『参加』の割合が高く、年代別では、60代、70代で全県（3.2%）を上回っている。

◎キ 国際交流活動(日本にいる外国人の支援など)【性別】

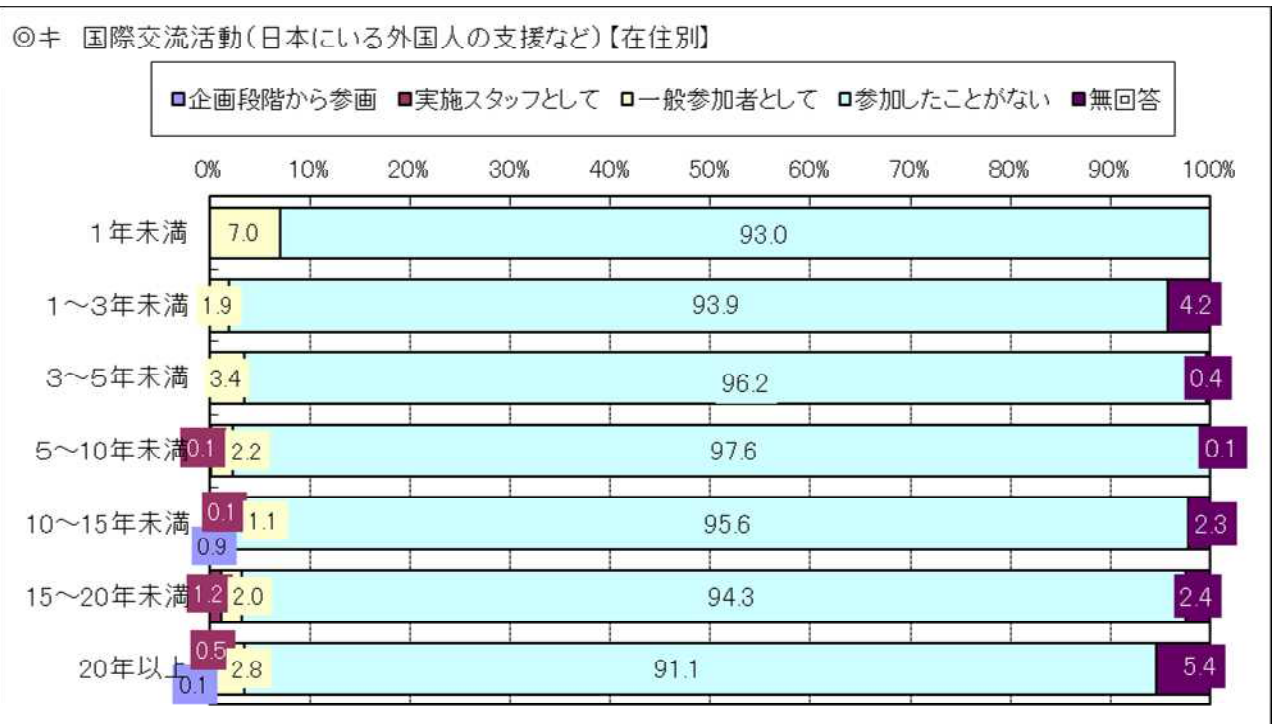


◎キ 国際交流活動(日本にいる外国人の支援など)【年代別】





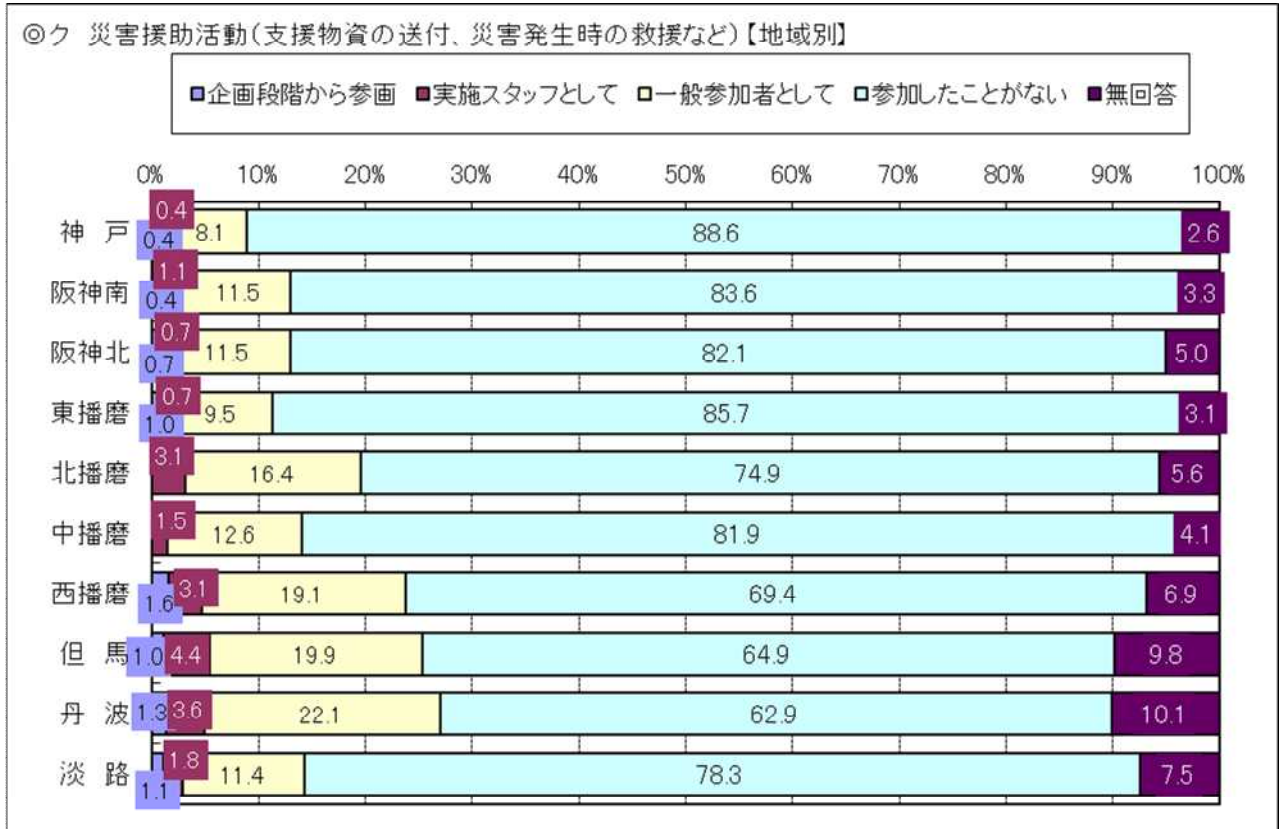
【在住年数別】



〔災害援助活動〕

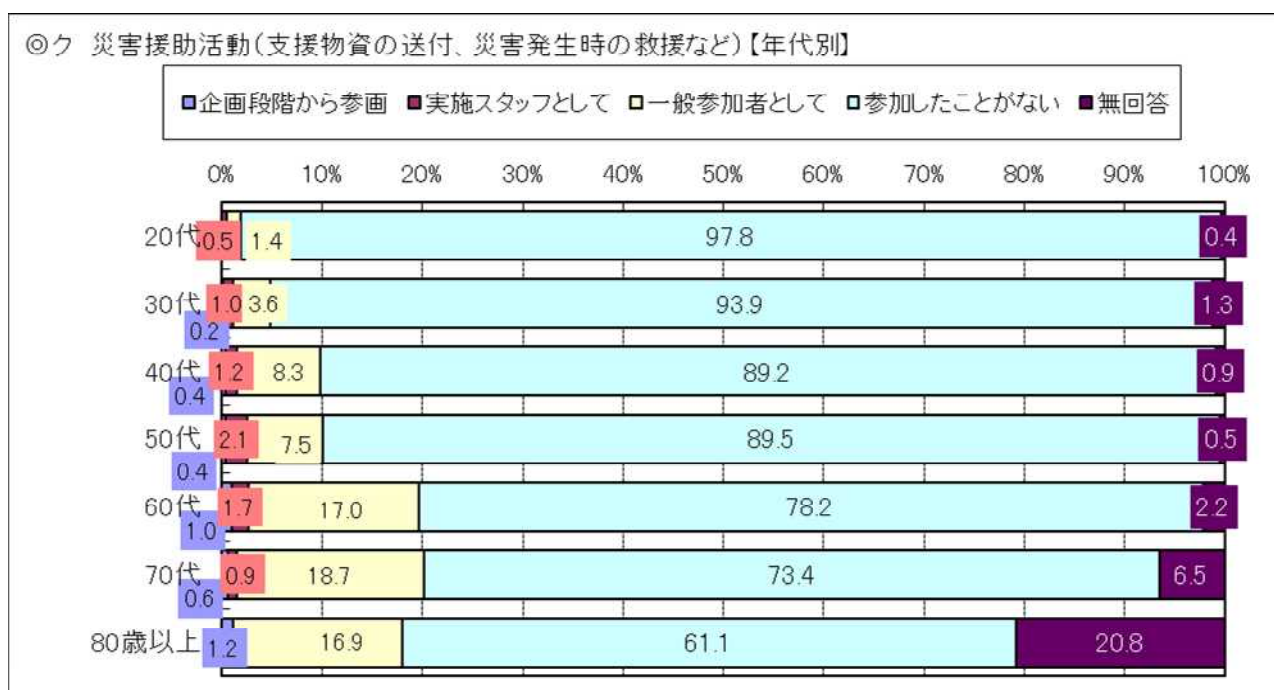
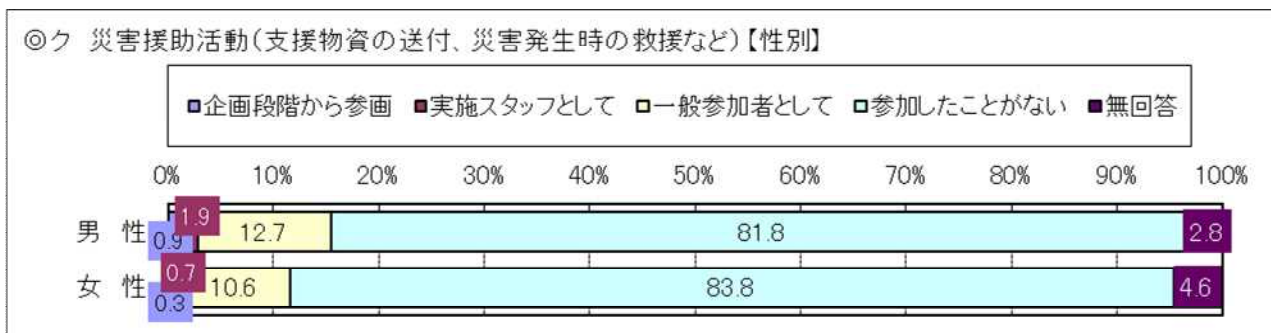
【地域別】

- 地域別で見ると、丹波が『参加』の割合が最も高く、神戸、阪神南、阪神北、東播磨以外は全県（13.3%）を上回っている。



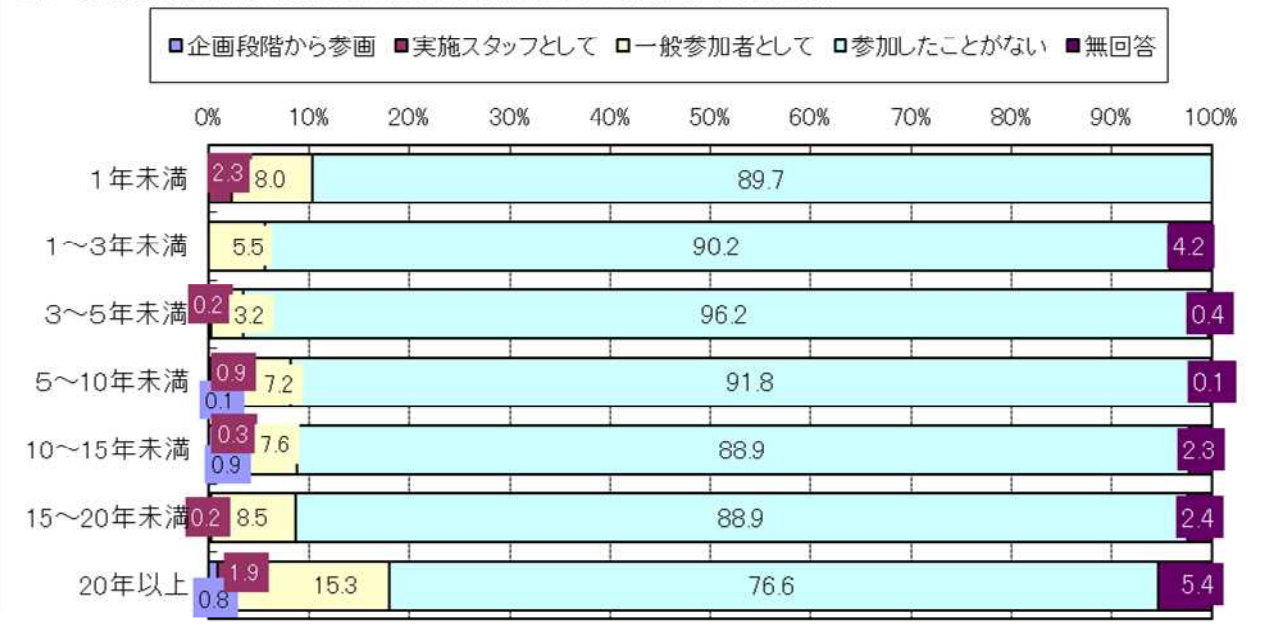
【性別、年代別】

- 性別では、男性の方が『参加』の割合が高く、年代別では、60代以上で全県（13.3%）を上回っている。



【在住年数別】

◎ク 災害援助活動(支援物資の送付、災害発生時の救援など)【在住別】





【地域別】

- 地域別では、神戸、阪神間、東播磨は、「参加したことがない」が最も高く、他の地域では、「地域の慣習やルールだから」が最も高くなっている。郡部の方が、地域活動に参加したことがある割合が高い傾向にある。

○ 活動に参加したきっかけ【地域別】

							最大値		最小値		(%)
	地域の慣習やルールだから	知人や友人に誘われたから	職場や学校等で参加する機会を与えられたから	活動内容が楽しそうだったから	友人や仲間を増やしたかったから	自分や家族の生活の役に立つと思ったから	少しでも社会の役に立ちたいと思ったから	その他	参加したことがない	無回答	参加したことがある
全 県	24.8	7.5	6.2	5.9	2.3	4.4	8.7	2.2	34.6	3.4	62.0
地域別											
神 戸	20.7	4.8	4.1	7.4	2.2	4.1	8.9	2.6	40.6	4.8	54.6
阪神南	10.0	8.2	7.4	5.9	3.0	4.5	8.9	2.6	47.2	2.2	50.6
阪神北	24.0	7.9	6.8	7.9	1.4	5.4	9.0	2.9	32.3	2.5	65.2
東播磨	27.9	10.2	6.1	5.1	3.1	2.7	5.8	2.4	33.0	3.7	63.3
北播磨	35.9	11.1	4.2	4.9	2.4	4.5	11.5	1.0	21.3	3.1	75.6
中播磨	35.2	8.9	6.7	4.1	0.4	5.9	7.8	0.4	28.9	1.9	69.3
西播磨	42.8	5.6	9.7	3.1	3.4	3.8	9.4	0.9	15.9	5.3	78.8
但 馬	39.2	5.4	8.8	2.4	5.1	6.8	11.5	2.7	14.2	4.1	81.8
丹 波	43.3	9.8	6.5	3.6	2.3	3.3	12.4	2.0	13.7	3.3	83.1
淡 路	36.7	8.5	8.5	3.6	2.1	4.3	8.5	1.1	24.6	2.1	73.3
地域間の差	33.3	6.4	5.6	5.5	4.7	4.0	6.6	2.5	33.5	3.5	32.5

【性別】

- 性別では、「地域の慣習やルールだから」や「少しでも社会の役に立ちたいと思ったから」は男性の方が高く、「職場や学校等で参加する機会を与えられたから」は女性の方が高くなっており、男女間の差が大きい。

○ 活動に参加したきっかけ【性別】

						最大値		最小値		(%)
	地域の慣習やルールだから	知人や友人に誘われたから	職場や学校等で参加する機会を与えられたから	活動内容が楽しそうだから	友人や仲間を増やしたかったから	自分や家族の生活の役に立つと思ったから	少しでも社会の役に立ちたいと思ったから	その他	参加したことがない	無回答
全 県	24.8	7.5	6.2	5.9	2.3	4.4	8.7	2.2	34.6	3.4
性別										
男 性	27.6	6.7	4.5	5.3	1.4	4.2	10.9	2.0	35.7	1.8
女 性	23.2	8.4	7.8	6.2	3.0	4.6	6.8	2.3	33.5	4.4
性別間の差	4.5	1.7	3.3	0.9	1.6	0.5	4.1	0.3	2.2	2.6

【世代別】どの世代においても「地域の慣習やルール」が最も高くなっている。また、それ以外の世代の特徴として、次の項目の割合が全県と比べて高くなっている。

〔若い世代〕 職場や学校等で参加する機会を与えられたから

活動内容が楽しそうだったから

自分や家族の生活の役に立つと思ったから

〔壮年世代〕 職場や学校等で参加する機会を与えられたから

〔高齢世代〕 少しでも社会の役に立ちたいと思ったから

知人や友人に誘われたから

若い世代の過半数が活動に参加したことがないことから、若い世代の地域活動への参加が課題と考えられる。

○ 活動に参加したきっかけ【世代別】

(%)

	地域の慣習やルール	知人や友人に誘われたから	職場や学校等で参加する機会を与えられたから	活動内容が楽しそうだったから	友人や仲間を増やしたかったから	自分や家族の生活の役に立つと思ったから	少しでも社会の役に立ちたいと思ったから	その他	参加したことがない	参加したことがある
全 県	24.8	7.5	6.2	5.9	2.3	4.4	8.7	2.2	34.6	62.0
世代別										
20～30代	13.6	6.1	7.2	7.9	2.7	6.8	1.8	1.9	50.2	47.9
40～50代	30.3	6.8	12.9	4.6	1.2	3.0	4.5	2.1	31.6	65.5
60代以上	26.8	8.9	1.8	5.7	2.8	4.3	13.9	2.3	29.3	66.5

○ 活動に参加したきっかけ【年代別】

最大値

最小値

(%)

	地域の慣習やルール	知人や友人に誘われたから	職場や学校等で参加する機会を与えられたから	活動内容が楽しそうだったから	友人や仲間を増やしたかったから	自分や家族の生活の役に立つと思ったから	少しでも社会の役に立ちたいと思ったから	その他	参加したことがない	無回答
全 県	24.8	7.5	6.2	5.9	2.3	4.4	8.7	2.2	34.6	3.4
年代別										
20代	9.3	5.4	7.7	6.4	2.1	5.4	2.4	2.1	57.8	1.5
30代	15.9	6.4	7.0	8.8	3.1	7.5	1.5	1.8	46.1	2.1
40代	23.7	7.7	17.9	5.5	0.9	3.9	2.4	2.9	30.7	4.3
50代	36.3	5.9	8.4	3.7	1.5	2.3	6.4	1.4	32.4	1.6
60代	32.3	5.5	2.8	6.5	1.8	4.0	12.7	3.3	28.3	2.8
70代	22.3	12.4	1.2	4.8	3.5	4.5	16.1	2.0	29.3	3.9
80歳以上	21.2	10.7	0.3	5.6	4.1	4.7	12.9	0.2	31.9	8.3
年代間の差	27.0	7.0	17.7	5.0	3.2	5.2	14.6	3.1	29.5	6.8



【在住年数別】

○ 活動に参加したきっかけ【在住別】										
	地域の慣習やルールだから	知人や友人に誘われたから	職場や学校等で参加する機会を与えられたから	活動内容が楽しそうだったから	友人や仲間を増やしたかったから	最大値 自分に立つと思っただから	最小値 少しも社会の役に立ちたいと思っただから	その他	参加したことがない	無回答
全 県	24.8	7.5	6.2	5.9	2.3	4.4	8.7	2.2	34.6	3.4
職業別										
1年未満	5.4	9.3	1.2	3.8	12.6	4.6	8.5	4.9	44.8	4.9
1～3年未満	13.9	4.5	4.0	8.3	0.0	5.9	3.5	3.9	54.1	1.9
3～5年未満	14.2	3.3	6.7	12.4	5.8	5.2	5.6	0.0	44.7	2.2
5～10年未満	20.5	8.8	12.1	4.7	2.1	3.6	1.9	2.0	42.0	2.2
10～15年未満	22.9	8.2	9.0	2.8	1.2	3.4	4.2	3.5	41.2	3.6
15～20年未満	23.6	6.0	6.6	9.4	0.5	9.0	4.8	1.6	35.2	1.8
20年以上	29.6	8.4	5.0	5.0	2.5	3.6	12.3	2.0	27.8	0.7
在住間の差	24.3	6.0	10.9	9.5	12.6	5.5	10.4	4.9	26.3	4.1

## 問7 活動への参加形態

### 問7

参加された地域活動は、どのような形で行う活動でしたか。次の中から当てはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

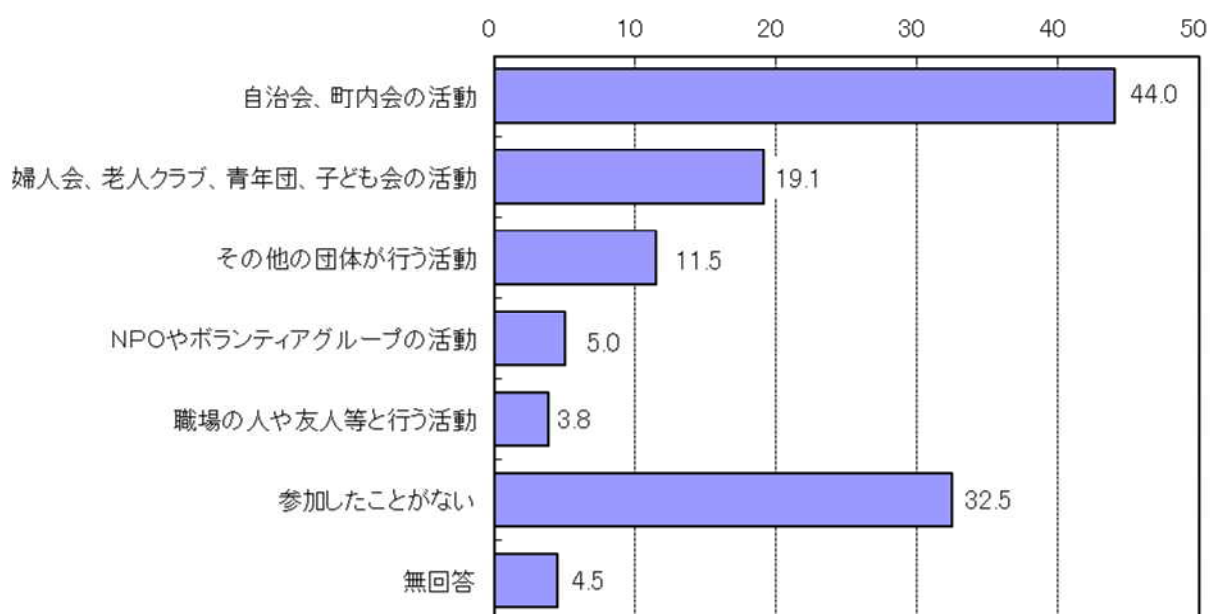
- 1 自治会、町内会の活動
- 2 婦人会、老人クラブ、青年団、子ども会の活動
- 3 NPOやボランティアグループの活動
- 4 その他の団体が行う活動
- 5 職場の人や友人等と行う活動
- 6 参加したことがない

### 【全 県】

- 「自治会、町内会の活動」が44.0%で最も高く、次に「婦人会、老人クラブ、青年団、子ども会の活動」が19.1%と続いており、自治会、町内会、婦人会、老人クラブなど地域団体を通じた活動が中心となっている。

### ○ 活動への参加形態

(%)



【地域別】

- 地域別では、阪神南以外は、「自治会、町内会の活動」が最も高く、阪神南は「参加したことがない」が最も高くなっている。

○ 活動への参加形態【地域別】

			最大値		最小値		(%)
	自治会、 町内会の活動	年 婦 人 会 、 老 人 ク ラ ブ 、 青 少 年 会 の 活 動	N P O や ボ ラ ン テ ィ ア グ の 活 動	そ の 他 の 団 体 が 行 う 活 動	職 場 の 人 や 友 人 等 と 行 う 活 動	参 加 し た こ と が な い	無 回 答
全 県	44.0	19.1	5.0	11.5	3.8	32.5	4.5
地域別							
神 戸	40.6	14.8	4.8	7.7	2.2	38.4	5.2
阪神南	29.4	10.0	4.1	15.2	4.5	46.1	4.8
阪神北	48.4	15.1	7.2	12.9	2.9	29.4	3.9
東播磨	45.6	24.8	4.1	12.6	4.4	28.6	3.7
北播磨	52.6	28.6	7.7	16.7	2.8	18.1	4.2
中播磨	51.9	26.7	4.4	8.5	2.6	26.7	3.3
西播磨	62.2	30.6	4.7	10.3	7.8	16.9	5.0
但 馬	48.0	31.8	5.1	16.2	7.8	15.9	6.1
丹 波	63.5	28.7	4.2	15.0	10.4	12.1	5.5
淡 路	55.5	28.1	4.3	9.6	5.7	22.8	2.8
地域間の差	34.1	21.7	3.6	9.0	8.2	34.0	3.2

【性別、年代別】

- 性別では、「自治会、町内会の活動」は男性が、「婦人会、老人クラブ、青年団、子ども会の活動」は女性が高くなっている。
- 年代別では、20代、30代は「参加したことがない」が高くなっている。

○ 活動への参加形態【性別】

			最大値		最小値		(%)
	自治会、 町内会の活動	年 婦 団 人 、 会 子 老 も 人 会 ク の ラ 活 ッ 動 プ 、 青	N P O や ボ ラ ン テ ィ ア グ の 活 動	そ の 他 の 団 体 が 行 う 活 動	職 場 の 人 や 友 人 等 と 行 う 活 動	参 加 し た こ と が な い	無 回 答
全 県	44.0	19.1	5.0	11.5	3.8	32.5	4.5
性別							
男 性	48.7	15.2	5.2	11.4	4.0	33.1	3.2
女 性	41.3	22.0	4.8	11.8	3.8	31.5	5.2
性別間の差	7.3	6.8	0.4	0.3	0.3	1.5	2.0

○ 活動への参加形態【年代別】

			最大値		最小値		(%)
	自治会、 町内会の活動	年 婦 団 人 、 会 子 老 も 人 会 ク の ラ 活 ッ 動 プ 、 青	N P O や ボ ラ ン テ ィ ア グ の 活 動	そ の 他 の 団 体 が 行 う 活 動	職 場 の 人 や 友 人 等 と 行 う 活 動	参 加 し た こ と が な い	無 回 答
全 県	44.0	19.1	5.0	11.5	3.8	32.5	4.5
年代別							
20代	23.9	6.3	4.5	7.2	4.7	57.7	1.8
30代	31.4	15.0	4.0	13.9	2.0	46.8	2.4
40代	42.8	19.7	3.5	12.8	6.5	29.2	3.6
50代	51.5	16.4	4.2	13.2	3.6	28.5	2.4
60代	51.8	14.2	5.6	12.4	3.6	27.4	4.4
70代	50.9	26.3	7.7	10.7	3.8	25.7	5.1
80歳以上	40.2	38.4	3.9	6.3	2.9	24.9	12.9
年代間の差	27.9	32.2	4.2	7.6	4.5	32.8	11.1

【在住年数別】

○ 活動への参加形態【在住別】		最大値	最小値	(%)			
自治会、町内会の活動	子ども会、青年団、クラブ、婦人会、老人クラブの活動	NPOやボランティアグループの活動	その他の団体が行う活動	職場の人や友人等と行う活動	参加したことがない	無回答	
全 県	44.0	19.1	5.0	11.5	3.8	32.5	4.5
職業別							
1年未満	23.1	3.3	7.3	19.0	1.5	37.5	9.8
1～3年未満	26.9	9.9	6.1	9.9	2.5	57.5	1.9
3～5年未満	34.2	8.3	0.0	6.5	9.2	44.9	2.9
5～10年未満	38.5	9.9	5.2	13.4	3.1	40.8	2.3
10～15年未満	39.2	17.2	2.6	11.8	2.8	38.1	3.7
15～20年未満	41.5	21.5	5.1	8.3	2.8	36.2	1.9
20年以上	50.9	23.2	5.8	12.4	4.1	24.4	0.8
職業間の差	27.8	19.9	7.3	12.6	7.7	33.1	9.0

問8 活動に参加しない、しにくい理由

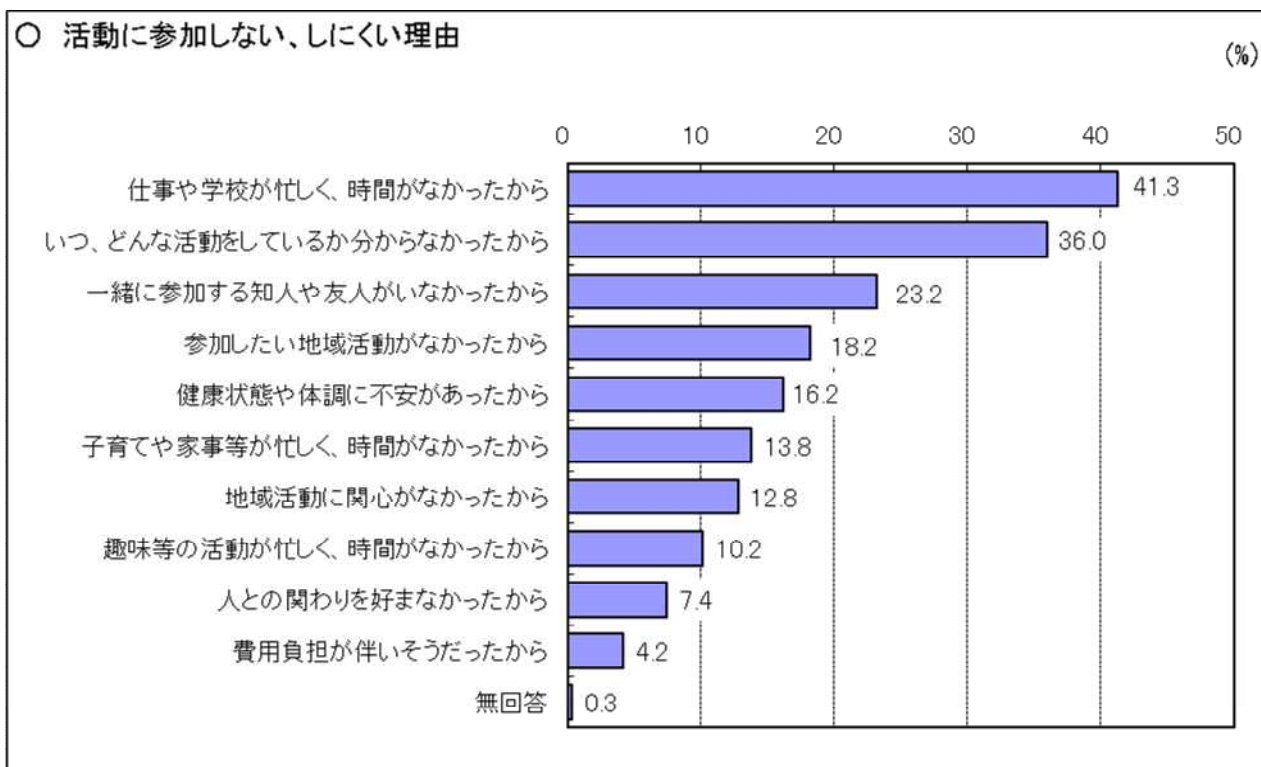
問8

これまで地域活動に参加しなかったり、参加しにくいと感じたことがある場合、その理由は何ですか。次の中からあてはまるものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 仕事や学校が忙しく、時間がなかったから
- 2 子育てや家事等が忙しく、時間がなかったから
- 3 趣味等の活動が忙しく、時間がなかったから
- 4 費用負担が伴いそうだったから
- 5 健康状態や体調に不安があったから
- 6 一緒に参加する知人や友人がいなかったから
- 7 参加したい地域活動がなかったから
- 8 地域活動に関心がなかったから
- 9 いつ、どんな活動をしているか分からなかったから
- 10 人との関わりを好まなかったから

【全 県】

- 「仕事や学校が忙しく、時間がなかったから」が41.3%と最も高く、次に「いつ、どんな活動をしているか分からなかったから」が36.0%で、「一緒に参加する知人や友人がいなかったから」が23.2%と続いている。



【地域別】

- 地域別では、「いつ、どんな活動をしているか分からなかったから」が、地域間の差が29ポイントと最も大きく、阪神南が47.6%で最も高く、但馬が18.6%で最も低くなっている。

○ 活動に参加しない、しにくい理由【地域別】											
								最大値	最小値		(%)
	仕事や学校が忙しく、時間がなかったから	子育てや家事等が忙しく、時間がなかったから	趣味等の活動が忙しく、時間がなかったから	費用負担が伴いそうだったから	健康状態や体調に不安があったから	一緒に参加する知人や友人がいなかったから	参加したい地域活動がなかったから	地域活動に関心がなかったから	いつ、どんな活動をしているか分からなかったから	人との関わりを好まなかったから	無回答
全 県	41.3	13.8	10.2	4.2	16.2	23.2	18.2	12.8	36.0	7.4	10.3
地域別											
神 戸	41.3	15.9	10.0	5.2	17.3	21.4	16.6	14.0	42.4	7.4	7.7
阪神南	44.2	13.0	10.4	3.7	13.0	29.7	19.3	13.0	47.6	8.2	7.1
阪神北	35.8	12.9	11.5	3.9	18.3	22.2	17.2	14.3	33.7	6.8	10.4
東播磨	40.8	13.6	10.2	1.7	11.2	23.8	18.4	12.9	31.3	7.5	11.2
北播磨	40.8	16.7	11.1	5.9	17.1	16.7	17.1	9.4	24.7	5.6	17.8
中播磨	42.6	11.1	8.9	4.4	16.7	23.7	21.5	11.1	28.1	8.5	12.6
西播磨	41.6	11.3	11.6	2.5	17.2	18.1	19.7	14.7	21.3	6.3	13.4
但 馬	40.9	15.2	9.5	7.8	25.0	19.3	18.6	8.4	18.6	7.8	16.9
丹 波	44.3	11.4	7.8	3.6	22.5	19.5	16.3	7.8	24.1	5.9	18.2
淡 路	42.7	12.1	7.5	3.9	19.9	24.9	18.5	8.9	29.5	7.8	11.0
地域間の差	8.5	5.6	4.1	6.1	13.8	13.0	5.2	6.9	29.0	2.9	11.2

【性別】

- 性別では、「仕事や学校が忙しく、時間がなかったから」は男性の方が、「子育てや家事等が忙しく、時間がなかったから」は女性の方が、それぞれ大幅に高くなっている。

○ 活動に参加しない、しにくい理由【性別】

							最大値		最小値		(%)
	仕事や学校が忙しく、時間がなかったから	子育てや家事等が忙しく、時間がなかったから	趣味等の活動が忙しく、時間がなかったから	費用負担が伴いそうだったから	健康状態や体調に不安があったから	一緒に参加する知人や友人がいなかったから	参加したい地域活動がなかったから	地域活動に関心がなかったから	いつ、どんな活動をしていくか分からなかったから	人との関わりを好まなかったから	無回答
全 県	41.3	13.8	10.2	4.2	16.2	23.2	18.2	12.8	36.0	7.4	10.3
性別											
男 性	49.6	6.5	13.8	4.3	14.3	21.3	18.8	14.0	35.6	8.2	9.8
女 性	35.8	19.7	7.5	4.0	17.2	24.6	18.0	12.0	37.0	6.8	9.8
性別間の差	13.8	13.2	6.3	0.3	2.9	3.3	0.8	2.1	1.4	1.3	0.1



【世代別】どの世代も「仕事や学校が忙しく時間がない」と「いつ、どんな活動をしているか分からなかったから」が上位となっている。また、それ以外の世代の特徴として、次の項目の割合が全県に比べて高くなっている。

〔若い世代〕子育てや家事等が忙しく、時間がなかったから

地域活動に関心がなかったから

〔壮年世代〕一緒に参加する友人や知人がいなかったから

子育てや家事等が忙しく、時間がなかったから

〔高齢世代〕健康状態や体調に不安があったから

○ 活動に参加しない、しにくい理由【世代別】 (%)

	仕事や学校が忙しく、時間がなかったから	子育てや家事等が忙しく、時間がなかったから	趣味等の活動が忙しく、時間がなかったから	費用負担が伴いそうだったから	健康状態や体調に不安があったから	一緒に参加する知人や友人がいなかったから	参加したい地域活動がなかったから	地域活動に関心がなかったから	いつ、どんな活動をしているか分からなかったから	人との関わりを好まなかったから
全 県	41.3	13.8	10.2	4.2	16.2	23.2	18.2	12.8	36.0	7.4
世代別										
20～30代	52.2	23.5	11.7	4.4	4.1	22.8	14.7	17.3	50.4	8.2
40～50代	58.3	17.4	7.4	4.6	7.3	26.9	19.1	12.4	34.7	7.0
60代以上	26.7	7.9	11.3	3.7	26.6	21.1	19.3	11.2	31.4	7.4

○ 活動に参加しない、しにくい理由【年代別】 最大値 最小値 (%)

	仕事や学校が忙しく、時間がなかったから	子育てや家事等が忙しく、時間がなかったから	趣味等の活動が忙しく、時間がなかったから	費用負担が伴いそうだったから	健康状態や体調に不安があったから	一緒に参加する知人や友人がいなかったから	参加したい地域活動がなかったから	地域活動に関心がなかったから	いつ、どんな活動をしているか分からなかったから	人との関わりを好まなかったから	無回答
全 県	41.3	13.8	10.2	4.2	16.2	23.2	18.2	12.8	36.0	7.4	10.3
年代別											
20代	59.2	9.2	15.7	3.3	2.1	21.0	18.9	18.8	53.7	9.3	1.2
30代	48.4	31.1	9.5	5.1	5.1	23.8	12.4	16.4	48.7	7.6	3.4
40代	54.0	22.9	5.3	4.1	4.9	30.6	15.8	13.8	36.0	8.7	3.3
50代	62.3	12.4	9.3	5.1	9.5	23.6	22.1	11.2	33.5	5.4	6.1
60代	38.9	11.5	9.8	3.6	17.8	20.3	21.8	13.8	32.9	8.6	11.8
70代	19.9	5.9	14.6	3.9	29.1	23.7	16.9	10.9	31.4	7.4	17.4
80歳以上	8.4	2.5	8.6	3.2	44.7	18.2	17.8	5.0	27.4	4.3	24.9
年代間の差	53.9	28.6	10.5	1.8	42.6	12.3	9.7	13.8	26.3	5.0	23.7

【在住年数別】

○ 活動に参加しない、しにくい理由【在住別】		最大値	最小値									(%)
	仕事や学校が忙しく、 時間がなかったから	子育てや家事等が忙しく、 時間がなかったから	趣味等の活動が忙しく、 時間がなかったから	費用負担が伴いそう だったから	健康状態や体調に不安 があったから	一緒に参加する知人や 友人がいなかったから	参加したい地域活動が なかったから	地域活動に関心がな かったから	いつ、どんな活動をし ているか分からなかった から	人との関わりを好まな かったから	無回答	
全 県	41.3	13.8	10.2	4.2	16.2	23.2	18.2	12.8	36.0	7.4	10.3	
職業別												
1年未満	37.2	1.9	3.4	1.2	14.5	10.9	0.5	10.9	47.8	9.6	4.8	
1～3年未満	31.6	24.7	3.2	8.3	11.1	31.9	8.3	12.8	61.3	7.4	6.3	
3～5年未満	40.2	27.9	9.3	5.3	10.1	23.9	17.8	17.7	48.2	5.3	4.4	
5～10年未満	48.6	27.9	11.9	3.0	6.8	21.7	12.4	15.2	42.8	9.3	2.0	
10～15年未満	46.9	14.0	8.5	4.0	10.3	26.9	20.8	14.8	35.1	11.2	4.5	
15～20年未満	46.4	12.5	7.5	4.9	15.3	29.6	17.5	15.9	40.5	8.5	1.7	
20年以上	39.7	9.7	11.8	3.7	20.0	20.6	20.6	11.0	30.5	6.2	0.9	
在住間の差	17.0	26.0	8.6	7.0	13.2	21.0	20.4	6.8	30.8	5.9	5.4	

## 問9 地域活動への参加意欲を喚起する条件

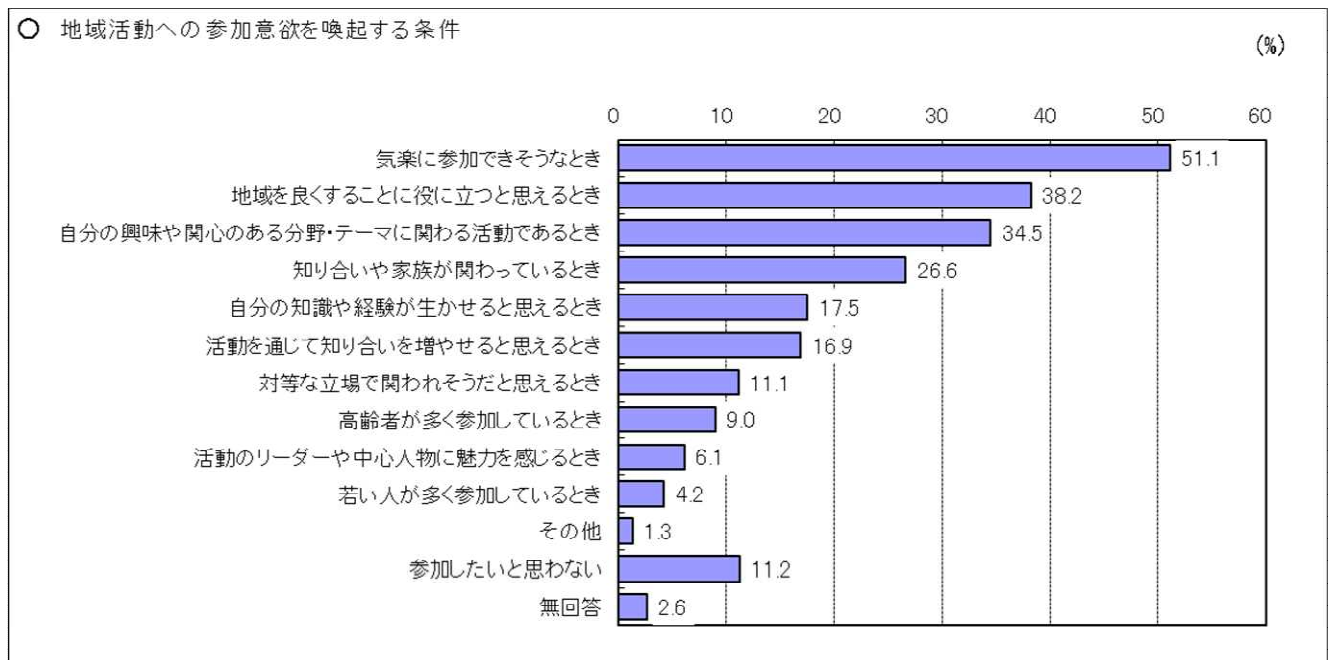
### 問9

お住まいの地域や生まれ育った地域のための活動に関わりたいと思えるのはどんなときですか。次の中からあてはまるものを3つまで選んで番号に○をつけてください。

- 1 地域を良くすることに役に立つと思えるとき
- 2 自分の興味や関心のある分野・テーマに関わる活動であるとき
- 3 活動のリーダーや中心人物に魅力を感じる時
- 4 知り合いや家族が関わっているとき
- 5 若い人が多く参加しているとき
- 6 高齢者が多く参加しているとき
- 7 対等な立場で関われそうだと思うとき
- 8 活動を通じて知り合いを増やせると思えるとき
- 9 自分の知識や経験が生かせると思えるとき
- 10 気楽に参加できそうなとき
- 11 その他 ( )
- 12 参加したいと思わない

### 【全 県】

- 「気楽に参加できそうなとき」が最も高く、半数を超えている。次に「地域を良くすることに役に立つと思えるとき」が38.2%と高く、以下、「自分の興味や関心のある分野・テーマに関わる活動であるとき」が34.5%、「知り合いや家族が関わっているとき」が26.6%と続いている。



【地域別】

- 全県で最も高い「気軽に参加できそうなとき」は、神戸のみが全県（51.1%）を超えている。また、次に高い「地域を良くすることに役に立つと思えるとき」は、阪神南、阪神北、東播磨以外は全県（38.2%）を超え、郡部が比較的高くなっている。

○ 地域活動への参加意欲を喚起する条件【地域別】

	最大値										最小値		(%)	
	地域を良くすることに役に立つと思えるとき	分野・テーマに関わる活動であるとき	自分の興味や関心のある物に魅力を感じる時	活動のリーダーや中心人物に魅力を感じる時	知り合いや家族が関わっているとき	若い人が多く参加しているとき	高齢者が多く参加しているとき	対等な立場で関わられそうだと思うとき	活動を通じて知り合いを増やせると思えるとき	自分の知識や経験が生かせると思えるとき	気楽に参加できそうなとき	その他	参加したいと思わない	無回答
全 県	38.2	34.5	6.1	26.6	4.2	9.0	11.1	16.9	17.5	51.1	1.3	11.2	2.6	
地域別														
神 戸	38.7	36.9	4.8	24.0	4.1	7.4	9.6	14.4	17.3	58.3	1.8	11.4	2.2	
阪神南	36.4	37.5	7.8	25.7	4.5	9.3	12.3	19.0	18.2	50.9	0.7	12.3	1.9	
阪神北	37.3	37.3	5.0	26.9	3.2	9.3	12.2	17.2	17.9	46.6	1.1	12.2	2.2	
東播磨	32.3	32.0	6.1	30.3	5.1	7.8	10.2	17.3	18.4	48.3	1.0	10.5	3.1	
北播磨	39.7	32.4	4.5	30.0	6.3	10.5	12.9	17.8	16.0	46.7	1.0	9.8	4.5	
中播磨	40.4	28.1	6.3	25.6	2.6	8.9	10.4	20.4	15.9	50.0	1.5	12.6	2.2	
西播磨	42.8	34.1	7.8	29.1	4.7	11.9	9.7	18.1	16.6	45.9	1.3	6.6	3.8	
但 馬	45.3	24.7	7.8	29.7	3.7	14.5	12.5	12.2	19.3	45.9	1.7	11.5	4.4	
丹 波	44.0	36.2	7.2	27.7	4.2	11.4	15.3	17.9	20.5	45.9	2.6	4.9	4.6	
淡 路	43.4	27.8	8.5	28.5	5.0	11.7	14.6	14.6	13.5	44.5	1.1	10.0	2.5	
地域間の差	13.0	12.9	4.0	6.3	3.7	7.1	5.7	8.2	7.0	13.8	1.9	7.7	2.7	

【性別】

- 性別では、「地域を良くすることに役に立つと思えるとき」は男性の方が、「自分の興味や関心のある分野・テーマに関わる活動であるとき」は女性の方がそれぞれ大幅に高くなっている。

○ 地域活動への参加意欲を喚起する条件【性別】

									最大値		最小値		(%)	
	地域を良くすることに役に立つと思えるとき	分野・テーマに関わる活動であるとき	自分の興味や関心のある分野・テーマに関わる活動の魅力を感じる時	活動のリーダーや中心人物に魅力を感じる時	知り合いや家族が関わっている時	若い人が多く参加している時	高齢者が多く参加している時	対等な立場で関われそうと思える時	活動を通じて知り合いを増やせると思える時	自分の知識や経験が生かせると思える時	気楽に参加できそうとき	その他	参加したいと思わない	無回答
全 県	38.2	34.5	6.1	26.6	4.2	9.0	11.1	16.9	17.5	51.1	1.3	11.2	2.6	
性別														
男 性	45.4	27.3	5.9	24.7	5.2	10.2	13.1	17.4	21.3	45.0	1.5	12.8	1.6	
女 性	33.3	40.1	6.4	28.3	3.1	8.0	9.9	17.0	15.1	55.8	1.2	9.7	2.9	
性別間の差	12.1	12.8	0.6	3.6	2.1	2.1	3.3	0.4	6.1	10.8	0.2	3.1	1.3	

【世代別】どの世代においても、「気楽に参加できそうなとき」が最も高く、全体の半数を超えている。

また、それ以外の世代の特徴として、次の項目の割合が全県と比べて高くなっている。

〔若い世代〕自分の興味や関心のある分野・テーマに関わるとき

知り合いや家族が関わっているとき

〔壮年世代〕地域を良くすることに役に立つと思えるとき

自分の興味や関心のある分野・テーマに関わるとき

知り合いや家族が関わっているとき

〔高齢世代〕地域を良くすることに役に立つと思えるとき

対等な立場で関われそうだと思うとき

高齢者が多く参加しているとき

○ 地域活動への参加意欲を喚起する条件【世代別】

(%)

	地域を良くすることに役に立つ と思えるとき	自分の興味や関心のある分野・ テーマに関わる活動であるとき	活動のリーダーや中心人物に魅 力を感じる時	知り合いや家族が関わっている とき	若い人が多く参加しているとき	高齢者が多く参加しているとき	対等な立場で関われそうだと思 えるとき	活動を通じて知り合いを増やせ ると思えるとき	自分の知識や経験が生かされると 思えるとき	気楽に参加できそうなとき	参加したいと思わない
全 県	38.2	34.5	6.1	26.6	4.2	9.0	11.1	16.9	17.5	51.1	11.2
世代別											
20～30代	30.5	43.5	4.6	41.1	12.2	1.3	8.3	18.3	16.1	52.1	10.0
40～50代	41.4	40.3	5.0	32.5	2.9	1.0	9.1	16.4	18.4	54.8	9.1
60代以上	40.0	27.1	7.6	16.9	1.2	17.3	13.9	17.1	18.0	48.4	12.8

○ 地域活動への参加意欲を喚起する条件【年代別】

最大値 最小値 (%)

	地域を良くすることに役に立つ と思えるとき	自分の興味や関心のある分野・ テーマに関わる活動であるとき	活動のリーダーや中心人物に魅 力を感じる時	知り合いや家族が関わっている とき	若い人が多く参加しているとき	高齢者が多く参加しているとき	対等な立場で関われそうだと思 えるとき	活動を通じて知り合いを増やせ ると思えるとき	自分の知識や経験が生かされると 思えるとき	気楽に参加できそうなき	その他	参加したいと思わない	無回答
全 県	38.2	34.5	6.1	26.6	4.2	9.0	11.1	16.9	17.5	51.1	1.3	11.2	2.6
年代別													
20代	29.7	45.8	5.1	37.6	19.8	1.5	5.9	16.2	18.9	47.0	3.4	12.9	0.1
30代	31.0	42.2	4.3	42.9	8.1	1.2	9.6	19.4	14.5	54.8	0.4	8.4	0.2
40代	36.2	41.3	5.1	39.6	3.9	0.7	8.6	14.4	15.1	55.1	1.7	8.2	0.6
50代	46.2	39.3	4.9	26.0	2.0	1.3	9.6	18.2	21.3	54.5	0.2	10.0	0.1
60代	42.7	28.5	7.2	20.9	1.5	6.6	15.3	16.6	20.4	51.4	1.7	13.1	3.5
70代	36.8	28.4	10.0	15.0	1.2	21.3	15.0	19.2	19.0	46.1	1.7	10.8	3.6
80歳以上	39.2	20.9	4.2	10.2	0.5	36.8	7.9	14.1	10.1	45.3	1.2	15.9	9.3
年代間の差	16.5	24.9	5.9	32.7	19.3	36.1	9.4	5.4	11.2	9.9	3.2	7.7	9.2

【在住年数別】

○ 地域活動への参加意欲を喚起する条件【在住別】

最大値

最小値

(%)

	地域を良くすることに役に立つと思えるとき	自分の興味や関心のある分野・テーマに関わる活動であるとき	活動のリーダーや中心人物に魅力を感じる時	知り合いや家族が関わっているとき	若い人が多く参加しているとき	高齢者が多く参加しているとき	対等な立場で関われそうだと思うとき	活動を通じて知り合いを増やせると思えるとき	自分の知識や経験が生かせると思えるとき	気楽に参加できそうなおとき	その他	参加したいと思わない
全 県	38.2	34.5	6.1	26.6	4.2	9.0	11.1	16.9	17.5	51.1	1.3	11.2
職業別												
1年未満	43.0	34.1	0.0	9.7	5.4	0.0	4.2	27.9	24.1	61.5	0.0	6.8
1～3年未満	32.8	42.3	9.1	29.0	5.7	1.3	8.4	24.6	18.0	54.4	4.6	10.5
3～5年未満	35.3	45.8	2.3	35.4	7.2	8.2	7.2	13.9	15.1	53.1	1.3	12.5
5～10年未満	29.4	45.4	5.0	32.3	9.2	1.2	9.9	14.9	14.9	54.8	3.1	11.5
10～15年未満	38.7	34.9	5.1	30.2	1.7	4.3	12.8	14.4	18.4	53.4	2.4	13.6
15～20年未満	38.6	30.9	3.9	25.4	3.5	9.8	10.3	14.3	16.6	49.8	0.7	13.8
20年以上	40.8	31.5	7.5	24.5	3.2	12.1	12.3	17.9	18.5	49.4	0.7	9.9
在住間の差	13.6	14.9	9.1	25.7	7.5	12.1	8.7	14.0	9.2	12.1	4.6	7.0



### 3 『県行政への参画と協働』等に関することについて

#### 問10 地域の課題解決のための行政との関わり方

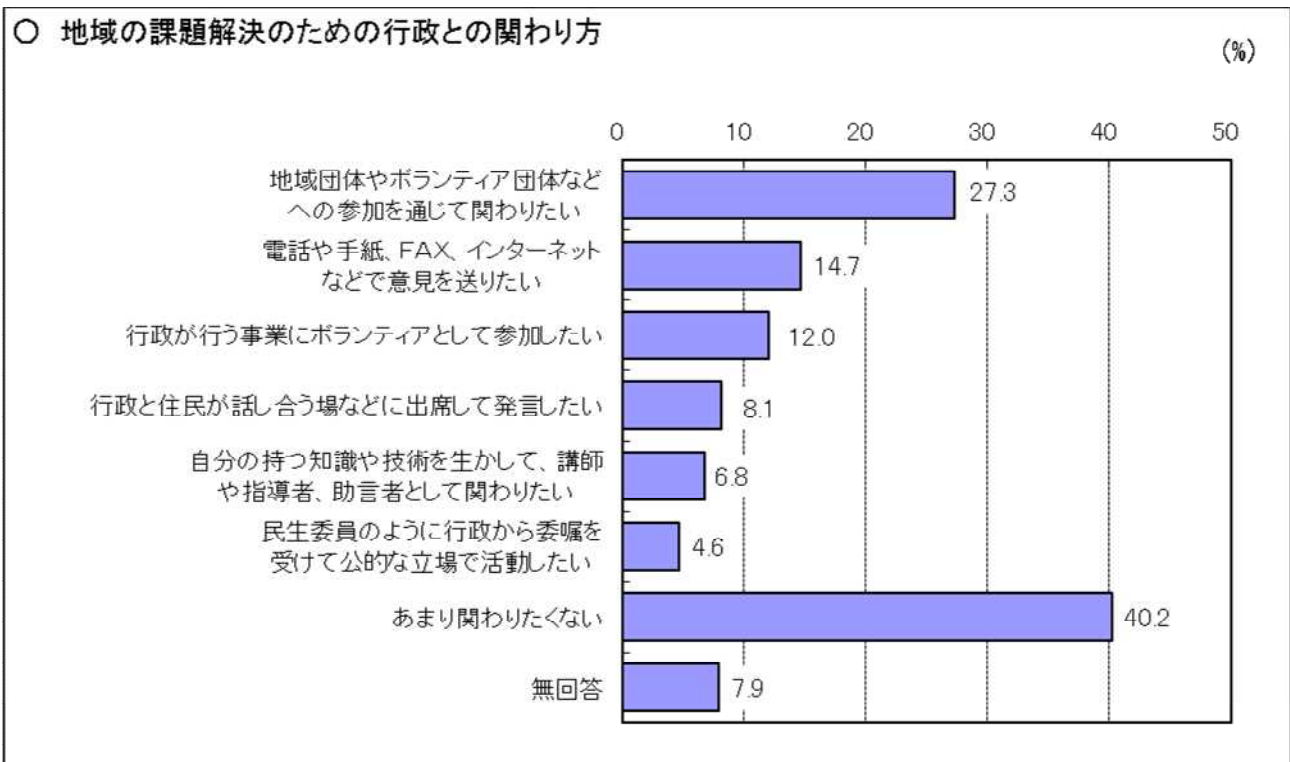
##### 問10

あなたは、お住まいの地域の課題を解決するため、行政にどのような形で関わりたいと思いますか。次の中からあてはまるものを全て選んで番号に○をつけてください。

- 1 地域団体やボランティア団体などへの参加を通じて関わりたい
- 2 行政が行う事業にボランティアとして参加したい
- 3 電話や手紙、FAX、インターネットなどで意見を送りたい
- 4 行政と住民が話し合う場などに出席して発言したい
- 5 自分の持つ知識や技術を生かして、講師や指導者、助言者として関わりたい
- 6 民生委員のように行政から委嘱を受けて公的な立場で活動したい
- 7 あまり関わりたいくない

##### 【全 県】

- 「地域団体やボランティア団体などへの参加を通じて関わりたい」が27.3%と最も高い。次に「電話や手紙、FAX、インターネットなどで意見を送りたい」が14.7%で、「行政が行う事業にボランティアとして参加したい」が12.0%と続いている。一方「あまり関わりたいくない」が40.2%となっている。



【地域別】

- 地域別では、「地域団体やボランティア団体などへの参加を通じて関わりたい」が全ての地域で、最も高くなっている。「あまり関わりたいくない」が地域間で最も差があり、阪神北が44.1%で最も高く、丹波が27.7%で最も低くなっている。

○地域の 課題解決のための行政との関わり方【地域別】		最大値			最小値			(%)
	地域団体やボランティア団体などへの参加を通じて関わりたい	行政が行う事業にボランティアとして参加したい	電話や手紙、FAX、インターネットなどで意見を送りたい	行政と住民が話し合う場などに出席して発言したい	自分の持つ知識や技術を生かして、講師や指導者、助言者として関わりたい	民生委員のように行政から委嘱を受けて公的な立場で活動したい	あまり関わりたいくない	無回答
全 県	27.3	12.0	14.7	8.1	6.8	4.6	40.2	7.9
地域別								
神 戸	25.1	12.2	18.8	6.6	6.6	4.8	42.4	7.0
阪神南	26.8	12.3	12.6	8.6	8.2	4.8	41.6	7.4
阪神北	25.8	11.5	17.2	7.9	6.1	3.2	44.1	5.0
東播磨	26.5	10.9	16.3	7.1	6.8	4.4	36.7	8.5
北播磨	28.9	9.1	11.1	10.5	4.2	5.6	38.0	11.1
中播磨	30.0	12.6	10.7	5.6	6.7	3.7	40.0	8.1
西播磨	32.5	15.9	10.6	12.2	7.2	7.2	31.6	9.4
但 馬	33.8	10.5	8.1	14.5	6.1	4.1	32.4	14.2
丹 波	36.2	15.0	10.4	13.0	7.2	6.8	27.7	12.7
淡 路	27.4	12.1	8.2	11.4	6.8	3.6	42.3	8.9
地域間の差	11.1	6.9	10.7	9.0	4.0	4.0	16.4	9.2

【性別、年代別】

- 性別では、「行政と住民が話し合う場などに出席して発言したい」や「自分の持つ知識や技術を活かして、講師や指導者、助言者として関わりたい」は男性の方が高く男女間の差が大きい。
- 全県で、最も高い「地域団体やボランティア団体などへの参加を通じて関わりたい」(27.3%)は、30代と80歳以上以外は全県を超えている。また、「あまり関わりたいくない」は、50、60代と80歳以上が、全県(40.2%)より低くなっている。

○ 地域の課題解決のための行政との関わり方【性別】

	最大値	最小値		(%)					
を通じて関わりたい	地域団体やボランティアなどへの参加を	行政が行う事業に参加したい	行政が行う事業に参加したい	電話や手紙、FAX、インターネットなどで意見を送りたい	行政と住民が話し合う場などに出席して発言したい	自分の持つ知識や技術を生かして、講師や指導者、助言者として関わりたい	民生委員のよう行政から委嘱を受けて公的な立場で活動したい	あまり関わりたいくない	無回答
全 県	27.3	12.0	14.7	8.1	6.8	4.6	40.2	7.9	
性別									
男 性	28.5	13.7	15.5	11.3	9.5	5.7	39.6	5.1	
女 性	26.9	11.2	14.4	5.5	5.0	3.9	40.5	9.2	
性別間の差	1.6	2.5	1.1	5.8	4.5	1.8	0.9	4.1	

○ 地域の課題解決のための行政との関わり方【年代別】

	最大値	最小値		(%)					
を通じて関わりたい	地域団体やボランティアなどへの参加を	行政が行う事業に参加したい	行政が行う事業に参加したい	電話や手紙、FAX、インターネットなどで意見を送りたい	行政と住民が話し合う場などに出席して発言したい	自分の持つ知識や技術を生かして、講師や指導者、助言者として関わりたい	民生委員のよう行政から委嘱を受けて公的な立場で活動したい	あまり関わりたいくない	無回答
全 県	27.3	12.0	14.7	8.1	6.8	4.6	40.2	7.9	
年代別									
20代	29.0	12.7	23.3	4.1	12.8	3.9	40.4	2.3	
30代	23.5	10.8	23.5	5.3	7.4	2.4	40.7	2.0	
40代	28.1	12.9	19.3	5.9	4.0	2.1	42.0	4.6	
50代	32.7	13.8	18.8	6.7	8.0	6.2	38.7	4.0	
60代	28.6	11.5	10.0	9.8	9.5	6.3	36.7	8.7	
70代	27.9	13.5	7.4	11.6	3.9	4.5	44.1	10.2	
80歳以上	19.1	10.0	6.7	9.6	3.6	6.2	39.1	23.3	
年代間の差	13.6	3.8	16.8	7.5	9.2	4.3	7.5	21.3	

【在住年数別】

○ 地域の課題解決のための行政との関わり方【在住別】		最大値			最小値			(%)
	地域団体やボランティア団体などへの参加を通じて関わりたい	行政が行う事業にボランティアとして参加したい	電話や手紙、FAX、インターネットなどで意見を送りたい	行政と住民が話し合う場などに出席して発言したい	自分の持つ知識や技術を生かして、講師や指導者、助言者として関わりたい	民生委員のように行政から委嘱を受けて公的な立場で活動したい	あまり関わりたくない	無回答
全 県	27.3	12.0	14.7	8.1	6.8	4.6	40.2	7.9
職業別								
1年未満	9.4	1.4	8.7	10.6	16.7	6.4	54.0	4.9
1～3年未満	24.1	17.0	19.4	5.2	10.4	7.3	39.6	5.8
3～5年未満	24.9	12.3	23.8	3.6	6.5	2.0	42.3	3.1
5～10年未満	23.3	7.1	19.4	6.0	6.0	1.6	48.3	2.2
10～15年未満	26.6	14.6	13.9	4.3	5.9	2.2	46.6	3.4
15～20年未満	27.7	14.6	17.3	5.7	6.7	3.0	40.9	1.8
20年以上	29.7	12.0	12.4	10.3	6.7	6.0	36.5	0.7
在住間の差	20.3	15.6	15.1	6.9	10.8	5.7	17.5	5.1